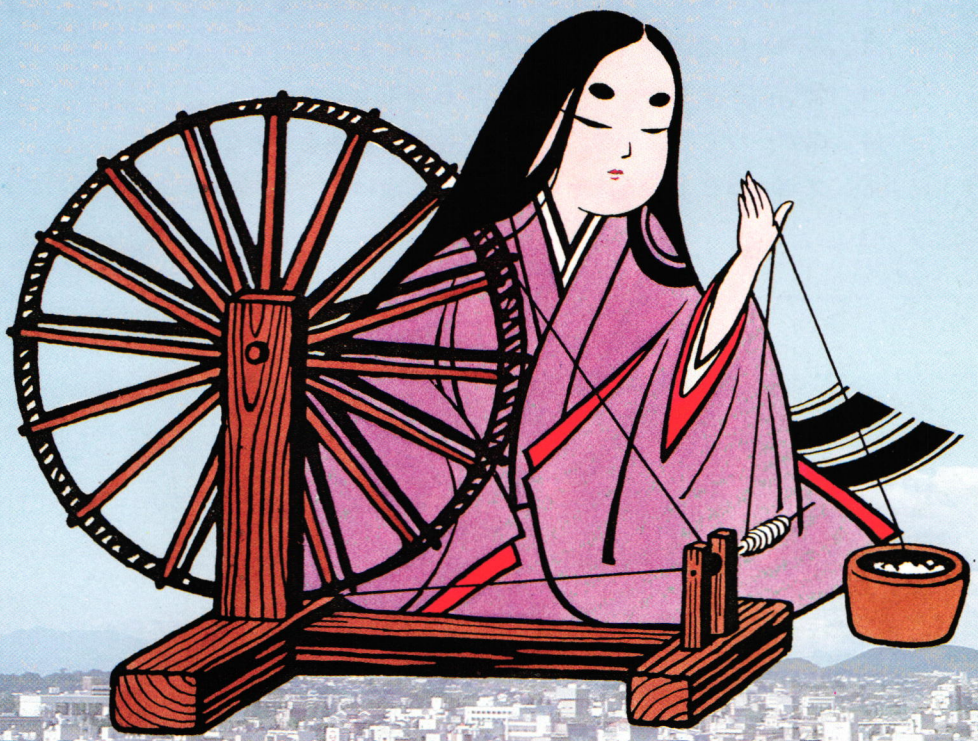
第38回国民体育大会秋季大会

バドミントン



期　日　昭和58年10月16日(日)～10月19日(水)

会　場　桐生市民体育館

主　催　(財)日本体育協会・文部省・群馬県・桐生市

(日体協マーク)

アマチュア・スポーツのあり方

スポーツは、人々が、楽しみと、よりよく生きるために、他から求められることなく、自らの能力に応じて行なう自由な身体活動である。明るい光と、すがすがしい環境の中で行なわれるスポーツは、そのまま豊かな国民生活の形成に役立つものとなろう。

このようにして育まれるスポーツが、あまねく国民の間に行きわたることによって、健康な国民がつくられ、正しいスポーツマンシップが生まれることを願い、ここにアマチュア・スポーツを楽しむ人々のあり方を定めた。

アマチュア・スポーツマンは、

1．スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行なう。

2．ルールに従い、フェアプレーに終始する。

3．常に相手を尊重しつつ、自己の最善をつくす。

4．スポーツを行なうことによって物質的利益を求めない。

5．スポーツによって得た名声を利用しない。

（日本体育協会　昭和45年制定）



桐生市民体育館

第３８回国民体育大会シンボルマーク・テーマ・スローガン

シンボルマーク



心のふるさととして親しまれてきた，群馬を代表する上毛三山，赤城，榛名，妙義山と風に向かって元気に走りぬく県民の姿を表現し，21世紀に向けて健康で文化の香り高いあすの郷土を象徴するものである。

テ　ー　マ　　**あかぎ国体**

関東平野が北に尽きる前面に泰然としてそびえる赤城山はわが国の数多い山の中でも裾野を長く引く美しい山容で知られ，古代から神として仰がれ，心のふるさととして親しまれてきた群馬を代表する名山である。

しかし，この静なる山も夏季は雷，冬季は吹きすさぶ赤城おろしのからっ風を発して動なる山となる。静なる「心」と動なる「技」を結び競う場として58年国体が群馬の地に開かれるにあたりその成功を期して「あかぎ国体」とする。

ス ロ ー ガ ン　　**風に向かって走ろう**

大自然にも社会にもさまざまな風が吹く。これらの風に，ただ吹き流されてしまうことなく，すべての人が，風に向かって元気に走りぬく強い意志と持続性とを養いたい。そしてこれを＜あかぎ国体＞のあらゆる面で充分に発揮すると共に，かがやかしい未来を建設するエネルギーとしようではないか。

表紙説明

山と川のあるまち－自然に恵まれた桐生

関東平野の北部，なだらかな山々に包まれた織物のまち，日本のシルクロードといわれる桐生市があります。

桐生市は73％が山地，市街地は東・北・西の三方を山々に囲まれ，渡良瀬川に面する南面がひらけ，その川を隔てて八王子山丘陵に対面しています。

北部の山系には，ふもとに花の吾妻公園をふところに抱いた吾妻山や市街地が一望できる雷電山などの高低さまざまの山々が波のように広がり，春の桜初夏の新緑，秋の紅葉と四季おりおり美しい景観をつくりだし住む人にやすらぎを与えています。

足尾山地の南西ろくには渡良瀬川が南へ流れ，桐生市街は渡良瀬川，その支流桐生川にはさまれる形で南北に細長く形成されています。渡良瀬川沿岸は風光めいびで，特に川沿いに奇岩がそびえる丸山公園があり，一方，梅田の山奥に源を発する桐生川上流には自然の美しい山渓が続き，清流には山女や岩魚が遊び，「川のり」が育っています。

白滝姫の織物伝説

この桐生川の清流を生かしてはぐくまれてきたのが桐生織物です。

桐生織物のおこりは，今から1200年ほど前の淳仁天皇の時代にさかのぼります。当時，天皇家に仕えた桐生の人山田おのこが官女白滝姫を恋慕い，その心を歌に詠んだことが，たまたま天皇の目にとまり，白滝姫とともに郷里仁田山（今の桐生市川内町五丁目）に帰ることを許されました。白滝姫が養蚕や機織りに明るかったので，これを村人に伝えたのが桐生織物の発祥といわれ，いまなお機神様として白滝神社に祭られています。

山あいの霧－地名のいわれ

美しい自然によってはぐくまれた桐生は，その地名もまた，自然が生みだした産物でもあります。

〝桐生〟という名は元来この地方が山の中にあり，朝夕，霧がたちのぼることが多かったので〝霧生〟の名が生まれ，それが転化したもの。また，桐の木がよく生えるので桐生となったともいわれています。いずれにしろ，三方を山に包まれたこの地ならではの地名と言えましょう。

目　次
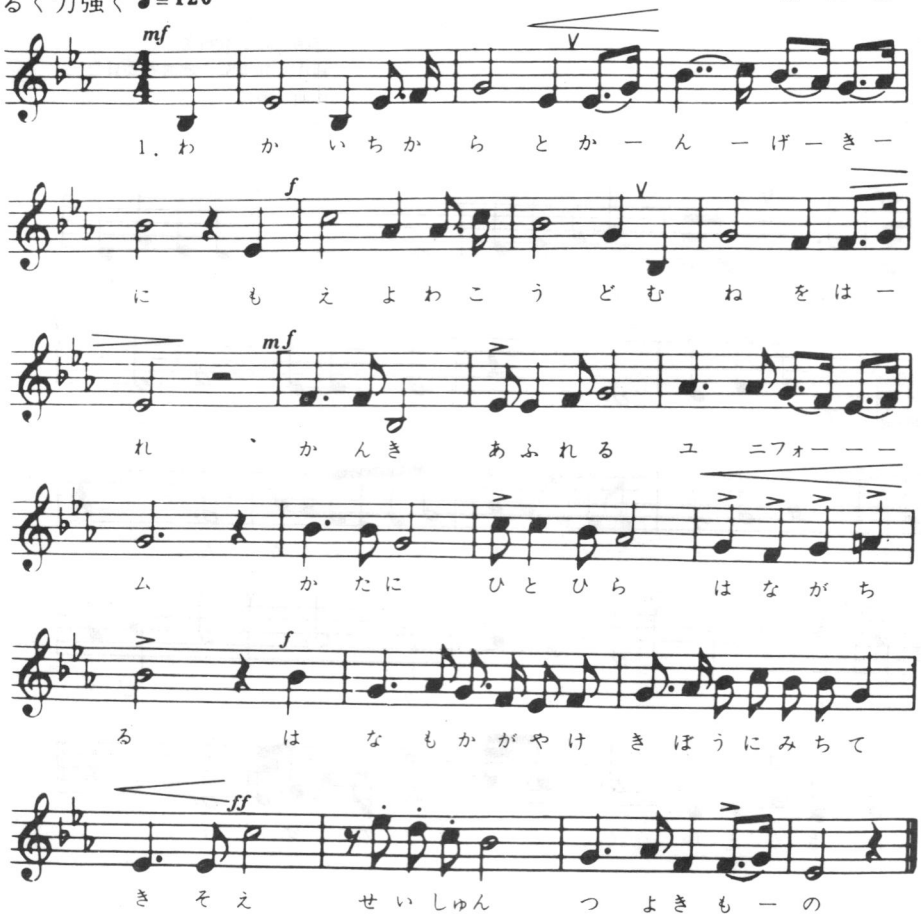
大会歌「若い力」…… 1
群馬県の歌…… 2
あいさつ…… 3
歓迎のことば…… 3
国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程…… 5
国民体育大会会長トロフィー授与規程…… 6
バドミントン競技成績採点方法…… 7
競技会役員…… 8
競技役員…… 10
競技補助員…… 12
競技会係員…… 13
競技会補助員…… 15
協力団体…… 16
桐生市実施本部員…… 17
式典次第・諸会議日程…… 20
競技日程…… 21
競技組合せ表…… 22
練習会場使用日程表…… 24
バドミントンの手引き…… 26
都道府県別参加人員一覧表…… 28
参加監督・選手一覧表…… 29
男女総合成績（天皇杯得点）採点表…… 41
女子総合成績（皇后杯得点）採点表…… 42
競技記録…… 43
過去の栄冠…… 47
競技会場配置図…… 59
競技会場周辺配置図…… 61
競技会場・練習会場案内図…… 62
日体協・文部省・都道府県本部宿舎一覧表…… 67
役員・選手宿舎一覧表…… 69
宿舎案内図…… 71
臨時バス時刻表…… 73
競技会関係電話番号一覧表…… 77
競技別会場地一覧図…… 78

大会歌

若い力

日本体育協会選定
佐伯孝夫 作詞
高田信一 作曲

明るく力強く ♩=120



この「若い力」は、昭和22年に作詞・作曲され、第2回国民体育大会から大会歌として制定され用いられています。

大会歌
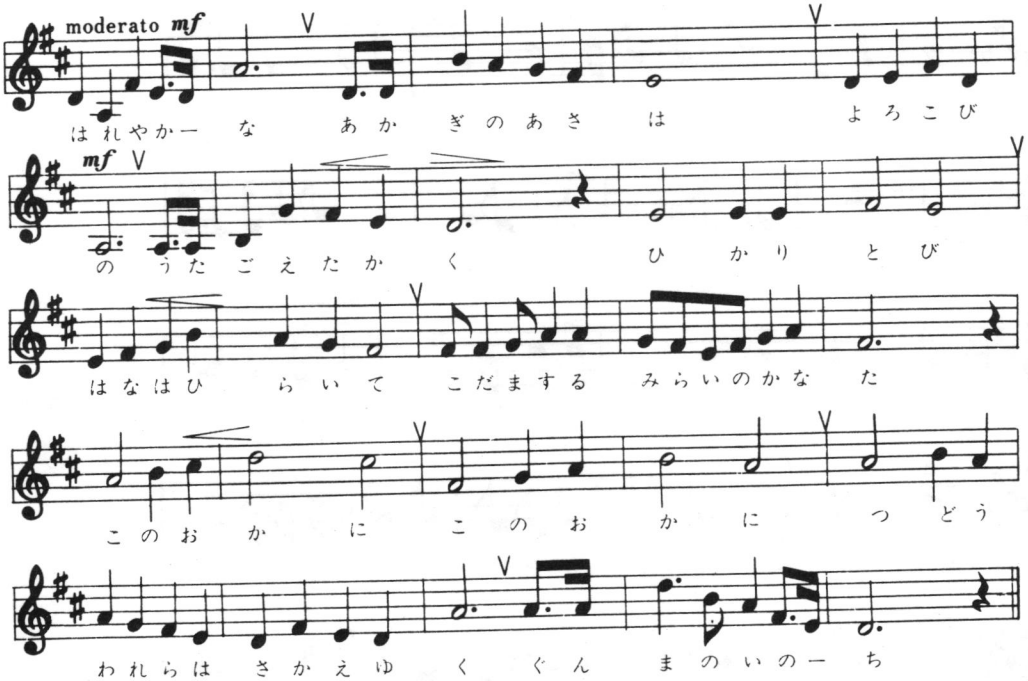
若い力

一、
若い力と 感激に
燃えよ若人 胸を張れ
歓喜あふれる ユニフォーム
肩にひとひら 花が散る
花も輝け 希望にみちて
競え青春 強き者

二、
薫る英気と 純情に
瞳あかるい スポーツマン
僕のよろこび 君のもの
挙る凱歌に 虹が立つ
友情身にしむ 熱こそいのち
競え青春 強き者

群馬県の歌

作詞　高草木昭允
補作　群馬県の歌選考委員会
作曲　服部　良一



群馬県の歌

一、晴れやかな　赤城の朝は
よろこびの　歌ごえ高く
光とび　花はひらいて
こだまする　未来のかなた
この丘に
この丘に　つどうわれらは
栄えゆく　群馬のいのち

二、あかねいろ　利根川清く
夕ばえは　もえてかがやき
ほこりある　歴史うつせば
とこしえの　文化はみのる
この道に
この道に　つどうわれらは
さち多い　群馬のほまれ

三、ふるさとを　姿にうかべ
鶴のまう　夢はなつかし
もりあがれ　こころ合わせて
生産の　いしずえ築く
この意気に
この意気に　つどうわれらは
あすをよぶ　群馬のちから

あ　い　さ　つ



財団法人　日本バドミントン協会

会　長　　桜　内　義　雄

第38回国民体育大会バドミントン競技大会の開催に当り，一言ごあいさつ申し上げます。

昨年の島根国体より一ケ年の今日まで，バドミントン競技は更に国民各層に亘って，巾広くかつ着実な発展を遂げてまいりました。「すべての人々がスポーツを楽しみ，健康で活力あふるる豊かな生活」を目指す国民体育大会の主旨に思いを至すとき，かかるバドミントン競技の発展は誠に欣快と存ずる次第であります。この一年間をかえりみますに，国内にあっては全日本総合選手権大会をはじめ各種大会と，新しく全日本ジュニア選手権大会，全日本家庭婦人競技大会を開催し，各層がそれぞれの分野で卓越した技術をみせられ活躍されました。また国際行事としては例年行われる大会への参加と，アジア大会での活躍があり，まことに稔り多い年でありました。

このようなとき，第38回国民体育大会に参加される選手諸君におかれては，どうか日頃，努力精進を重ねられた技倆を遺憾なく発揮されますよう，衷心より熱望いたします。

終りに，本大会開催に当り，準備万端お世話くださいました，群馬県ならびに地元桐生市の関係各位に対し，心から厚くお礼申し上げます。

歓　迎　の　こ　と　ば



第38回国民体育大会群馬県実行委員会

会　長　群馬県知事　　清　水　一　郎

さわやかな秋空のもと，山と水と緑に恵まれたこの群馬県に，天皇陛下の御臨席を仰ぎ，全国各地から選抜された選手並びに役員の皆様をお迎えして，第38回国民体育大会秋季大会が盛大に開催できますことは，誠に喜ばしく，188万県民と共に心から歓迎を申し上げます。

私たちは，このたびの国民体育大会開催にあたり，県民の心のふるさととして親しまれてきた名山赤城の名にちなみ，テーマ「あかぎ国体」とし，「風に向かって走ろう」をスローガンに，内容豊かな国民体育大会とするために精一杯努力してまいりました。

どうか選手の皆さん，日ごろの練習の成果を十分に発揮され，栄えある郷土の代表として立派な成績をあげられますよう期待いたします。

また，この機会に群馬の美しい自然を満喫され，あわせて温かい人情の輪を広げていただき，いつまでも心に残る「あかぎ国体」にしていただきたいものと願っております。

おわりに，本大会の開催にあたり，関係各位から寄せられました多大な御支援と御協力に対し，厚く御礼を申し上げ歓迎のことばといたします。

歓　迎　の　こ　と　ば



第38回国民体育大会桐生市実行委員会
会　長　　桐生市長　　小　山　利　雄

「あかぎ国体」のテーマのもと，美しい山々と清流につつまれたここ桐生市に，全国各地からバドミントン競技の精鋭並びに役員の皆さんを多数お迎えして，第38回国民体育大会バドミントン競技会が盛大に開催されますことは，13万市民にとりまして生涯忘れ得ぬ感激であり，心から歓迎申し上げます。

バドミントンは，国民各層に巾広くかつ着実に発展しており，本競技会に参加の皆さんは，日頃職務に，学業に専念する一方バドミントンに親しみ，精進を積み重ね，各地の激戦を勝ち抜かれ，出場の栄誉を得られた優秀な選手諸君であり，すぐれた技量とマナーによって，すばらしい競技が展開されることを期待しております。

どうぞ，選手の皆さんには，日頃練磨されました力と技を存分に発揮され，郷土の名誉とスポーツの栄光を目ざし，正々堂々悔いのない競技が行われるよう，またお互いの友情とと連帯の輪を広げられ，限りなき未来に向かっての飛躍向上の場となるよう念願して止みません。

桐生市民は，このスポーツの祭典において，選手，役員の皆さんが十二分に実力が発揮され，輝かしい成果をおさめられますことを念じ，総力を結集して諸準備に努力を傾注してまいりましたが，種々不行届きの点も多いことと存じますが，なにとぞご容赦を賜わり，本競技会が無事有意義に終了できますよう特段のご協力を切にお願い申し上げます。

終わりに，本競技会開催にあたり，ご指導ご協力を賜わりました関係各位に対しまして深甚なる感謝と敬意を表しますとともに，バドミントンの益々のご発展を祈念しまして，歓迎のことばといたします。

歓　迎　の　こ　と　ば



群馬県バドミントン協会
会　長　　日　野　貞　夫

さわやかな秋空のもと「緑と清流の街」桐生市において，全国都道県代表の精鋭と多数の役員の皆様をお迎えし，第38回国民体育大会バドミントン競技会が開催されますことは，群馬県バドミントン協会としてこの上ない光栄であります。

選手の皆様が日夜の練習で磨かれた技と力を遺憾なく発揮されるよう，私ども関係者一同誠心誠意準備をすすめ，皆様のご来桐を心よりお待ちしておりました。

ここ桐生は，織物の町としての歴史が古く，京の西陣と並び称されて参りましたが，近年は機械金属関係の産業の発展も著るしく，新しい形の産業都市として前進を続けております。錦の如く織りなすこまやかな人情，上州の風土に培われた清廉な気風にふれて戴き，「あかぎ国体」が終生忘れ得ぬものとなりますよう，また競技に臨んでは，持てる力を余すところなく発揮し，これまた悔いを残さぬ思い出に消えぬ熱斗を期待してやみません。

本大会開催にあたりまして，格別のご指導ご教示を賜りました日本バドミントン協会はじめ，関係各方面の方々から寄せられた絶大なご支援ご協力に心から厚く御礼申し上げますとともに，選手の皆様のご健闘をお祈りして歓迎のご挨拶といたします。

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程



〈天　皇　杯〉　　〈皇　后　杯〉

第１条　天皇杯は男女総合成績第１位の都道府県、皇后杯は女子総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　天皇杯及び皇后杯は秋季大会閉会式に授与し、次回冬季大会最初の競技会開会式において返還する。

第３条　天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　信託会社又は確実な金庫に保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

(3)　財団法人日本体育協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

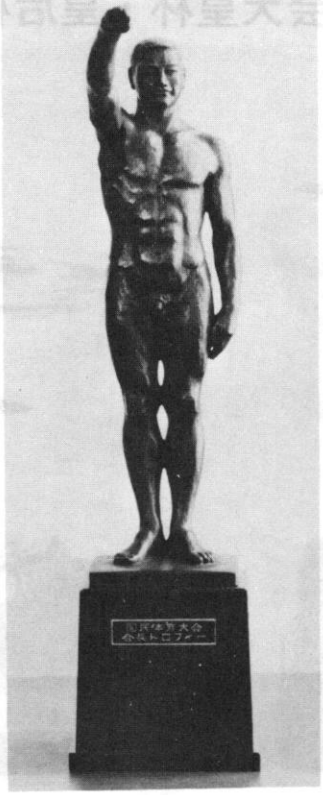
附　則　本規程は昭和41年４月１日制定

昭和45年１月22日一部改訂

昭和48年７月10日一部改訂

昭和54年５月９日一部改訂

国民体育大会会長トロフィー授与規程



第１条　国民体育大会 会長トロフィー(以下「大会 会長トロフィー」という。）は、各正式競技男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回大会開始式において返還する。

第３条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　責任をもって保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

(3)　優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第１条第２項の場合は当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4)　財団法人日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

附　則　本規程は昭和41年４月１日制定

昭和45年１月22日一部改訂

昭和48年７月10日一部改訂

昭和54年５月９日一部改訂

バドミントン競技成績採点方法

(1) 競技得点算出方法

天皇杯種別	皇后杯種別	競技得点算出方法
成年男子 成年女子	成年女子	各種別の1位に12点、2位9点、3位8点、4位7点、5位（4チーム）に各4.5点を与え、その得点合計で競技得点算出順位を決定する。ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。
少年男子 少年女子	少年女子	

(2) 男女総合（天皇杯）、女子総合（皇后杯）成績決定方法

男女総合、女子総合成績は、それぞれ下記ア、イ、ウの得点を合計したものとする。

ア、競技得点

(1)の得点合計の第1位の都道府県に12点、2位9点、3位8点、4位7点、5位6点、6位5点、7位4点、8位3点の競技得点を得える。ただし、同点の場合は当該都道府県でその順位を共有し、次の順位を欠位とする。得点は、次の順位の得点を加え、当該都道府県で等分する。

イ 種別優勝得点

各種別の第1位の都道府県に種別優勝得点1.5点を与える。ただし、第1位が2都道府県以上の場合は1.5点を当該都道府県で等分する。

ウ 参加得点

大会（ブロック大会も含む。）に参加した都道府県に参加得点1点を与える。

競技会役員

（順不同）

名誉会長	小山　利雄				
会長	桜内　義雄				
副会長	岩崎　清	小口　政雄	真藤　恒	日野　貞夫	
顧問	長谷川四郎	峯岸　康治	小池　久雄	石渡　俊一	
	岩崎　純三	奥田　敬和	北口　博	柴田　勝治	
	白山源三郎	地崎宇三郎	内藤　健	永末　英一	
	西村　尚治	林　義郎	藤田　義光	松下　正寿	
	森友徳兵衛	山崎武三郎	渡辺　秀央	清藤　六郎	
	佐々木洋平	森　康	松崎　藤吉	鈴木伝四郎	
	原　正	阿久津順一	大須田良作	須田　勝勇	
	曽山　晧	原　二三雄	吉川　芳男	中村　伝	
	清水規矩雄	宮下　明	織田　喜一	斉藤　武	
	後藤　淳	安西　武二	神谷　一三	栗本藤四郎	
	今井　鎭雄	藤田　庸右	坂口　常博	成相　安信	
	石田　祥史	天野　辰雄	池上　任	俊成　薫	
	結城　健輔	四島　司	小原　嘉文	梶尾　秀夫	
	脇屋　長可	相沢　尚夫	稲福　盛輝	遠井　稔男	
参与	境野　貞夫	亀山　憲明	鏑木　住男	腰塚　治男	
	須藤　利雄	関口　貞三	中村　清	蛭間　利雄	
	笠井　秋夫	飯田　隆雄	尾池　武雄	服部　督	
	下田　文男	周藤　昭夫	中島　数恵	田村　正弘	
	大貫　一雄	佐藤　貞雄	宮本　道徳	松村　辰治	
	大貫　清一	高野　直久	蓮沼　源一	大西　康之	
	彦部準之助	野口　照三	石原　政男	西牧　博	
	小林　吉弥	大谷　藤雄	鈴木　輝且	福田金次郎	
	加藤　隆司	中沢　昭二	亀井　久司	稲川　陽輔	
	蓮　幸男	松井　雪子	斎藤　本治	下山　芳男	
	萩原　詢三	小島　晴一	高草木昭允	富沢　繁司	
	秋山　衛	前原　太郎	沢田　一二	駒村　保夫	
	糸井徳三郎	稲森　幸雄	野村　正巳	金子　一夫	
	加藤　義夫	大森　貞夫	菊地　晤	加藤　弥平	
	柳沢　鉄治	今泉喜之助	福田良四郎	須藤　健治	
	柏井　嘉吉	山本　義忠	鈴木　隆吉	石川　五郎	
	吉原　貞隆	中沢　和夫	早川　政雄	大沢　彰	
	須藤　正次	大河内利彦	大橋　一隆	滝口　利夫	
	上田　敬次	小林　政雄	長沢　花子	淡路　利男	
	佐山弥一郎	竹田　賢一	茅野　マス	新井　重夫	
	坂本　実	川田磯次郎	中島喜代美	亀山　豊文	

委員長　小飼　栄一

副委員長　大川　全司　相沢　和夫　今北　基夫　清水　善一　浜中　誠　福岡　幸一　新井　為治　高橋　冽　小林　克史　門倉　憲一　土屋　昭一　西村　利稔　石黒　次男　面川　富　青木　実　熊王　恒博　中島　美春　田村　富治　間々田健二　大沢　裕正　稲村　浩　設楽　次子　慶野　仁一　関口　和茂　山口　賢二　宮沢　春代　塚本　祐平

委員　持丸　潤　阿久津常蔵　上田　守雄　石原　仁　信田　賢治　橋本　弘勇　杉本　友一　飛田昭三郎　湯浅　留夫　小宮　淳宏　木村　実　野間　恒次　竹本　宏　片山　正二　田中　愛雄　久保田良雄　河原井源次　石井　省三　小西　昭　佐藤　キサ　伊沢　三郎　宮沢　宏之　水谷　巖　藤口　末光　高草木　茂　相場　清一　岡本　武利　辰市　祐昭　増田　稔　村山　幸雄　中田　公丸　稲村　豊　千葉　元衛　関　俊夫　真下　清　今井　勇司　奈良　弘之　藤生　章三　畑中　久枝　金井　幹夫　石坂美喜雄　田島　文雄　新井　礼子　吉沢　幸枝　岩崎　盛和　半田　悦子　山同偉佐夫　米山　一男　今成恵美子　金井　功　木村純之助　大和田森信　斉藤　隆夫　久保田知己　松本　芳郎　関口幸三郎　山崎　作蔵　高橋　典男　狩野　敏治　今井　先　小林　芳蔵　笠原　良作　下山　彝　福田　才治　池田　昌道　堺　三徳　内藤　安雄　上原　正士　樹所　久雄　正田　喜久　小池　裕　西巻　育夫　渡辺　晃一　堀米喜美子　佐藤　吉彦　奈良　次男　土屋隆一郎　金井　弘夫　富岡　哲夫　吉田　義雄　米田　守　小林　幹夫　大脇　祐子　秋山　晴江　高田　昌紀　遠藤　幸夫　新木　恵一　住吉　一江　吉田　好夫　田沼　義夫　星野　盛夫　斉藤　末吉　小林　康泰　布川　勇七　橋本　重二　佐藤　広　小林　力　志摩　一男　川端　昇市　宮崎　寿雄　竹井　滝蔵　増田　保夫　神沢　暁　伊藤　鉱一　里見　光徳　野村　嘉明　加藤　三夫　桐生　一夫　江黒　亘　武藤　茂　桐生台次郎　山口健次郎　新木　敬司　高野　貞男　笹尾　和利　早川　剛　中里　幸一　奈良　武枝　浦野　貢　千明　博　本田　如俊　桑原　茂　星野　寛一　原　研吉　高橋　勝美　植田　政良　下田二三子　石原　祐児

競技役員

（順不同）

総務委員長	里見　光徳			
総務副委員長	正田　喜久	中田　公丸	小池　裕	
総務委員	面川　富	桐生台次郎	堀米喜美子	設楽　次子
	吉沢　幸枝	鏑木多亀寿	慶野　仁一	後閑　二郎
	藤井　健一	青山　澄子	小野　裕子	高橋　保
	松田　菜摘	青木　利夫	小林　一行	岩崎　忠
	後藤　高史			
競技委員長	池田　昌道			
競技副委員長	稲村　豊	武藤　茂		
総合成績計算委員長	村山　幸雄			
総合成績計算委員	高橋　冽	祖父江利之		
審判長	五十里光秋			
副審判長	江黒　亘	千葉　元衛		
審判員	阿彦　周宣	太田　耕貴	桜田　豊治	須田　孝夫
	千葉　健夫	林　一夫	龍井　昇治	高橋　正義
	村上　幸一	黒須　栄	富橋　末治	臼井　俊治
	藤田　明男	伊藤　誠彦	菅原　幸雄	加瀬　裕通
	今井　正男	遠藤　真男	遠藤　幸夫	渡辺　晃一
	真下　清	新木　敬司	新木　恵一	金井　功
	湯沢　市郎	立沢　茂	奈良　武枝	高野　貞男
	小島　靖	八木　勉	茂木　正弘	小沢　永一
	石井今朝雄	大沢　裕正	石黒　次男	安部　正平
線審主任	土屋　昭一			
線審副主任	山崎政太郎			
線審員	茂木　孝	唐品　喜一	吉野　博	高橋　政明
	光山　嘉人	太田　清毅	松本喜久男	古川　栄一
	桑原　茂	加賀谷　宏	奈良　弘之	船津　徳人
	梅山　雅章	川和　彰二	小野里　悟	中沢　章
	佐藤　忍	高橋　新一	橋本　克司	橋本　誠次
	金井　秀人	高橋　勝美	志村　勝己	田中　司
	饗庭　孝夫	池田　幸雄	湯浅　宏	松井　義光
	石井　幸司	佐藤　克実	林　保雄	杉山　弘
	中島　義人	近藤　尚子	小島　敏晴	田中　正弘
	関　みどり	小野田国雄	宇治川公三	半田　実
	大　脇裕子	狩野　倬一	志賀　英一	北村　芳夫

	松崎　和弘	多田　哲夫	堀越　幸治	北山　俊光
	佐藤　　保	住谷　芳朗	中居　功治	千明　　博
	町田　久江	大滝　勝子	村岡　洋子	坂本　悦子
進行主任	小林　克史			
進行委員	高田　昌紀	真塩林二朗	新井　　学	
記録主任	山口健次郎			
記録副主任	植田　政良			
記録委員	住吉　一江	三ツ木雅子	飯塚　敏彦	中村喜代江
	黒沢　恒行	田村　　俊	中里　和弘	
シヤトル主任	半沢　　保			
シヤトル委員	今成恵美子	畑中　久枝	丸岡　道子	
点示主任	佐藤　吉彦			
点示委員	関口　和茂	山同偉佐夫	茂木　正紀	
掲示主任	原　　研吉			
掲示委員	今井　重行	岩田　良計	田中　孝一	
報道主任	米山　一男			
報道委員	中村　弘行	本田　如俊	坂本　一雄	
放送主任	半田　悦子			
放送委員	加藤　弘子	長尾　洋子	羽鳥　和子	江原見恵子
召集主任	藤生　章三			
召集委員	山口　裕弘	早川　　剛	星野　寛一	吉野　茂男

競技補助員

（順不同）

線審係	江原　浩	大森　順	塩沢　晃	鈴木　英作
	大川　一仁	吉田　圭一	鶴貝　宏久	飯野　隆司
	山之内太郎	周藤　勝弘	根岸　豊	山口　晃明
	杉本　雅之	森　俊博		
進行係	内山　佳苗	中島　恵子	川中子恵美	大須賀　聡
	松崎　信宏	滝沢　修		
記録係	栗原三恵子	塚越　恵子	星野　和代	阿久沢雅子
	武井　秀光	今井　和生	藤生　和弘	富岡　一
	角田　篤			
シャトル係	吉田　重行	真藤　浩二	中里　真司	
点示係	鈴木美保子	堀田　芳江	山岸　智江	大河原あゆみ
	大木　節子	前原美弥子	小林千恵子	坂本由美子
	篠原　峰登	斉藤　和美	新井　美佳	金子真理子
	久保田ひろえ	黒島理恵子	柴田　夕子	木村　政美
	小林　宏栄	河合比奈子	斉藤　範子	平塚　和江
	一場　雪子	近藤　絵美	大川　妙子	藤岡由美子
	権田　尚美	田嶋　和子	千吉良和枝	小林　祐子
	小板橋由美子	星野みゆき	和田　宏美	新村美佐子
	阿左美春江	久保　愛子	清水　恵子	竹内　幸江
	田島　弘恵	松島三津子	和田　美規	福沢　由美
	小井上文子	上村　和代	池田　悦子	三宮　潤子
	後藤　祐子	金子恵美子	松永志津子	山田ひろ子
	金井　亜弓	金子かおる	新保　幸子	荻原由美子
	古宇田美由紀	林　いずる	飯嶋　久恵	清水うめ代
	諏訪　晴枝	高草木理絵	猪俣　晶子	北風美和子
掲示係	藤岡　靖	稲木　貴弘	権田　明美	渋澤　美子
報道係	神田　理絵	宮田佳代子		
放送係	藤生　理恵	荒木　文野		
召集係	都筑　教之	深井　達雄	茂木　学	渡辺　恭司
	長沢　英樹	荻野　孝之	須永　琢也	生方　克典

競　技　会　係　員

（順不同）

○係長

会　場　長	小島　晴一				
副会場長	村野　正明				
総　務　係	○田所　武男	前原　正	朝倉　敏雄		
式　典　係	○小林　一好	米山　宏	糸井　勉	小林　昌人	
	中島　豊司	新藤　智恵	堀口　宏	伊藤　晋祐	
	常見　彰	武井　績	亀山　俊明	小泉　仁彦	
	横塚　進一	新井　健一	星野　秀雄	藤井　光男	
	多田　武司	関口　一男	斎藤　久雄	小暮　晶得	
	森田　安次	小島　康弘	川崎　誠二	鈴木百合江	
	羽鳥　和子	長尾　洋子			
競技記録係	黒沢　恒行	田村　俊	中里　和弘	坂本　一雄	
	祖父江利之				
会　場　係	○篠原　昇	鎌塚　清	藤田　菊義	大沢　和雄	
	荒川　秀夫				
練習会場係					
（桐西体育館）		大沢　松雄	森下　和夫		
（桐商体育館）		菅原　秀雄	大橋　政昭		
（桐高体育館）		斎藤　保男	中島知久平		
（桐南体育館）		石原　泰洋	遠藤　正夫		
施　設　係	○立岡　利之	柏倉　昭一	稲村　秀樹	吉田　良一	
施設管理係	○園田　光二	落合　幸三	斎藤　達夫		
警備救急係	中島　武男	岡本　浩次	天笠　清	長谷川利昭	
	関口　俊夫	高野　十三	萩原　勝三	福田　力	
	福島　義行	斎藤　和男	亀山　光一	高野　正次	
	佐々木　茂	窪塚　宏	稲村　毅	原井　光義	
	秋草喜久男	萩原　正三	植竹　政重	小金井孝雄	
交通指導係	大澤　千秋	北川藤一郎	山洞　昭良	松本　行男	
	○都倉　英一	遠藤由美子	木暮　久代	坂本　寅男	
医療救護係	○大沢美代子				
湯茶接待係	○内田喜一郎	松島　博志	高草木純一		
会場美化係	○栗原　柾雄	葛生　邦雄	山根　秀夫		
受付案内係	○大沢　俊雄	永田　陽一	桜井　茂	長尾　昌明	
輸　送　係	○砂盃　英明	高野　喜昭	太田　幸男	久我　敏雅	
	峯岸　政男	柿沼　直子			

駐車場係	○岩間　茂雄	小林　秀夫	奈良　峰夫	鶴牧　忠
	伊藤　欽	蓼沼富士夫	中里　俊昭	小関　賢一
	星野　節夫	対比地一朗	池内　秀夫	高野　基
	飯森　道也	袖野　吉祐	梶井　建男	
緑化係	○新井　啓司	尾池　毅	中里　玉枝	金子　俊明
	関口宗三郎	桜井　英	関口　精一	星野　正
	下山　達矢	小暮　和男	荒木　保	歌代　和子
	佐藤　金助	茂木　清	柳田　良三	仲矢　秋吉
	吉崎　二郎	佐藤　由市		
広報写真係	野村　雅文	小島　隆幸	○天田　重穂	
コンパニオン	新井　桂子	所　恵美	権田智恵子	五十嵐節子

競技会補助員

（順不同）

総務係	相田　明子	井上　美之	椎名　輝枝	
プラカード保持係	亀井恵都子	箱山三千代	須藤　千帆	杉山　昭子
	大川　一枝	小倉美恵子	小堀　明美	園田　京美
	高橋　照子	長塩佳寿子	三浦　則子	市村　美規
	大川　純江	斉藤ひろみ	植田　久香	関口　久子
	鈴木　真澄	高草木美子	下山知恵子	石原　美子
	大橋　知子	野口　佳子	後閑　和恵	新井　朱音
	長島　幸代	新井　育代	松村　恵子	金子　裕子
	斉藤　明美	峯岸万里子	松村　敏枝	橋本　美穂
	宮原みゆき	本殿　智子	小峯　千佳	鈴木みつ子
	大熊理友子	二渡　広美	竹内美由紀	長浜　美名
	小暮めぐみ	桐生　幸枝	小島　和恵	木村　真弓
	立川真由美	新井　三規	神田伊久恵	里出真由美
	下山　春美	小倉りえ子		
旗揚揚降納係	小堀　智之	伊藤　雅之	山崎　義明	茂木　真一
	高野　賢一			
会場係	蕪木　正義	香田　豊	阿久津英夫	田沼　守
	蕪木　明文	小林　裕二	大川　都代	小暮　明美
	阿左美幸子	堀越　清美	松島　恵美	関　美和子
練習会場係	関上　健一	松村　友啓	武中　典子	永沼　宏美
	七五木保美	須田由紀子	小林　正之	森口　太
	湊　孝文	浅井　竜	吉田　直子	喜多　朝子
	田島奈緒美	戸室　美幸	進藤　友宏	藤野　茂
会場美化係	福井　一夫	赤石　琢也	松井　豊	田中　浩明
	和田　秀紀	石川　勝紀	松井　美恵	山ノ内まゆみ
	松下　公子	星野佳代子		
受付案内係	太田　真紀	村山美佐子	今井　貞枝	富岡　春美
	蛭間　洋子	富宮　和子		

協力団体

（順不同）

婦人団体連絡協議会
交通指導員
交通安全協会
消防団
危険物安全協会
青年会議所
老人クラブ連合会
みどりと花の会
菊花共楽会
造園組合
国鉄桐生駅
東武新桐生駅
ハイヤー協会
医師会
歯科医師会
電報電話局
郵便局
警察署
東京電力
商工会議所
金融団
商店連盟
旅館組合
栄養士会
弁当調製協力会
民泊協力会
市民運動会議
茶道会
書道連盟
婦人大学セミナー
小型映画研究会
水曜会
西ライオンズクラブ書道部
子ども八木節連絡協議会
西小学校
南小学校
相生小学校
天沼小学校
西中学校
川内中学校
桜木中学校
桐生高等学校
桐生南高等学校
桐生西高等学校
桐生女子高等学校
桐生工業高等学校
大間々高等学校
桐生商業高等学校
桐丘高等学校

桐生市実施本部員（順不同）

◎部長　◎班長　○副班長

実施本部長	岩崎　清			
副本部長	大川　全司	高草木　茂	福田　才治	
総括調整部	◎萩原　詢三			
総括調整班	◎杉戸　快次	○金井　吉雄	○小林　一隆	中村　忠
	阿部　克昌	篠原　明	松田　秀厚	工藤　八郎
	新井　登	河内　孝道	山形　敏明	小関　和枝
	井上　晃一	金子　裕	清水　久江	横田　隆一
	早川恵理子	下山　都		
財政班	◎内林　豊次	柴野　幸雄	他10名	
市民運動部	◎岩崎　清			
市民運動班	◎萩原　詢三	○近藤　昇	○高橋　登	金井　幸一
	杉戸　登	相川　文男	長田　清一	神山　裕
	須永　実	中村　清	大類　喜市	茂木　幸八
	近藤　英次	小川　慎一	名渕準之助	小幡　文弘
	高際　武夫	大倉　利行	内田　利勝	渡辺　有一
	小沢　俊昭	藤橋　俊典	毛呂　八夫	松島　薫
	小林　一男	桑原　茂	梅沢富美男	金子　順吉
広報宣伝班	◎大類　喜市	○毛呂　八夫	今井　功夫	桜井　昌子
	他12名			
総務部	◎小島　晴一	村野　正明		
総務班	◎村野　正明	○藤掛　達郎	小林　敏男	狩野　喜範
	橋本　光夫			
職員班	◎桜井　正明	○松村　弘志	○斎藤　幸男	他6名
管財班	◎小林　隆志	○矢野　寿人	金子　正敏	今井　正和
	川嶋　伸行			
契約班	◎佐藤　正昭	○綿貫　貢	斎藤　茂夫	板西　繁雄
	前原　宏	他1名		
出納用度班	◎大美賀　貞	○桑原　作次	石崎　弘光	兵藤　明
	祖父江十美子	星野　英雄	佐藤　一夫	青木　和之
	大瀬　祐太			
監査班	◎小池　栄	小林　雅夫	赤石　三郎	田沼　新玄
特別接待部	◎野村　正巳	◎駒村　保夫		
第一特別接待班	◎勝山　晴之	○鈴木　紀子	遠坂　久	神林　玲子
	青木　森雄	籾山　秀之	浅野　昭	飯塚　芳英
	斎藤　園子	横尾まさ江	岩間　広行	金井　功
	高橋　文雄	田部井　久	今泉　克己	磯田　邦夫
	荻原　忠義	阿部　利章	竹内　一恵	石川　明子
第二特別接待班	◎青木　森雄	○増田　善三	○関口　英雄	穴原　光夫
	小川　秀雄	籾山　秀之	浅野　昭	飯塚　芳英
	山田　芳枝	斎藤　園子		

第三特別接待班	◎岡本　昭	○高草木　傳	○豊島　良男	高橋　文雄
	岩間　広行	金井　功	横尾まさ江	
接待部	◎高草木昭允			
第一接待班	◎長浜　幸夫	他12名		
第二接待班	◎峯岸　信次	他10名		
第三接待班	◎小沢　慶次	他12名		
環境保健部	◎富沢　繁司			
保健救護班	◎赤石　忠明	他10名		
清掃班	◎菅原　勝	他23名		
交通指導班	◎大澤　千秋	他12名		
緑化班	◎清水　幸男	○関口　泰三	他51名	
宿泊部	◎秋山　衛			
宿泊総務班	◎岩下　海作	○蓼沼　敬一	金子　久七	川井　明
	青木　渉	阿部　賢二	富沢　広幸	青木　克之
	江原　正能	金子　弘行	他1名	
旅館班	◎星野　誠三	○桑子　留吉	板橋　明	青山　功
	小野里照蔵	金井　幸一	杉戸　登	長田　清一
	神山　裕	須永　実	小島　一郎	中村　清
	野口　良男			
民泊班	◎星野　威雄	○森下　良作	小沼　喜昭	伏島　進
	高松　富雄	小林　静伸	石原　茂	長谷川寿美雄
	毒島　孝	蛭沼　隆雄	豊田　修男	浅野　健司
	北沢　稔	大島　明博	鈴木　利保	藤生　安茂
	川合　宏一	鳥井　英雄	河合　正夫	前原　茂
	新井　修司	早川　省三	坂口　勝雄	榎本　貢
	星野　安平	市川　邦夫	須田　守	他1名
観光案内部	◎澤田　一二			
歓迎装飾班	◎平賀　彰之	○岩崎　宏	○岡田　和夫	○粉川　義一
	他3名			
案内班	◎松井　進	○浅井　敦	他22名	
物資調達部	◎澤田　一二			
物資調達班	◎青木　賢次	○下山　昭平	○長沼　和水	高柳　重信
	津久井貞男	須藤　満	堀越　司郎	星野　香八
警備防災部	◎下山　芳男	他117名		
警備防災総務班	◎山田　貞順	○横倉　米造	大矢　幸男	青木　武男
予防班	◎小島　寅造	○早川　悦永	松浦　清	市村　貞雄
警備班	◎藤沢　梅吉	○関口　長吉		
通信班	◎井上　吉次			
輸送部	◎高草木　茂			
選手輸送班	◎宮田　幸治	他25名		
資材輸送班	◎高橋　正	○福島　賢一	中島　好久	小林　弘和
	大橋　昭雄	飯塚　忠雄	渋谷　昇	和田　友吉
	佐藤　五郎	林　一夫	本橋　基弘	石川　要司
	薗田　豊三	星野　隆	大沢　利夫	室田　勇三

	大須賀治郎	山藤　倉蔵	斉藤　年男	岩渕　利明
	書上　正雄			
駐車場班	◎石田　政雄	他31名		
施設部	◻糸井徳三郎	宮下　平八		
施設設備班	◎五十嵐源一	他8名		
道路班	◎高橋　正	○小林　弘和	今泉　初男	他4名
給水班	◎岩岳　栄司	○島田　利男	山同　英雄	他4名
会場部	◻稲森　幸雄	加藤　義夫		
第一会場班	◎林　英樹	○高草木良治	石川　一郎	松嶋　俊光
	坂本　忠夫	小田部　茂	山形　賢助	荒木　君子
	小川　春美	中野　隆	高草木利行	
第二会場班	◎高杉　宗二	他9名		
第三会場班	◎篠原　昇	他12名		
第四会場班	◎船越　二朗	他8名		
第五会場班	◎佐野　隆二	他8名		
競技式典部	◻金子　一夫			
競技式典総務班	◎井上　尊	他5名		
相撲班	◎石関　博	他45名		
バドミントン班	◎小林　一好	他30名		
高校野球班	◎鈴木　正三	他20名		

〈駅前案内所〉

	（桐生駅前案内所）		（新桐生駅前案内所）	
所長	小沢　慶司		長浜　幸夫	
総務係	攪上　誠治	鏑木　幸夫	小堀　芳男	神山健一郎
	真下　誠		尾崎　昌己	毒島　武夫
			鈴木　武行	丸橋　清二
			石橋　徳憲	尾島　静夫
湯茶接待係	関根　俊達	松島　正	鈴木　武行	石橋　徳憲
	小林　一雄		尾島　静夫	桂川　正幸
受付案内係	越塚　守三	山本　景一	増渕　吉夫	松島　正
	佐藤麻佐伎	黒崎　栄一	渡辺　俊明	寺沢　英人
宿泊係	宮崎　富夫		金子　博道	
輸送係	河内　保二		楡井　正夫	
コンパニオン	若田部容子	張谷　栄子	石原恵美子	石島　寛子

式　典　次　第

開　始　式

日　　時：昭和58年10月16日(日)
　　8時
場　　所：桐生市民体育館
選手集合：7時30分

1. 開式通告
2. 選手団入場
3. 競技会開始宣言
4. 国旗掲揚
5. 大会旗・協会旗掲揚
6. 県旗・市旗掲揚
7. トロフィー返還
8. 競技会会長あいさつ
9. 歓迎のことば
10. 表彰
11. 閉式通告
12. 選手団退場
13. 公開演技

表　彰　式

日　　時：昭和58年10月19日(水)
　　14時
場　　所：桐生市民体育館
選手集合：13時30分

1. 開式通告
2. 選手団入場
3. 成績発表
4. 表彰
5. 競技会会長あいさつ
6. 歓送のことば
7. 国旗降納
8. 大会旗・協会旗降納
9. 県旗・市旗降納
10. 競技会終了宣言
11. 閉式通告
12. 選手団退場

諸　会　議　日　程

会議名	期日	時刻	会場	所在地	電話
審判会議	10月15日	15：00	桐生市産業文化会館1号室	桐生市織姫町	(0277) 44－7151
監督会議	〃	17：00	〃	〃	〃
全国理事長会議	〃	18：30	㈱三ツ葉電機製作所7階大ホール	桐生市広沢町一丁目	(0277) 52－0111

競　技　日　程

試合順序および開始時刻（タイムテーブル）

月日 ＼ 開始時刻 ＼ コート		1	2	3	4	5	6
第1日目 10月16日(日)	8:00	開始式					
	9:30	M 1	M 2	M 3	M 4	M 5	M 6
	11:00	M 7	M 8	M 9	M 10	M 11	M 12
	12:30	M 13	M 14	M 15	L 1	L 2	L 3
	14:00	L 4	B 1	B 2	B 3	B 4	G 1
	15:30	G 2	G 3	G 4	M 16	M 17	M 18
	17:00	M 19	M 20	M 21	M 22	M 23	
第2日目 10月17日(月)	8:30	M 24	M 25	M 26	M 27	M 28	M 29
	10:00	M 30	M 31	G 5	G 6	G 7	G 8
	11:30	B 5	B 6	B 7	B 8	L 5	L 6
	13:00	L 7	L 8	M 32	M 33	M 34	M 35
	14:30	M 36	M 37	M 38	M 39	G 9	G 10
	16:00	G 11	G 12	B 9	B 10	B 11	B 12
第3日目 10月18日(火)	9:30	M 40	M 41	M 42	M 43	L 9	L 10
	11:30	L 11	L 12	G 13	G 14	B 13	B 14
	13:30	M 44	M 45		L 13	L 14	
第4日目 10月19日(水)	9:30	L 15	M 46	B 15	G 15		
	11:30	L 16	M 47	B 16	G 16		
	14:00	表彰式					

□ は決勝戦　　═══ は3位決定戦

M：成年男子　　L：成年女子　　B：少年男子　　G：少年女子

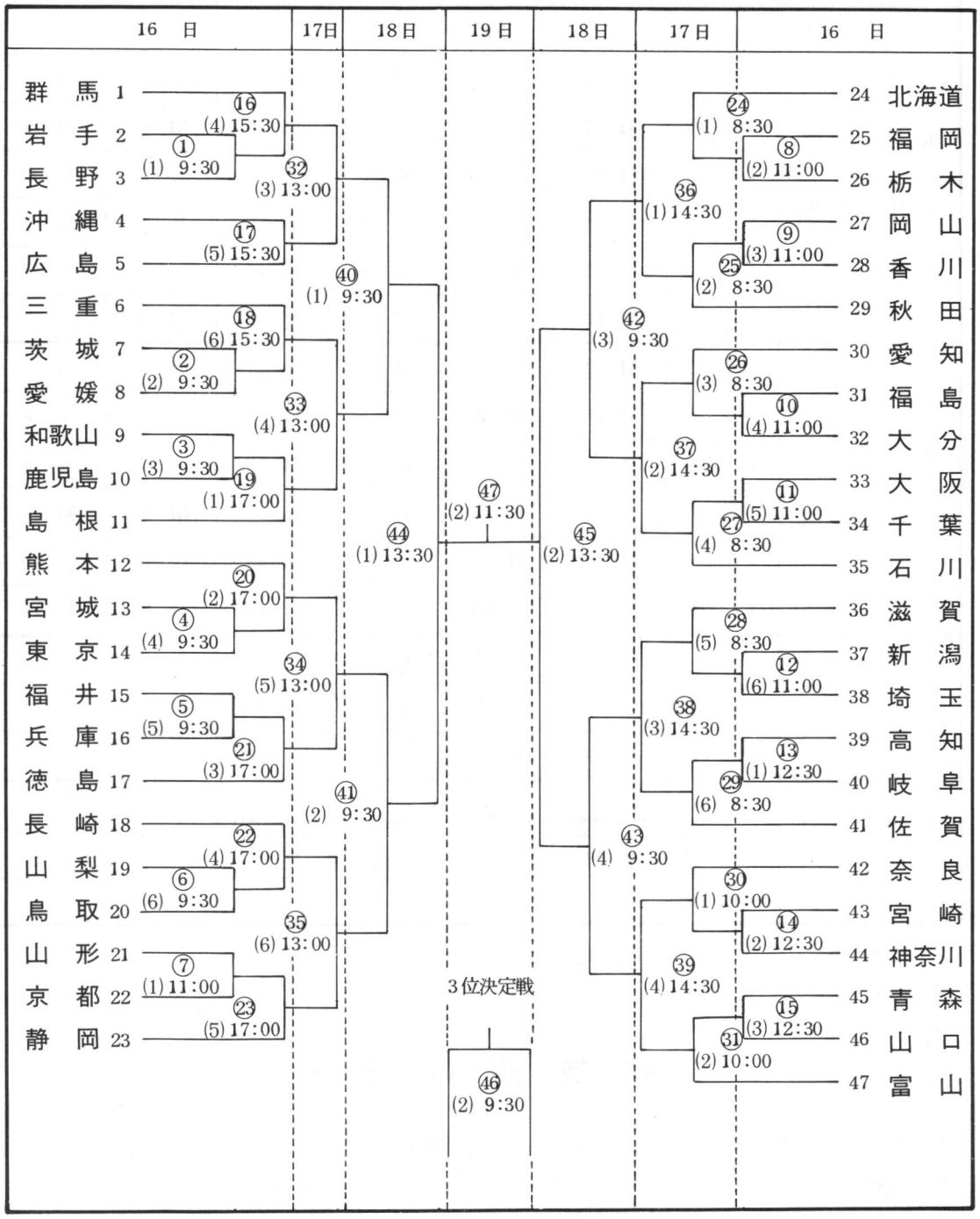
競　技　前　の　注　意

1. オーダー用紙は試合開始30分前にオーダー交換所に提出してください。
2. 選手は試合開始20分前に所定の選手召集所に集合し，当試合の主審の指示に従って下さい。
3. ベンチへ入場行進の後，当試合の組合せ若番のチームから3分間ずつの練習時間が与えられます。

競 技 組 合 せ 表

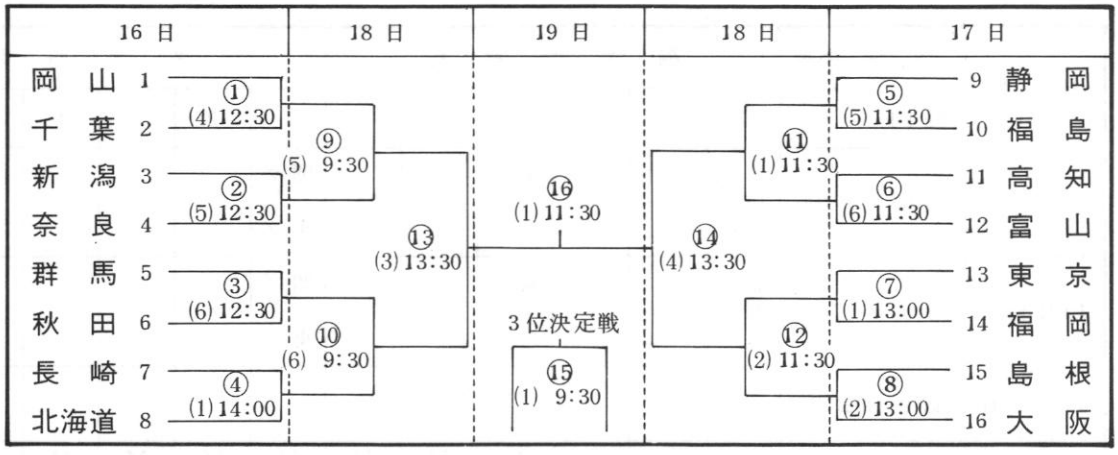
成 年 男 子 (M)

番号は試合番号
( )番号はコート番号

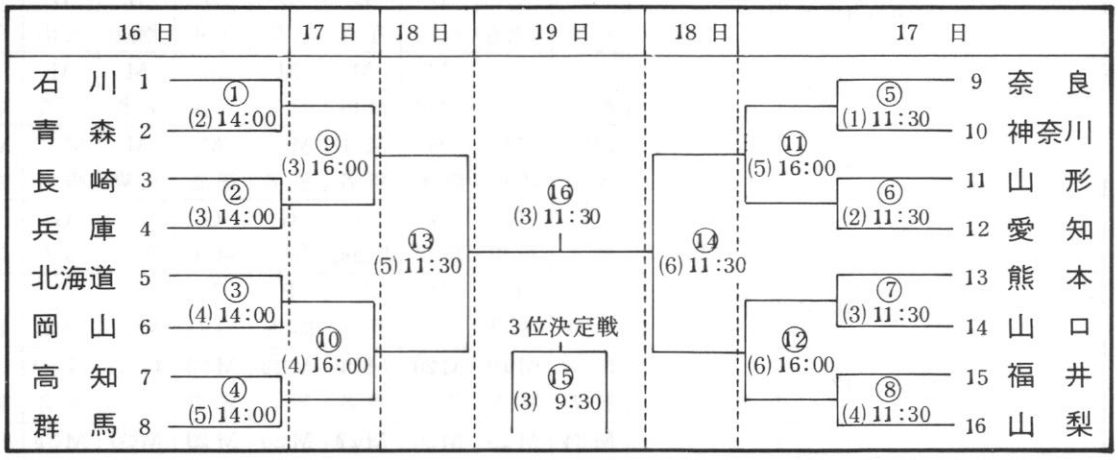


成　年　女　子　(L)

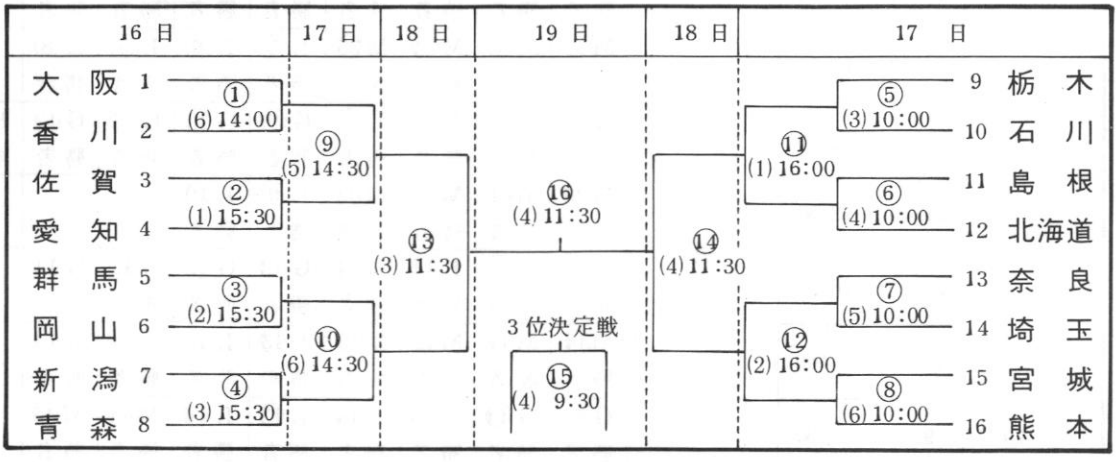
番号は試合番号
( )番号はコート番号



少　年　男　子　(B)



少　年　女　子　(G)



練　習　会　場

日程	会場 / コート / 時間	桐生西高校						桐生商業				
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
10月13日	9:00～17:00	北海道ブロック	〃	〃	東海ブロック	〃	〃	関東ブロック	〃	〃	〃	〃
10月14日	9:00～17:00	北海道ブロック	〃	〃	東海ブロック	〃	〃	関東ブロック	〃	〃	〃	〃
10月15日	総合開会式											
10月16日	9:30～11:00	ウォーミングアップ会場		M 山形	M 京都	M 福岡	M 栃木	M 岡山	M 香川	M 福島	M 大分	M 大阪
	11:00～12:30			L 長崎	L 北海道	B 石川	B 青森	B 長崎	B 兵庫	B 北海道	B 岡山	B 高知
	12:30～14:00			L 静岡	L 福島	M 北海道	M 秋田	M 愛知	M 石川	M 滋賀	M 佐賀	M 奈良
	14:00～15:30			M③ 勝者	M 島根	M 熊本	M④ 勝者	M⑤ 勝者	M 徳島	M 長崎	M⑥ 勝者	M⑦ 勝者
	15:30～17:00			G 栃木	G 石川	G 島根	G 北海道	G 奈良	G 埼玉	G 宮城	G 熊本	B 奈良
10月17日	9:00～10:30			B 奈良	B 神奈川	B 山形	B 愛知	B 熊本	B 山口	B 福井	B 山梨	L 静岡
	10:30～12:00			M⑱ 勝者	M⑲ 勝者	M⑳ 勝者	M㉑ 勝者	M㉒ 勝者	M㉓ 勝者	G① 勝者	G② 勝者	G③ 勝者
	12:00～13:30			M㉔ 勝者	M㉕ 勝者	M㉖ 勝者	M㉗ 勝者	M㉘ 勝者	M㉙ 勝者	M㉚ 勝者	M㉛ 勝者	B③ 勝者
	13:30～15:00			B⑤ 勝者	B⑥ 勝者	B⑦ 勝者	B⑧ 勝者	G⑤ 勝者	G⑥ 勝者	G⑦ 勝者	G⑧ 勝者	
	15:00～16:30			M㉜ 勝者	M㉝ 勝者	M㉞ 勝者	M㉟ 勝者	L⑤ 勝者	L⑥ 勝者	L⑦ 勝者	L⑧ 勝者	
10月18日	9:00～10:30			L⑤ 勝者	L⑥ 勝者	L⑦ 勝者	L⑧ 勝者	G⑨ 勝者	G⑩ 勝者	G⑪ 勝者	G⑫ 勝者	B⑨ 勝者
	11:00～12:30			M㊵ 勝者	M㊶ 勝者	M㊷ 勝者	M㊸ 勝者	L⑨ 勝者	L⑩ 勝者			
	15:00～16:00			B⑬ 勝者	B⑬ 敗者	B⑭ 勝者	B⑭ 敗者	G⑬ 勝者	G⑬ 敗者	G⑭ 勝者	G⑭ 敗者	
	16:00～17:00			M㊹ 勝者	M㊹ 敗者	M㊺ 勝者	M㊺ 敗者	L⑬ 勝者	L⑬ 敗者	L⑭ 勝者	L⑭ 敗者	
10月19日	9:00～10:30			G⑬ 勝者	G⑭ 勝者	B⑬ 勝者	B⑭ 勝者	L⑬ 勝者	L⑭ 勝者	M㊹ 勝者	M㊺ 勝者	

使　用　日　程　表

高校			桐生高校						桐生南高校					
6	7	8	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
九州ブロック	〃	〃	中国ブロック	〃	四国ブロック	〃	北信越ブロック	〃	東北ブロック	〃	近畿ブロック	〃	〃	〃
九州ブロック	〃	〃	中国ブロック	〃	四国ブロック	〃	北信越ブロック	〃	東北ブロック	〃	近畿ブロック	〃	〃	〃
M 千葉	M 新潟	M 埼玉	M 高知	M 岐阜	M 宮崎	M 神奈川	M 青森	M 山口	L 岡山	L 千葉	L 新潟	L 奈良	L 群馬	L 秋田
B 群馬	G 大阪	G 香川	G 佐賀	G 愛知	G 群馬	G 岡山	G 新潟	G 青森	M 群馬	M① 勝者	M 沖縄	M 広島	M 三重	M② 勝者
M 富山														
M 静岡	M⑧ 勝者	M⑨ 勝者	M⑩ 勝者	M⑪ 勝者	M⑫ 勝者	M⑬ 勝者	M⑭ 勝者	M⑮ 勝者	L 高知	L 富山	L 東京	L 福岡	L 島根	L 大阪
B 神奈川	B 山形	B 愛知	B 熊本	B 山口	B 福井	B 山梨								
L 福島	L 高知	L 富山	L 東京	L 福岡	L 島根	L 大阪	M⑯ 勝者	M⑰ 勝者						
G④ 勝者	B① 勝者	B② 勝者	L③ 勝者	L④ 勝者										
B④ 勝者	L① 勝者	L② 勝者												
B⑩ 勝者	B⑪ 勝者	B⑫ 勝者												

バドミントンの手引き

バドミントンの起源

バドミントンの基礎となるゲームは14世紀に始まったといわれている。イギリスの資料によれば、室町時代の前期にあたる1390年頃に、〝シャトルコック〟という名で呼ばれる遊びが記録されている。織機の杼（ひ）のことであるシャトル（Shuttle）と、ビンの栓とか鳥の意であるコック（Cock）から名付けられたのであろう。

16世紀になると、弦（ストリングス）を張ったラケットも見られるようになり、貴族階級の間で人気があった。そして、1740年頃（江戸時代中期）にはバドルドア（洗濯に使う木のヘラ）という名になり、羽根を打ち合う様子を描いた絵も残されている。

バドミントンと呼ばれるようになったのは、以下の有名なエピソードによる。

1873年（明治６）、イギリスの名門貴族ボーフォート公が領地グロスターシャーのバドミントン荘で恒例のパーティを開いたところ、折り悪しくはげしい雨に襲われてしまい、人々は家の中にとび込んだのである。そして、退屈をまぎらわそうとインド帰りの士官がプーナ遊びを思い立ち、シャンパンの栓に鳥の羽根を差し、テニスのラケットで打ち合ってみせたところ、これが大好評で、たちまち全国に広がり、バドミントンと呼ばれるようになったのである。当時インドでは、ボンベイ州のプーナ地方を中心に、イギリス士官たちの間でこの遊びが広く行なわれており、1867年に撮影された貴重な写真が、イギリスに残されている。

競技としての発展　日本への伝来・普及

遊びとして普及していたバドミントンは、1893年に競技規則が統一されてから急速に競技として発展し、この年に英国バドミントン協会が創設され、1899年（明治32）４月４日に、第１回の全英選手権大会が開かれた。場所はロンドン・バッキンガムのロンドン・スコティッシュ・ドリル・ホールであった。

バドミントンが日本へ伝わったのは、18世紀後半といわれ、1787年（江戸時代前期）に出版された『紅毛雑話』には、「長崎阿蘭陀屋敷図」が紹介されており、ラケット状のものと、〝ウーラング〟（オランダ語で羽根のこと）が図解されている。

日本で本格的に広まったのは、第２次世界大戦後であり、1946年（昭和21）に日本バドミントン協会が設立され、現在では全国都道府県に協会があり、日本協会登録会員は約８万名となっている。

国際バドミントン連盟（ＩＢＦ）が創立されたのは1939年（昭和14）であり、その後着実に発展してきた。しかし、中国加盟をめぐって1978年に世界バドミントン連盟（ＷＢＦ）が設立され、国際組織は２つに分裂してしまった。その後、両連盟とも再統合に積極的な姿勢をみせ、1981年５月、東京において統一の調印がなされた。

国際舞台における日本の活躍

現在ＩＢＦが主催する大会のビッグ・スリーは、トマス杯（世界男子選手権大会）、ユーバー杯大会（世界女子選手権大会）の２つの国別対抗大会と、個人戦の世界選手権大会であるが、全英選手権大会も、その伝統・歴史、参加選手の質の高さから、いまなお、〝事実上の世界選手権〟と目されている。

トマス杯大会において日本は、ベスト４までは進出しているが、残念ながらタイトルの獲得はない。

一方ユーバー杯大会では、すばらしい活躍ぶりで、初参加の第４回大会（1966年）で優勝するや、以後第５回、第６回に優勝。第７回大会ではインドネシアに敗れたものの、第８回大会でみごと奪還に成功、つづいて1981年の第９回大会でも宿敵インドネシアを降して、５回目の王座についている。

個人選男子においては、全英選手権に小宮好雄（神奈川県出身、立大出）が日本人として初めて参加してベスト８に進出し、秋山真男（中大出）が２位、小島一平（中大出）、池田信孝・栂野尾昌一組（法大出）、飯野佳孝・土田証雄（日大出）がベスト４という成績を収めている。

女子の活躍はさらにめざましく、1969年（昭和44）に湯木博恵が女子シングルスで優勝したのを筆頭に栂野尾悦子、相沢マチ子、竹中悦子、植野恵美子、徳田敦子、高田幹子によって、単複それぞれ６度の全英タイトル獲得を果たしている。

このような国際舞台での活躍にともない、バドミントンは国内でも正当な評価を受けるようになり、またレクリエーションとしても各階層の人々に普及するようになってきたのである。

国民体育大会には、昭和25年第５回愛知国体から正式参加し、現在は成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の４種別が実施され、１ダブルス、２シングルスによる都道府県対抗トーナメント方式である。

競技の楽しい見方

バドミントンというと、日本古来の追い羽根から連想して、女性的な軽スポーツだと考えている人も

多い。

しかし、バドミントンは前後左右にすばやく動く瞬発力、長時間のゲームにも耐えられる持久力、相手の先の動きを読む〝予見力〟と同時に、相手の予測をはずし、自分のペースに引き込むインサイド・ワークも欠かすことができない。

このため、十分にきたえ抜かれた選手レベルでも急激な反転動作による負傷や、体力消耗による全身ケイレンなども珍しくない。

また、ゆっくりとした動き・飛行をみせるシャトルコックも、一流の男子選手がスマッシュすると、初速250ｋｍ/時を超える。と同時にコート深く打ち上げられた打球は、時速ゼロとなって、垂直に落下してくるのである。

このスピードの変化による多彩なゲーム展開と、強じんな体力・スピード、強い精神力と集中力を要求されることから、バドミントンはまさに男性的な〝格闘技〟であるとの認識が高まっている。

このようなバドミントンの特徴をふまえたうえでルールを簡単に説明してみよう。

まず最大の特色は、サーブ権がある側のみ得点できるということである。そして女子シングルスのみ11点、その他の男子シングルス、男・女・混合ダブルスは15点を先取したほうが１ゲームを勝ったことになり、２ゲームを先取すればその試合に勝つことになるのである。

また、バドミントン独特のルールであるセッティングというのは、11点ゲームで９オールになった時にさらに３点、10オールになった時にさらに２点、15点ゲームで13オールになった時にさらに５点、14オールになった時にさらに３点の延長戦を行なうことである。このセッティングをするのかどうかは、その得点に先に達していた側（つまり追いつかれた側）に選択権がある。

競技にはいくつかのフォルト（反則）が定められているが、そのおもなものをあげてみよう。

◀オーバーウェスト、オーバーハンド

サービスが打たれる瞬間に、シャトルがサーバーのウェストより高かったとき、または、ラケットの頭部全体がそのラケットを持っているサーバーの手全体よりも下にあることがはっきりと見分けられるまでシャフトが下方をさしていなかったとき。

◀フットフォルト、ラインクロス

サービスが打たれるまで、サーバーやレシーバーの両足が規定のサービスコート内にないとき。

◀ボ　ー　ク

サービスの動作を始めてから、相手を意識的にまどわしたとき（二段モーションの禁止）。また、シャトルをサービスすることやレシーブすることをわざと遅らせたとき。

◀ア　ウ　ト

サービスでもプレー中でも、シャトルがコートのライン外に落ちたり、ネットを通りぬけたり、越えそこなったり、ネットの下をくぐったとき。また、天井や壁、プレーヤーの身体や着衣にふれたとき。（ライン上に落ちたときは、そのコート、サービスコートの内に落ちたものとする。）

▶ダブルタッチ、ドリブル

シャトルを１人が２度以上打ったり、続いてパートナーが打ったりしたとき。シャトルがラケットで保たれたり、ふりなげられた状態になったとき。

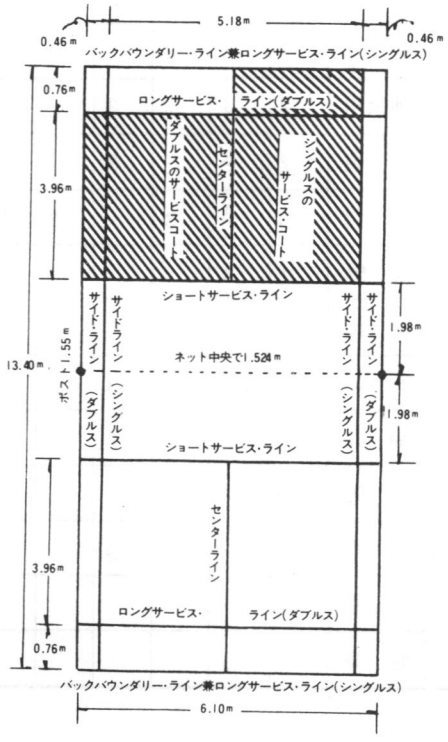
◀オーバーザネット、タッチザネット

プレー中に、プレーヤーのラケット、身体、着衣がネットやポールにふれたとき。シャトルがネットを越えないうちに打ち返したとき。

その他、相手のプレーを妨害した場合はインターフェアとしてフォルトとなる。

ラケットの素材の改良により軽量化が進み、バドミントンのスピードは非常に速くなってきている。また、スピンのきいた攻撃的なサービスも広まってきており、600年近い歴史をもつこの競技も、いままた新しい時代に入ったということができよう。

バドミントン・コートのサイズ



都道府県別参加人員一覧表

ブロック	県名	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	計	ブロック	県名	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	計
北海道	北海道	4	3	3	3	3	16	近畿	滋賀	1	3				4
東北	青森	3	3		3	3	12		京都	1	3				4
	岩手	1	3				4		大阪	3	3	3		3	12
	宮城	2	3			3	8		兵庫	2	3		3		8
	秋田	2	3	3			8		奈良	4	3	3	3	3	16
	山形	2	3		3		8		和歌山	1	3				4
	福島	2	3	3			8	中国	鳥取	1	3				4
関東	茨城	1	3				4		島根	3	3	3		3	12
	栃木	2	3			3	8		岡山	4	3	3	3	3	16
	群馬	4	3	3	3	3	16		広島	1	3				4
	埼玉	2	3			3	8		山口	2	3		3		8
	千葉	2	3	3			8	四国	香川	2	3			3	8
	東京	2	3	3			8		徳島	1	3				4
	神奈川	2	3		3		8		愛媛	1	3				4
	山梨	2	3		3		8		高知	3	3	3	3		12
北信越	新潟	3	3	3		3	12	九州	福岡	2	3	3			8
	長野	1	3				4		佐賀	2	3			3	8
	富山	2	3	3			8		長崎	3	3	3	3		12
	石川	3	3		3	3	12		熊本	3	3		3	3	12
	福井	2	3		3		8		大分	1	3				4
東海	静岡	2	3	3			8		宮崎	1	3				4
	愛知	3	3		3	3	12		鹿児島	1	3				4
	三重	1	3				4		沖縄	1	3				4
	岐阜	1	3				4	参加総計		95	141	48	48	48	380

参加監督・選手一覧表

◇成年男子　　○印は監督

県名	監督・選手名	勤務先	備考
北海道	○木村敏男	北海道電気通信局	
	遠藤好男	〃	
	米山孝二	〃	
	諏訪内信二	上磯町教育委員会	
青森	○藤田昶	弘前学院聖愛高校	
	須藤茂	ラケットショップストウ	
	村元英美	黒石市役所	
	三石公満	青森電報局	
岩手	○鬼柳孝夫	国鉄電力区花巻支区	
	伊藤一郎	水沢高校	
	佐藤彰彦	水沢信用金庫	
	石川聡	国鉄水沢保線区	
宮城	○山並正人	R.S.広瀬	
	今野孝	東北電力	
	若生正弘	仙台女子商業高校	
	堀米孝太郎	国鉄長町駅	
秋田	○木村敬次	秋田県教育委員会	
	遠藤昭夫	大館鳳鳴高校	
	舟山敏彦	金足西小学校	
	土谷亮一	ラケットショップA.B.C.	
山形	○横山正	鶴岡工業高校	
	秋庭一生	鶴岡市役所	
	丸山勝美	〃	
	薄衣健治	鶴岡市農協	
福島	○須藤博	三菱製紙白河工場	
	金本俊夫	自衛隊郡山	
	寺田繁	富士通会津工場	
	大島浩一	自営	
茨城	○笠原勇	茨城大学工業短期大学部	
	駒田忠	住友金属鹿島	
	梅沢和則	〃	
	墳本敏幸	〃	

（成年男子）

県名	監督・選手名	勤務先	備考
栃木	○ 館野政男	真岡工業高校	
	工藤吉彦	今市高校	
	大石裕之	若草養護学校	
	原利浩	栃木県庁	
群馬	○ 門倉憲一	前橋東商業高校	
	今井勇司	渋川女子高校	
	栗原恒夫	桐生高校	
	鏑木智博	前橋東商業高校	
埼玉	○ 唐沢清一	越ケ谷高校	
	後藤武信	ラケットハウスグリップ	
	上田敏之	川口東高校	
	野村雅之	真和中学校	
千葉	○ 高橋重夫	千葉東高校	
	大場和博	ピークスポーツ	
	中村新一	鶴舞商業高校	
	楠美誠悦	カワサキラケット	
東京	○ 荻田実	防衛庁	
	栂野尾昌一	ヨネックス	
	坂井茂則	日本体育大学	
	遠藤正弘	ホテルふせじま	
神奈川	○ 鈴木勝之	三菱重工横浜造船所	
	佐々木靖雄	関東自動車工業	
	小島一平	バドミントンショップ小島	
	瀬戸孝	産業能率短期大学	
山梨	○ 久津川孝	甲府工業高校	
	小松茂仁	自営	
	滝川修	甲府商業高校	
	赤池稔	自営	
新潟	○ 坂上昭	第四銀行	
	鈴木裕	三条機械	
	山下圭一	新潟青陵高校	
	飯塚芳英	メンズ丸山	

（成年男子）

県名	監督・選手名	勤務先	備考
長野	○長浦音吉	更級農業高校	
	降旗克己	日産プリンス松本販売	
	川島雅幸	新光電気	
	奥原祐二	日産プリンス松本販売	
富山	○河村博之	高岡市役所	
	今泉勉	〃	
	米沢和男	〃	
	米正隆	〃	
石川	○松下力	北陸電気通信局	
	長谷川進	ラケットショップハセガワ	
	舛田吉光	石川県体育館	
	毛利達彦	金沢市役所	
福井	○寺崎由雄	敦賀市役所	
	神戸照	足羽高校	
	高岡桂	芦原中学校	
	嶋田伸行	福井市役所	
静岡	○滝正孝	富士写真フィルム	
	後藤和之	日本自動変速機	
	飯野佳孝	日本楽器製造	
	井出裕雄	富士写真フィルム	
愛知	○谷口寛	トヨタ自動車	
	山本秀樹	〃	
	坂本宏志	〃	
	坂本昌嗣	〃	
三重	○平田欽也	鳥羽高校	
	小林信行	三菱化成工業四日市工場	
	中川隆文	倉田山中学校	
	渡辺雅弘	南島小学校	
岐阜	○上原章	笠松町役場	
	後藤路広	東海第二幼稚園	
	伊藤雅弘	アイチメディカル	
	蘭和真	東海女子大学	

（成年男子）

県名	監督・選手名	勤務先	備考
滋賀	○藤原健二	大津市教育委員会	
	西村龍夫	唐崎小学校	
	西村金治	草津市教育委員会	
	北橋進	新堂中学校	
京都	○高木金次	京都機械	
	高橋清治	無職	
	近藤修弘	石川玩具	
	三橋利彦	洛水高校	
大阪	○石橋三彦	茨城工業高校	
	和田泰寛	永西紙業	
	松口金彦	大阪電気暖房	
	森下一夫	サントリー	
兵庫	○上藤朝之	三菱電機・神戸製作所	
	塩飽初	新日本製鉄広畑製鉄所	
	片岡正之	〃	
	坪井英之	〃	
奈良	○田中孝雄	積水化学工業	
	辻敏弘	奈良県教育委員会	
	本郷毅彦	田原本町教育委員会	
	吉村輝高	藤忠	
和歌山	○岩西壮行	大阪市土木局	
	米山正和	和歌山県教育庁	
	川村桂司	住友金属和歌山	
	小形善樹	〃	
鳥取	○高真広	米鉄後藤工場	
	出石勉	西部健康増進センター	
	猪山靖	米子西高校	
	山下幸夫	境港工業高校	
島根	○日野泰三	松江電話局	
	岩田一	紳士服イタワ	
	稲垣慎二	石見養護学校	
	栗英剛	島根電工	

（成年男子）

県名	監督・選手名	勤務先	備考
岡山	○ 中山睦雄	川崎製鉄水島製鉄所	
	藤原道弘	〃	
	平田重男	〃	
	若林邦任	三井造船玉野研究所	
広島	○ 多田稔和	昭特製作所福山工場	
	青山典之	青山スポーツ	
	梅月隆	日本鋼管福山製鉄所	
	尾崎清	広島市役所	
山口	○ 末廣秀樹	宇部興産	
	坂本賢二	〃	
	渡辺光男	林兼造船	
	重永光弘	自営	
香川	○ 大森博一	太洋物産	
	日下昇	百十四銀行	
	金崎孝二	白峰中学校	
	吉川和孝	自営	
徳島	○ 盛龍一	自営	
	勢喜雅章	阿波銀行勝浦支店	
	戎野裕二	四電エンジニアリング	
	戎野統	黒田産業	
愛媛	○ 新名静夫	愛媛大学教育学部	
	浜中勉	ラケットショップハマナカ	
	明野寿	松山電話局	
	徳丸厚	松下寿電子工業	
高知	○ 山本能也	サン・スポーツ	
	松井智治	スポーツショップフットワーク	
	上田徳明	日本道路興業	
	国沢昌弘	高知医大病院	
福岡	○ 鎗水浩吉	浮羽高校	
	佐田聡	西日本相互銀行	
	斉藤敏行	カワサキ	
	小宮孝吉	蓮尾工務店	

（成年男子）

県名	監督・選手名	勤務先	備考
佐賀	○ 木原逸夫	佐賀市役所	
	久保信行	佐賀県庁	
	円城寺文雄	七山小学校	
	野口学	九州ダイエットクック	
長崎	○ 船本高秀	長崎市役所	
	大束良平	〃	
	森俊弘	協立高校	
	渕上竹見	長崎市役所	
熊本	○ 西田寿明	熊本高校	
	工士恭司	ラケットショップオールマン	
	田中恒典	熊本県経済連	
	上村秀章	菊地養護学校	
大分	○ 安部一男	自営	
	末廣勇	中津消防署	
	小埜公明	日田市役所	
	椋本浩行	西部ガス	
宮崎	○ 野中芳郎	宮崎市役所	
	松岡弘高	宮崎県庁	
	黒木雄二	第一糖業	
	矢北通義	〃	
鹿児島	○ 竹原政和	K. B. K. スポーツ	
	奥山隆男	日専連	
	川路和利	鹿児島公共職業安定所	
	下川浩幸	名瀬中学校	
沖縄	○ 友利成寿	首里高校	
	大山基	沖縄県庁	
	下地敏彦	宮古水産高校	
	末次正二郎	泊小学校	

〔競技会の注意〕

1. 各競技，練習会場とも，運動ぐつは競技用と屋外用をはっきり区別すること。
2. 競技区域内には，競技者および役員以外は立ち入らないこと。
3. 会場内は禁煙。喫煙は指定の場所ですること。
4. 貴重品，その他の持物については，各自の責任において管理すること。

（成年女子）

○印は監督

県名	監督・選手名	勤務地	備考
北海道	○ 越前屋 直行	地崎工業	
	和田 美津子	〃	
	小池 かおり	〃	
	竹中 明美	アサヒスポーツ	
秋田	○ 勝田 裕	県立スポーツ会館	
	阿部 和子	無職	
	横井 千加子	羽後高校	
	石郷岡 真弓	羽後銀行	
福島	○ 二瓶 健	県立大沼高校	
	千葉 陽子	無職	
	三本木 明美	郡山市役所	
	池田 綾子	日豊通信	
群馬	○ 稲村 浩	ラケットショップミッキー	
	池田 幸子	渋川中学校	
	南雲 栄子	鎌倉中学校	
	井上 幸子	県立女子大学	
千葉	○ 峯元 一匡	ピークスポーツ	
	小柳 智恵子	無職	
	豊田 由美子	千葉衛生短大	
	小菅 智子	ピークスポーツ	
東京	○ 佐賀 武兵	防衛庁	
	枝 美代子	ヨネックス	
	月岡 広美	〃	
	高峯 尚子	〃	
新潟	○ 本田 務	新潟NTN	
	関根 和子	新潟県体育協会	
	中沢 淳	大崎中学校	
	土田 理恵子	小針中学校	
富山	○ 関村 順治	高岡市役所	
	塚原 やす子	富山市体育協会	
	田中 寛美	高岡市役所	
	大谷 鶴美	三協アルミ	

◇成年女子

県名	監督・選手名	勤務先	備考
静岡	○ 彼島佳子	日本楽器製造	
	川島直子	〃	
	白松千加子	〃	
	原田純子	〃	
大阪	○ 山本次生	サントリーKK	
	葛西明子	〃	
	冨田美千代	三洋電機KK	
	植田日出子	〃	
奈良	○ 杉本重幸	三笠中学校	
	横山ナルミ	松下住設機器	
	松田全代	〃	
	小林万理	帝塚山短大	
島根	○ 松尾益吉	松江第一高校	
	渡部久美子	北三瓶小学校	
	昌子弘美	島根日産	
	安部好乃	島根金蔵本店	
岡山	○ 藤原航	三井造船玉野研究所	
	河本小織	松本組	
	高田幹子	〃	
	中原裕美	水島工業高校	
高知	○ 田代豊	高知信用金庫	
	田村圭香	サン・スポーツ	
	野本雅子	〃	
	山崎敬子	ハマヤKK	
福岡	○ 三宅孝明	西日本相互銀行	
	桶本百合子	日本生命	
	高見みどり	西日本総合銀行	
	浜口孝子	〃	
長崎	○ 松田克彦	岩屋中学校	
	岡野彰子	三菱重工長崎造船所	
	高橋喜代子	西諫早学童保育所	
	山田美鈴	三菱重工長崎造船所	

◇少年男子

○印は監督

県名	監督・選手名	在学校名	備考
北海道	○佐々木　進	札幌第一高校	
	角谷淳一	〃	
	寺崎　明	〃	
	西川修身	〃	
青森	○佐藤光伸	東奥義塾高校	
	横山国仁	〃	
	丸山　亮	〃	
	小中英智	〃	
山形	○鹿野昭男	米沢工業高校	
	加藤安史	日大山形高校	
	長谷川典靖	〃	
	元木孝次	〃	
群馬	○岩崎盛和	桐生市立商業高校	
	勅使川原尚	〃	
	藤咲勇一	〃	
	金子泰治	〃	
神奈川	○若狭孝三	新城高校	
	吉田幸司	日大高校	
	鈴木幸雄	川崎市立工業高校	
	上野秀一	法政第二高校	
山梨	○金子　寛	日川高校	
	宮　康二	〃	
	志村裕喜	〃	
	千葉　明	〃	
石川	○宮崎重範	金沢市立工業高校	
	嶋田隆志	〃	
	清水一昭	〃	
	清水善長	金沢松陵工業高校	
福井	○小原洋美	足羽高校	
	森下勇司	福井工大附属福井高校	
	芦井隆俊	足羽高校	
	佐藤輝行	〃	

（少年男子）

県名	監督・選手名	在学校名	備考
愛知	○ 中野 正紀	愛知工大名電高校	
	荒木 春彦	〃	
	玉田 智史	〃	
	本多 秀明	東海高校	
兵庫	○ 北中 英武	三田学園高校	
	佐藤 浩	尼崎市立尼崎高校	
	松本 泰典	〃	
	村山 喜洋	三田学園高校	
奈良	○ 武田 博利	奈良市立一条高校	
	見市 昌弘	〃	
	小野 満哲	〃	
	村山 友二	〃	
岡山	○ 河合 哲	西大寺高校	
	綱島 淳二	加茂川高校	
	今東 建	西大寺高校	
	西崎 書彦	〃	
山口	○ 三浦 捷治	柳井工業高校	
	沖 貞雄	〃	
	高橋 和也	〃	
	松原 康則	徳山北高校	
高知	○ 町田 優子	土佐高校	
	三福 啓二	〃	
	川底 宏至	〃	
	山本 裕司	〃	
長崎	○ 中里 克彦	瓊浦高校	
	藤井 孝	〃	
	酒井 憲彦	〃	
	友廣 徹郎	〃	
熊本	○ 西田 淳二郎	九州学院高校	
	川本 英明	〃	
	林 謙一	〃	
	三次 英昭	熊本商大付属高校	

◇少年女子

○印は監督

県名	監督・選手名	在学校名	備考
北海道	○ 井上 望太郎	北星学園女子高校	
	加藤 洋子	〃	
	小飼 真弓	〃	
	奈良 ゆかり	札幌啓北商業高校	
青森	○ 斉藤 和則	文京小学校	
	北本 久美子	千葉学園高校	
	袴田 かなみ	〃	
	成田 寿代	聖愛高校	
宮城	○ 片桐 勉	聖ウルスラ学院高校	
	守谷 香	〃	
	佐藤 多美絵	〃	
	永野 洋恵	〃	
栃木	○ 遠井 稔男	小山城南高校	
	根本 まゆみ	〃	
	須藤 千代子	〃	
	小貫 早苗	〃	
群馬	○ 秋山 晴江	新島学園	
	石井 智美	〃	
	田島 明美	〃	
	高瀬 晴美	前橋東商業高校	
埼玉	○ 阿部 秀夫	上尾高校	
	堀 章子	〃	
	佐々木 由美子	〃	
	今野 裕子	〃	
新潟	○ 佐藤 秀夫	新潟青陵高校	
	原田 真理恵	〃	
	本田 みどり	〃	
	川野名 智美	〃	
石川	○ 西川 慎一	金城高校	
	栂木 雅恵	〃	
	岡田 由美	〃	
	前田 美穂	〃	

（少年女子）

県名	監督・選手名	在学校名	備考
愛知	○ 田中章喜	時習館高校	
	中野和美	愛知淑徳高校	
	近藤晃代	〃	
	杉浦清野	〃	
大阪	○ 片岡輝明	四条畷学園高校	
	鴻原春美	〃	
	新木貴子	〃	
	宮崎正美	〃	
奈良	○ 茶谷正美	奈良市立富雄南中学校	
	木本真理子	奈良市立一条高校	
	大石千代美	〃	
	辻本亜希子	〃	
島根	○ 小林茂	松江緑ヶ丘養護学校	
	星野由美子	松江商業高校	
	星野実智代	〃	
	小山幸子	大東高校	
岡山	○ 毛利清志	山陽女子高校	
	轟美智子	〃	
	河内富子	〃	
	福田正子	倉敷中央高校	
香川	○ 高尾信雄	高松中央高校	
	中川富美子	〃	
	平井美代子	〃	
	桑田和代	〃	
佐賀	○ 築地孝彦	佐賀女子高校	
	平川敬子	鳥栖高校	
	大屋幸枝	佐賀女子高校	
	笠原千夏子	〃	
熊本	○ 南直治	熊本信愛女学院高校	
	上村美香	〃	
	平井真由美	〃	
	青木きよみ	熊本中央女子高校	

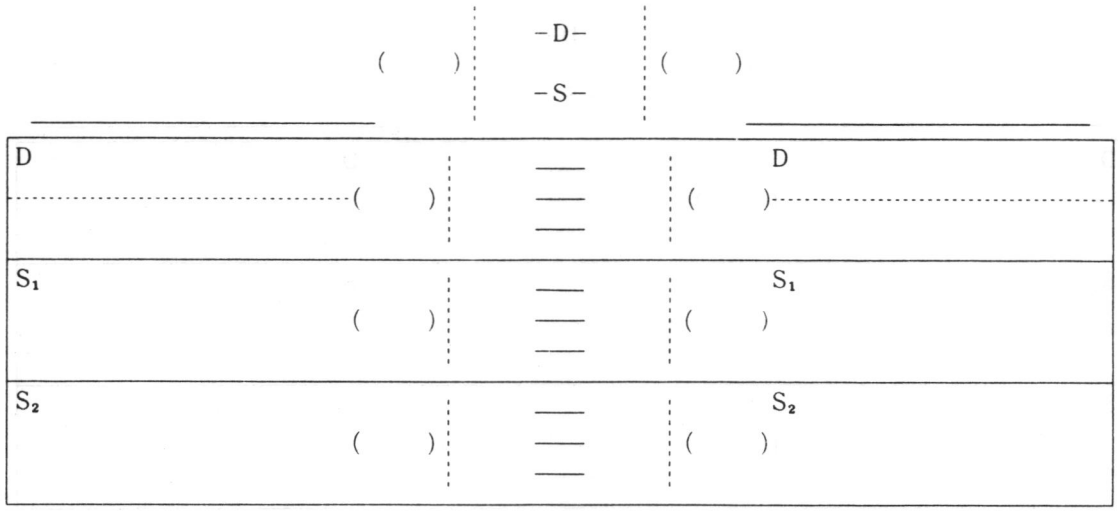
男女総合成績(天皇杯得点)採点表

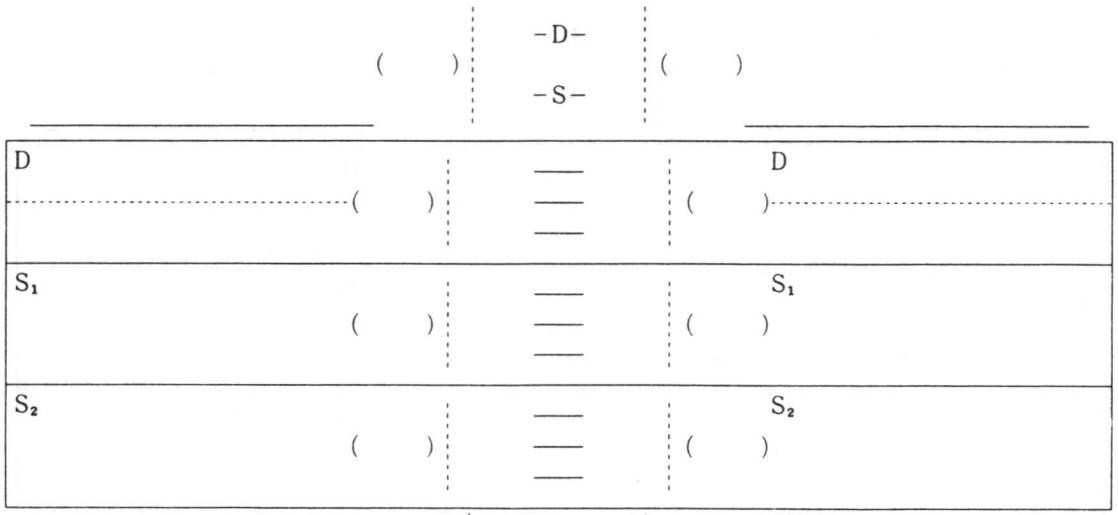
区分 / 都道府県名		成年男子		少年男子		成年女子		少年女子		種別得点合計	競技得点算出順位	男女総合成績（天皇杯得点）				
		順位	種別得点	順位	種別得点	順位	種別得点	順位	種別得点			算出基礎			合計	順位
												競技得点	種別優勝得点	参加得点		
1	北海道															
2	青森															
3	岩手															
4	宮城															
5	秋田															
6	山形															
7	福島															
8	茨城															
9	栃木															
10	群馬															
11	埼玉															
12	千葉															
13	東京															
14	神奈川															
15	山梨															
16	新潟															
17	長野															
18	富山															
19	石川															
20	福井															
21	静岡															
22	愛知															
23	三重															
24	岐阜															
25	滋賀															
26	京都															
27	大阪															
28	兵庫															
29	奈良															
30	和歌山															
31	鳥取															
32	島根															
33	岡山															
34	広島															
35	山口															
36	香川															
37	徳島															
38	愛媛															
39	高知															
40	福岡															
41	佐賀															
42	長崎															
43	熊本															
44	大分															
45	宮崎															
46	鹿児島															
47	沖縄															

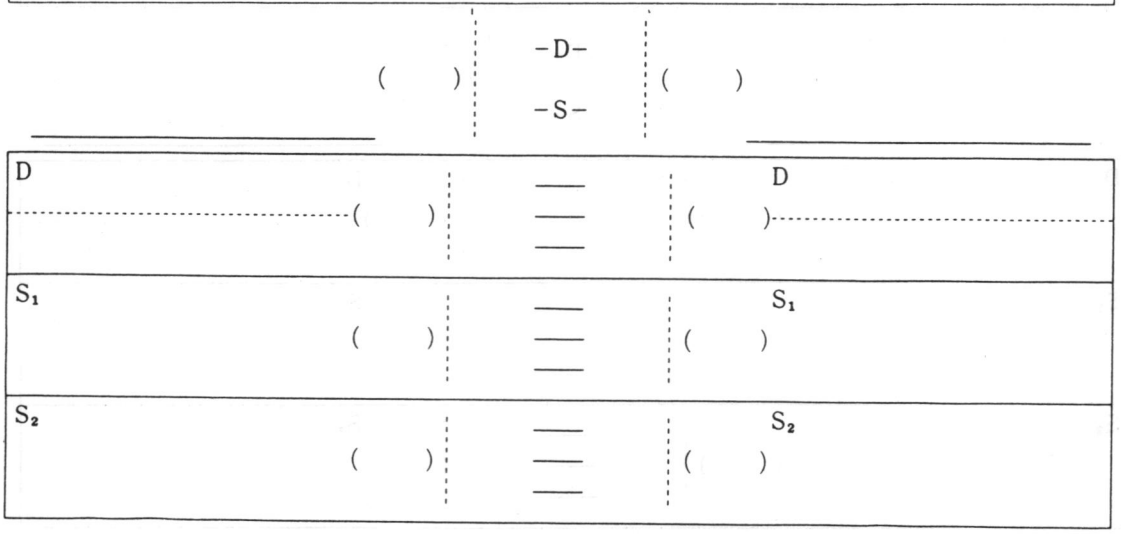
女子総合成績(皇后杯得点)採点表

区分 / 都道府県名		成年女子		少年女子		種別得点合計	競技得点算出順位	女子総合成績(皇后杯得点)				
		順位	種別得点	順位	種別得点			算出基礎			合計	順位
								競技得点	種別優勝得点	参加得点		
1	北海道											
2	青森											
3	岩手											
4	宮城											
5	秋田											
6	山形											
7	福島											
8	茨城											
9	栃木											
10	群馬											
11	埼玉											
12	千葉											
13	東京											
14	神奈川											
15	山梨											
16	新潟											
17	長野											
18	富山											
19	石川											
20	福井											
21	静岡											
22	愛知											
23	三重											
24	岐阜											
25	滋賀											
26	京都											
27	大阪											
28	兵庫											
29	奈良											
30	和歌山											
31	鳥取											
32	島根											
33	岡山											
34	広島											
35	山口											
36	香川											
37	徳島											
38	愛媛											
39	高知											
40	福岡											
41	佐賀											
42	長崎											
43	熊本											
44	大分											
45	宮崎											
46	鹿児島											
47	沖縄											

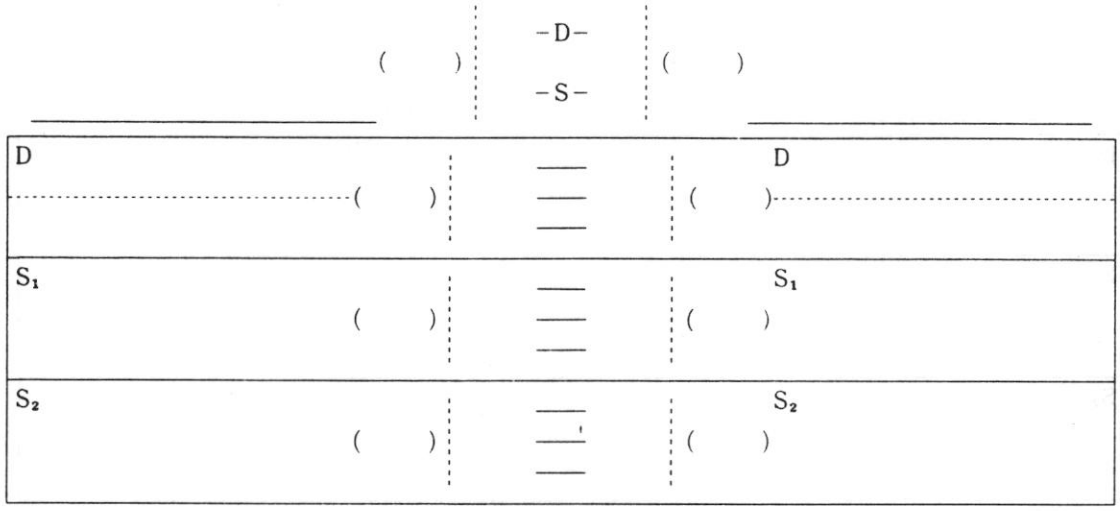
競　技　記　録

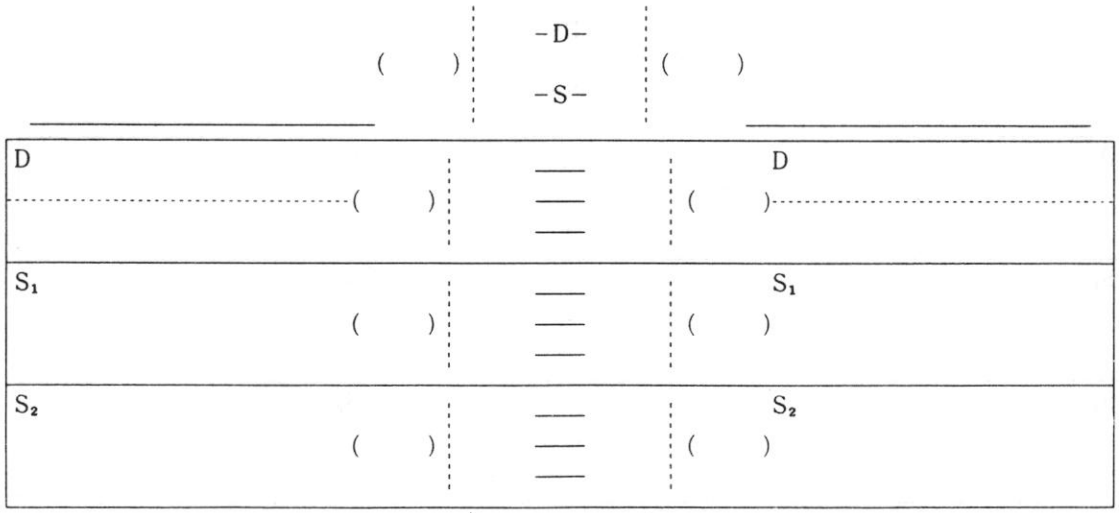


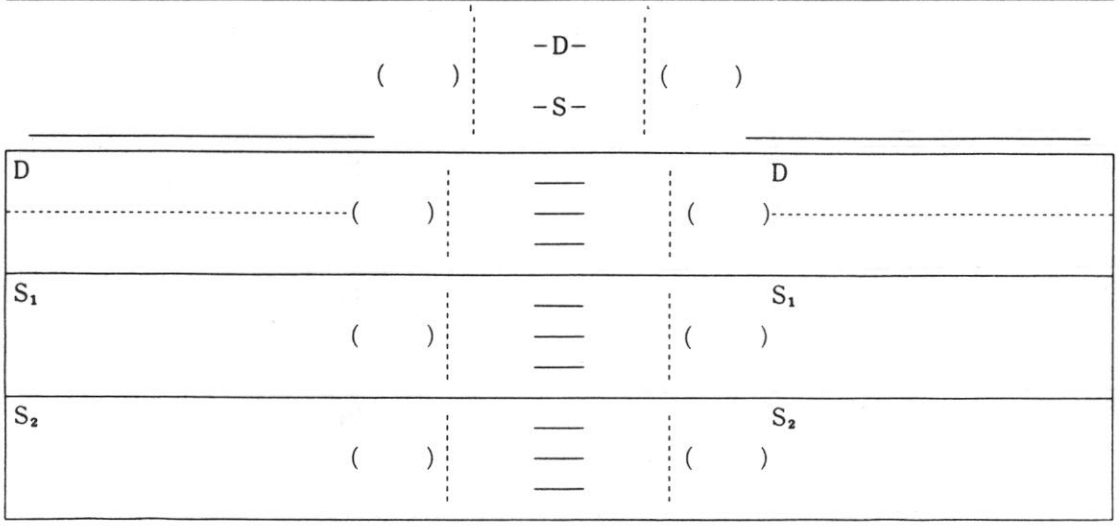




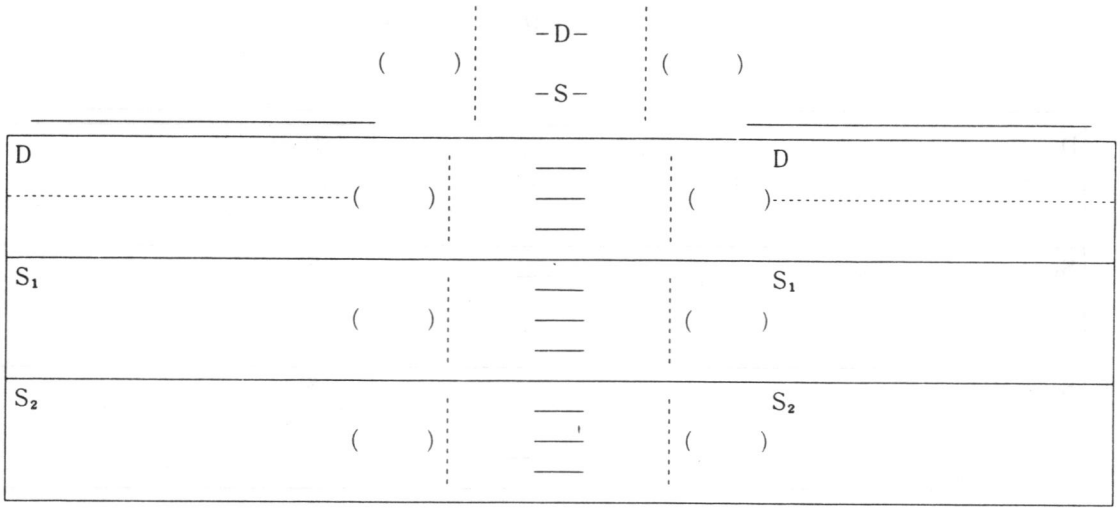
競 技 記 録

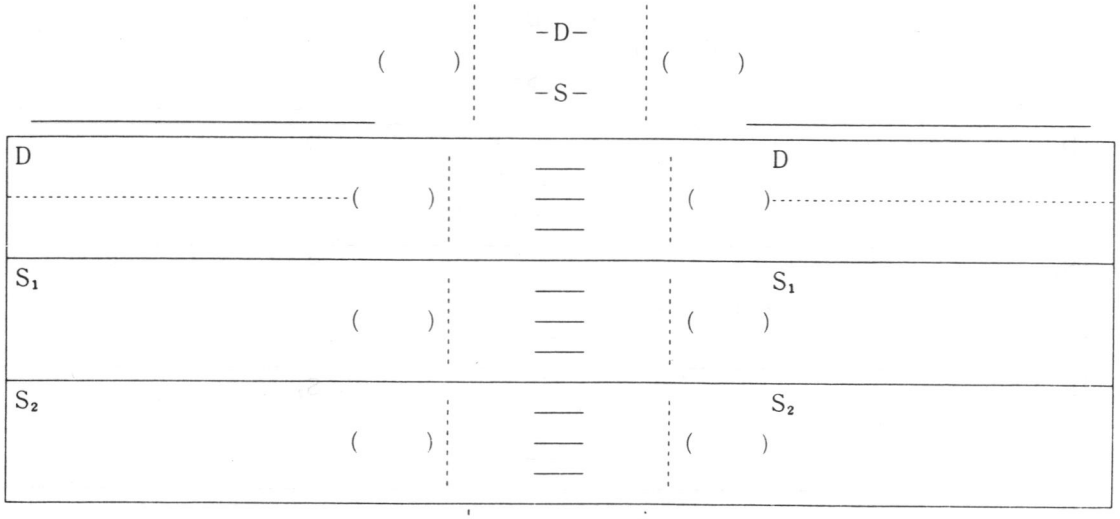


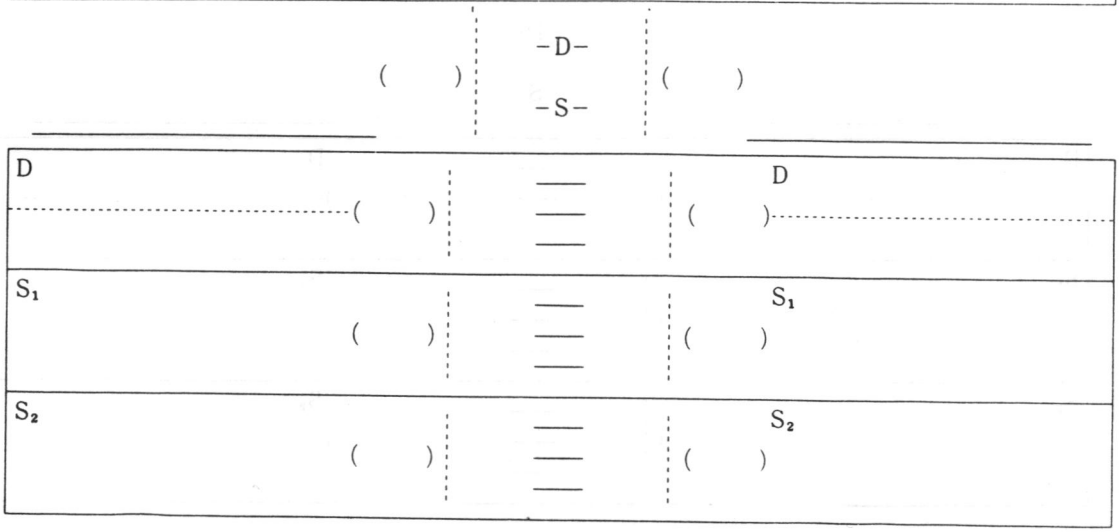




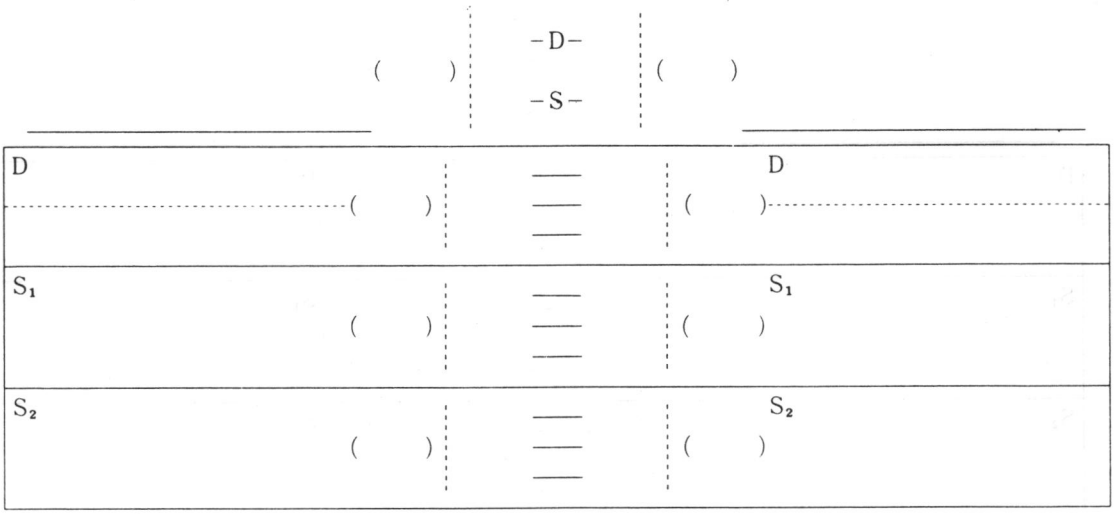
競 技 記 録

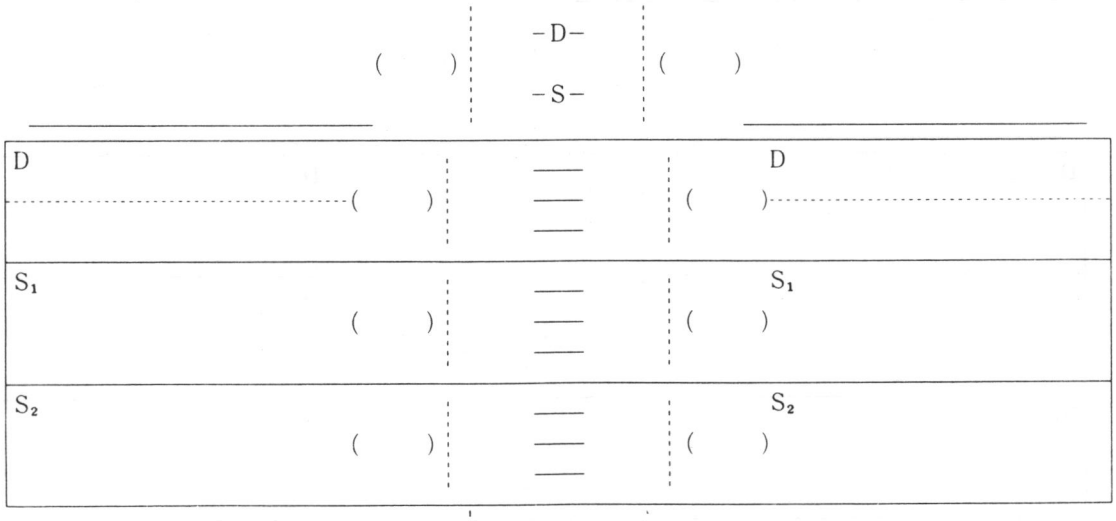


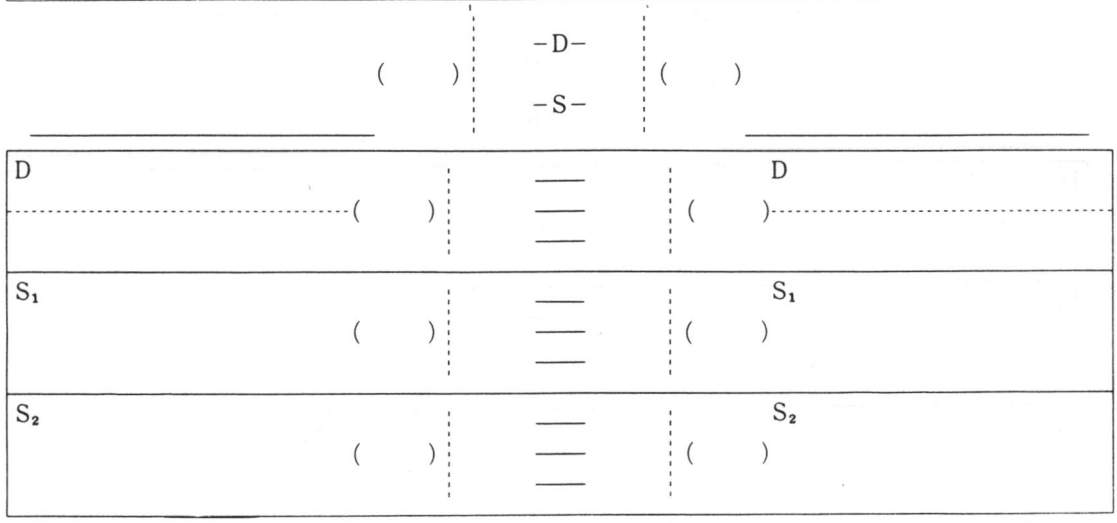




競 技 記 録







過　去　の　栄　冠

◎第４回　昭和24年　東京都　東京ＹＭＣＡ（個人戦オープン）

順位 / 種別	一　位	二　位	三　位
一般男子単	東京　広田敏秀	北海道　佐藤保	東京　藤井光男
一般男子複	東京　広田敏秀 藤井光男	神奈川　岡淳一 相場万吉	北海道　佐藤保 村上三郎
一般女子単	神奈川　吉田とよ子	愛知　吉沢千里	神奈川　遠藤文子
一般女子複	神奈川　吉田とよ子 遠藤文子	神奈川　小林歌子 中村たき	愛知　吉沢千里 後藤範子

◎第５回　昭和25年　愛知県　栄小学校、白鷗小学校、東桜小学校（総合優勝　神奈川県）

順位 / 種別	一　位	二　位	三　位
一般男子	東京　広田敏秀 藤井光男 小宮淳宏 山田康久	神奈川　岡淳一 相馬万吉 大谷直次 松本武道	北海道　佐藤保 村上三郎 葛西英俊 若林守
一般女子	神奈川　吉田とよ子 遠藤文子 小林歌子 荒川とみ子	愛知　水谷鈴子 堀江綾子子 保田久子子 伊与田照子	北海道　伊藤絹代 安藤栄 佐賀信子子 片岡京子
高校男子	北海道　石田裕 神山周二一 大塚健一夫 島中卓	愛知　石川光男 渡辺成雄司 大竹健勇 野口	神奈川　岡道明 村松弘喬 江井実 藤井昂一

◎第６回　昭和26年　広島県　広大東雲分校、同大附属小学校（総合優勝　愛知県）

順位 / 種別	一　位	二　位	三　位
一般男子	東京　広田敏秀 岡道明 山田康久	岐阜　玉越忠治 大竹健司 大野和彦	愛知　藤井光男 渡辺成雄 蟹和男
一般女子	愛知　堀江綾子 保田久子子 伊与田照子	石川　登悦子 貝原まさえ 高田八重子	北海道　伊藤絹代 片岡京子子 栗原澄子
高校男子	愛知　服部安治 野口勇 之松健一	石川　東正直 西貞夫 諸江秀一	岐阜　後藤裕八郎 林金太郎 田中正則

◎第７回　昭和27年　宮城県　東北大学体育館（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 広田敏秀 岡藤道昭 井原秀雄	北海道 石田裕二 神山周俊 葛野英三郎	東京 江井実 小宮崎章敏 佐藤芳朗
一般女子	石川 貝原さえ子 登悦子 高倉重絵 米田八衣子	東京 田中江子 谷瀬知子 生成京子 小野之京子	愛知 堀江綾子 保田照子 伊与久美子 水野根子
高校男子	東京 望文雄 倉月一彦 力田石隆治 鈴木	神奈川 新倉和男 関根英司 内藤弾則 伏島光	石川 諸江秀一 井上晴夫 山本田圭稔 上
高校女子	兵庫 広瀬廷子 西尾貞子 小笠原美津子 関	山形 佐藤照子 五十嵐弘子 斎藤久美子 佐	神奈川 大川良子 竜野田代 藤島美子 中

◎第８回　昭和28年　香川県　善通寺体育館（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 広田敏秀 佐川治順 杉崎田	東京 藤井光男 諸江川秀一 相原萩十一郎	岐阜 大竹健司 松岡竜昭 丹羽哲 林金太郎
一般女子	神奈川 遠藤林文子 小荒川歌子 小野と智子	北海道 岡元津弘子 梅部井貴久江 荒悦重子	石川 貝原さえ子 登谷駒ま悦子 島町ヤス磨子
高校男子	北海道 片石藤兼敏 加川桁正則 長谷井竜男	石川 江尻桂男 辻外崎直而 岡田幸一	神奈川 越川啓 花岡井藤夫 折内牧利彦
高校女子	宮城 西堀美子 谷津富子 佐藤京子 松本範子	香川 大西誉子 秋山鍋武子 真	神奈川 大川良子 藤田野光子 竜野美代 波多野澄

◎第９回　昭和29年　北海道　札幌市（総合優勝　愛知県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	岐阜 玉越忠治 大竹健司 松岡竜三	愛知 野口勇 服部与治夫 稲熊貞	富山 清水正一 釣谷友男 荒木亥久
一般女子	宮城 西堀美子 佐藤津富子 谷京範子	石川 登悦子 貝原さえ子 渋谷信	愛知 保田久子 伊与照子 堀江綾子
高校男子	愛知 豊場健 御友広正 伊藤雅昭	石川 西村嘉信 江尻桂三 島谷昇	愛知 富沢健一 伊内宏 豆辺潔 渡
高校女子	福島 武田信子 伊藤桂子 尾形享子	岡山 大森嘉美 友野文子 三宅基子	愛知 大沢範子 大室美子 大竹泰子

◎第10回　昭和30年　神奈川県　神奈川体育館、鶴見高女体育館（総合優勝　神奈川県）

順位／種別	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜 大竹健司 松岡竜三 酒井弘	富山 釣谷友一 荒木亥久男 高木満
一般女子	福島 武田信子 伊藤桂子	神奈川 荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道 梅津貴久江 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京 永井栄一 北島克英 小野岡順一	石川 北方匡 関功 米谷外喜彦	山形 生田仁紀 板垣隆房 羽角至
高校女子	岡山 友野文子 権田節子 三宅基子	宮城 佐々木功子 三津節 管井静子	香川 永田豊子 藤田紙代 藤村怜子

◎第11回　昭和31年　兵庫県　神戸ＹＭＣＡ、生田中学（総合優勝　岡山県）

順位／種別	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 杉田博 佐藤芳明 佐藤昌久	大阪 上田益弘 増木節男 武村俊平	岡山 毛利清志 前田俊一 石原利道
一般女子	宮城 西堀富美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山 友野文子 権田節子 光本政子	兵庫 西尾貞子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川 小宮好雄 中村智 斎藤裕之	北海道 四ツ柳邦夫 小田桐正徳 岩本竜一	山形 板垣隆房 山岸重考 鎚水勝志
高校女子	香川 横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山 小林桂子 戸田寿子 根岸絢	宮城 三浦節 沼倉英子 三浦与志子

◎第12回　昭和32年　静岡県　富士市体育館、富士高講堂（総合優勝 神奈川県）

順位／種別	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京 望月文雄 力石潔 鈴木俊三	北海道 島中良夫 星野嘉隆 神山修爾
一般女子	香川 横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山 権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川 大川良子 小林歌子 石川英子
高校男子	神奈川 小宮好雄 中村智 鈴木敏勝	石川 酒井明夫 村田和男 堀知章	島根 平野隆 森脇英祐 富田豊
高校女子	香川 田島外茂子 山下久子 宮下ツヤ子	静岡 掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川 有田順子 長田悠喜子 松田富美子

◎第13回　昭和33年　富山県　高岡女高体育館、南星中体育館(総合優勝　東京都)

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 片石兼敏 越川啓夫 花岡牧夫	神奈川 杉田博朗 佐藤芳久 佐藤昌久	大阪 高谷芳弘 上田益弘 松王清志
一般女子	香川 横井エキヌ子 山下久子子 田島外茂子	神奈川 小林歌子子 大川良子子 二見文子	岡山 権田節子子 光本政子子 小林桂子
高校男子	山形 金森義弘 板垣善憲 小林賢	東京 鈴木幸春 宮永武司 貝戸肇	奈良 森晃一 榎高安嗣 中川正
高校女子	香川 藤本文子子 有木みと子 福本和子	富山 高島洋子子 中島玲子 栂野尾桂子	石川 山崎紀久子 川節子子 竹多光子

◎第14回　昭和34年　東京都　足立区体育館（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 佐藤芳朗 佐藤昌久 関口潔	石川 新田正治 酒井治夫 村田和夫	大阪 松王清志 小松康博 小松貢
一般女子	神奈川 大川良子子 二見文子子 椎野みや子	香川 横井エキヌ子 山下久ツヤ子 宮川	富山 大坪あい子 高島洋子子 中島玲子
教員男子	神奈川 杉田博 山本剛治 石原義	大阪 佐藤茂雄夫 宝来敏四郎 北野敬	東京 平田登志郎 市川和司規 柳田直
高校男子	宮城 渡部紘一雄 堀江保宏 甲斐昭宏	北海道 竜瀬康彦 竹中将光 梅木聡	神奈川 山本洋彦三 岡崎恵充 小坂拓
高校女子	香川 蔵本文子子 有木みと子 福本和子	静岡 伊沢利子子 志村セツ子 石原待子	富山 栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子

◎第15回　昭和35年　熊本県　菊池市体育館（総合優勝　富山県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 永井栄一 北島克英 貝戸肇	神奈川 佐藤芳朗 遠藤啓治 砥石勤	富山 荒木亥男 扇沢三徳 大野幸雄
一般女子	富山 高島洋子子 中島玲子子 栂野尾桂子	秋田 脇坂チエ子 木村政子 横山満子	静岡 野村江津子 伊沢志子 志村利セツ子
教員男子	石川 北方匡 河原山晴夫 茂藤寛	神奈川 杉田博 山本剛治 石原義	秋田 宮越竜三 脇坂安隆 鈴木裕司
高校男子	神奈川 岡崎恵充 小坂拓彦 長谷川敏	山形 佐藤勝彦 出沢勇男 高橋清一	新潟 阿部孝 笠原淳 伊藤洋祐
高校女子	富山 橋本智子 酒井美子 平田敦子	香川 横井文子 林信子 森久子	秋田 高橋奉子 石沢七子 長崎文子

◎第16回　昭和36年　秋田県　象潟町中学校体育館（総合優勝　秋田県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　片石兼敏 永井栄一 星野忠男	神奈川　佐藤芳朗 岡崎恵三 遠藤啓治	山形　板垣隆房 出沢勇男 北村任
一般女子	富山　栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子	秋田　木村政子 横山満子 高橋奉子	香川　宮川ツヤ子 福井知子 横井文子
教員男子	石川　北方匡夫 河原山晴三 江尻圭三	神奈川　杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	秋田　脇坂安隆 鈴木裕司 高橋弘喜
高校男子	新潟　大竹紘一 安沢武司 星野義昭	北海道　中村富光 松浦潔 松本直治	山梨　平田勲 秋山真男 早川博
高校女子	山形　佐藤弘子 小笠原詔子 矢口淳子	静岡　高木紀子 天野博江子 影山昭子	秋田　伊藤美津子 横山綾子 大門モモ子

◎第17回　昭和37年　岡山県　岡山県立倉敷青陵高校体育館（総合優勝 東京都、富山県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　星野忠男 富田豊 井門鎮雄	神奈川　遠藤啓治 鈴木敏勝 岡崎恵三	愛知　北島克英 小宮好雄 長谷川陽一
一般女子	香川　福本知子 横井文子 森久子	富山　橘美智子 酒井美智子 栂野尾桂子	秋田　木村政子 横山満子 高橋奉子
教員男子	石川　北方匡夫 河原山晴三 江尻圭三	神奈川　杉田博 秋山捷彦 岡田敬三郎	秋田　脇坂安隆 鈴木裕司 真崎俊光
高校男子	新潟　本田務 荒川治男 阿野善紀	東京　西野征 須田孝夫 関一誠	青森　奥谷国昭 長谷川勇明 三上義
高校女子	富山　橘妙子 室崎光子 河村和子	秋田　大塚トシ 大門瀬サヨ子 間幸子	岡山　高塚淳子 重放百枝 七村泰子

◎第18回　昭和38年　山口県　下関市体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　小宮好雄 板垣善憲 稲熊整隆	東京　井門鎮雄 宮永武司 堺栄一	島根　星野忠男 富田豊 山崎春茂
一般女子	秋田　横山満子 高橋奉子 長崎文子	香川　田島外茂子 井文子 森久子	富山　栂野尾桂子 酒井美智子 室崎光子
教員男子	石川　北方匡夫 河原山晴三 江尻圭三	神奈川　杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	大阪　大世古吉弘 北野敬四郎 片岡輝明
高校男子	新潟　星野義夫 裏田一光男 樋口春	東京　関一誠 中村安正 古屋和	北海道　福島智徳 林守 久保田和男
高校女子	栃木　前沢和子 松本昭子 小出千代子	新潟　後藤和子 茂沢純子 竹内泰子	北海道　高森幸子 高田裕子 村田泰子

◎第19回　昭和39年　新潟県　県立三条高等学校体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　小板岩　宮垣后　好善隆　雄憲昭	東京　永宮堺　井永栄　栄武栄　一司一	石川　新村沢　田田田　正和力　治男
一般女子	香川　横田森　井島久　文外子　子茂子	秋田　横高長　山橋崎　満奉文　子子子	岐阜　高天岩　木野后　紀博螢　子江子
教員男子	新潟　渡永佐　部井藤　紘俊　一司夫	石川　北河江　方原尻　晴山圭　匡夫三	神奈川　杉岡秋　田田山　博敬捷　郎三彦
高校男子	新潟　鈴神片　木田山　正和　造夫毅	奈良　森橋真　芳本壁　夫修年　一	富山　立盛高　野野林　正博弘　昭之則
高校女子	栃木　植大武　木島田　タコ初　子ヨ枝	新潟　竹石高　内本野　泰恵八　子美重子	秋田　佐中加　々木川賀　フ枝谷　ミ子ミ子

◎第20回　昭和40年　岐阜県　富田学園体育館（総合優勝　岐阜県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　小板長　宮垣谷　好善川　雄憲敏彦	東京　堺宮田　栄武上　一司六	香川　東山车　条口田　義立　昭朗顕
一般女子	岐阜　高天高　木野田　紀博康　子江子	香川　横森加　井久藤　文久和　子子子	新潟　後石竹　藤崎内　和妙泰　子子子
教員男子	石川　河北村　原方西　晴　夫匡一	北海道　杉笹中　田森島　茂　良剛志	岡山　毛三柳　利宅本　清　志勝敏
高校男子	富山　栂寺中　尾前坪　昌信邦　一之雄	岐阜　堀杉尾　幸山関　矩修則　美智	奈良　真河滝　壁村野　俊憲公　才一一
高校女子	大阪　近才池　藤脇田　光妙栄　枝子子	岐阜　高稲川　橋葉本　葉良美　子子代子	栃木　上石吉　野崎田　明喜サ　美代子ト子

◎第21回　昭和41年　大分県　日田林工高体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　小板安　宮垣沢　好善武　雄憲司	山梨　岡秋三　崎山上　恵真　三男勇	大分　宮田春　永中武　武大俊　司也一
一般女子	岐阜　高天高　木野田　紀博康　子江子	新潟　後石加　藤崎藤　昭妙　子子操	秋田　横高加　山橋賀　満奉ユ　子子ミ子
教員男子	北海道　杉安上　田達山　茂惟功　良彦夫	石川　河北原　山方　晴　夫匡一	岡山　三毛柳　宅利本　清　勝志敏
高校男子	新潟　本高奥　間橋田　順　次宣作	宮城　我市寒　妻川河　一工　郎清利	香川　西西小　辻崎田　和健忠　一弘庸
高校女子	山形　小遠伊　山藤藤　登幹シ　茂子ゲ　子子子	新潟　本日高　間下坂　恵悦　美子子薫	岡山　湯浦佐　木口藤　博恵民　江子子

◎第22回　昭和42年　埼玉県　越ヶ谷市立体育館（総合優勝　香川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　板垣善憲司 安沢武宏 小林一	神奈川　小島一平 山本洋彦治 遠藤啓	東京　堺栄一 田上十六八 本橋平
一般女子	香川　有木とみ子 横井文子江 山本真	新潟　五十嵐明美子 後藤和子 加藤操	岐阜　高木紀子 天虫賀博子 野雅子
教員男子	富山　清水芳隆郎 正木史之 松山信	北海道　杉田茂良 安達惟彦夫 上山功	宮城　加茂和夫一 渡部紘功 菊地
高校男子	富山　米田実 松島保寛 谷口	奈良　滝野公一昭 小林正一 葛輪博	宮城　門間幹夫夫 山田戸哲純 木加
高校女子	新潟　相沢マチ子 金子知子 高坂薫	香川　小片千恵子 竹森経子美 山下清	栃木　田仲美津枝 枝加代子 印波和

◎第23回　昭和43年　福井県　福井県立勝山合同体育館（総合優勝　岐阜県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨　岡崎恵三男 秋山真 田中登	神奈川　小島一平 吉良悠一人 渡辺直	東京　堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜　高木紀子 天野博江 安藤久美子	東京　高橋とも子 水野小夜子 田仲美津江	新潟　五十嵐明美子 後藤和邦子 小林
教員男子	熊本　南直治 工藤勇参身 芦原健	石川　北方匡 村西一 原栄	岡山　毛利清志 三宅勝 柳本堯敏
高校男子	富山　二上敏博治 草島正茂 布目	山形　遠藤好男 田所光男 伊藤政臣	岐阜　岩田昇 後藤路宏男 足立守
高校女子	大阪　平山泰子 柴山きよ子 高崎弘子	香川　宮武泰子 福本幸子子 赤沢ひろ子	新潟　堀川美子 竹中礼子 大由里

◎第24回　昭和44年　長崎県　諫早市体育館、県立諫早高校体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨　窪田恵三男 秋山真応 野田秀	神奈川　小島一平 渡辺直人二 坂本聖	東京　堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜　高木紀子 天野博江 高橋千代美	東京　高橋とも子 田仲美津江 水野小夜子	京都　永井かおり 山下三枝子 岡崎繁
教員男子	熊本　西田寿明 工藤勇参身 芦原健	岡山　毛利清志 宅勝敏 柳本堯	石川　北方匡 原栄一 村西
高校男子	新潟　本間享 小泉司敏 九原正	群馬　内田通夫 桐生台次郎 渡辺稔	奈良　野村安忠 河村憲一 西野勇
高校女子	大阪　柴山きよ子 高崎弘子子 大場照美	岐阜　及川恵子 脇田和子子 紅谷島子	栃木　望月しずか 石崎茂子子 阿久津まさ子

◎第25回　昭和45年　岩手県　釜石製鉄所健康保険組合体育館(総合優勝　岩手県)

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨 窪田恵三男 秋山真一 野田秀応	東京 池田信孝一 栂尾昌二 鈴木健二	神奈川 小島一平人 渡辺直二 坂本聖二
一般女子	新潟 竹中悦子 相沢マチ子 後藤和子	岐阜 高木紀子 天野博江 桑原富士子	栃木 松本昭子 石崎喜代子 望月しずか
教員男子	岩手 佐々木彦士 佐木邦彦 永沢和彦	石川 北方匡一 原栄之 松本忠	熊本 西田寿明参 工藤健身 芦原勇身
高校男子	奈良 巽康司 竹内真美 西川繁	石川 銭谷欽治 村山信吾 青山信	岩手 高橋信夫 佐藤壮雄 佐吉
高校女子	大阪 西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	栃木 小林敏枝 井田幸子 池田静江	香川 川東秀美 森所清美 田静子

◎第26回　昭和46年　和歌山県　湯浅中学校・耐久高校体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 渡辺直人平 小島一秀樹 宮川秀樹	山梨 窪田恵三男 秋山真一雄 岩下一	岐阜 森芳夫満 河田治 安藤義治
一般女子	新潟 鈴木明美子 後藤和恵美子 本間恵美子	神奈川 杉田良子子 味蓼と陽も子 秋山子	北海道 田村静子 高野美千子 今川喜佐子
教員男子	滋賀 久保田良昌二 藤原健信 藤上良	和歌山 森隆 中西味伸 佐藤光	熊本 本郷節生治 南直参 工藤勇
高校男子	新潟 土田征雄 鈴木裕行 佐野直	和歌山 山本茂樹 倉内徹成 岡忠	奈良 西川繁美弘 佐野基夫 中井
高校女子	大阪 西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	福島 千葉陽子子 宮内すみ子 木村瑞江	岡山 林平三美子 田宅寿美 喜一美

◎第27回　昭和47年　太陽国体　鹿児島県　南高校体育館（総合優勝　東京都）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 小島一平人 渡辺直秀樹 宮川	東京 鈴木健二孝 池田信一 栂尾昌	山梨 窪田恵三男 秋山真一雄 岩下
一般女子	東京 湯木博江 竹中悦子子 石崎茂	愛知 橋本香代江 池田静子 富居康	香川 小片千恵子 小西幸代美 森清
教員男子	和歌山 森隆 中西味夫 門間詳幹	栃木 別井晃 斉藤信昇 森田	石川 北方栄匡一進 原川 長谷川
高校男子	奈良 中井基夫正弘 南田養敏 辻敏	石川 原下島敏助 山谷夫行男	岐阜 古西悟勝一 角藤純 後
高校女子	大阪 秋本幸子子 高田幹敦子 徳田	山形 矢口洋子子 本間浩子 今田真知子	千葉 山田尚子代美 平野美千 瀬清

◎第28回　昭和48年　若潮国体　千葉県立茂原高校体育館（総合優勝　東京都）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川　平樹行・小島一秀・宮川教・笠井	東京　関誠一・梶尾昌・池田信孝	愛知　本間順次・松島保・谷口寛
一般女子	東京　湯木博江・相沢マチ子・竹中悦子	香川　森清美・川東秀美・長尾弥生	岐阜　天野博江・広沢功子・日比野悦子
教員男子	滋賀　藤上良英信二・藤上良健・藤原	石川　原栄一進・長谷川修・和田	山形　永井司三・高山昌夫・斉藤和
高校男子	富山　西村正美之雄・梶川博治・上	福島　寺田繁光・矢部芳之・五十嵐弘	奈良　池田文昭三・松重恵利夫・坪内
高校女子	大阪　徳田敦子子・高幹恵美子・植野	千葉　山田尚子・平野美千代・瀬野清美	山形　堀田正子子・清水礼子・福原友子

◎第29回　昭和49年　水と緑のまごころ国体　茨木県石岡小学校体育館 石岡二高体育館（総合優勝　東京都）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　池田信孝一・梶野尾満・今井茂	神奈川　小島一秀平・宮川教行・笠井	愛知　松島順保次・本間口寛・谷
一般女子	東京　石崎茂子・今田知子子・柴山きよ子	香川　田所静子・山口豊子・川東秀美	北海道　田村静子・高野美千子・藤島百子
教員男子	和歌山　門間幹夫志・武藤隆・森	石川　原栄一進・長谷川夫・高来秀	茨城　佐藤利昭・関本昌和・大川健太郎
高校男子	山形　米山孝二彦・中島俊之・加藤信	奈良　塚本良一和・小倉田博・村久信	福井　長谷川博幸・諏訪芳博平・中村幸
高校女子	新潟　関根和子エ子・大塚ソノ喜子・佐藤由	香川　牛田真美子・片山弓英子・渡辺千幸子	大阪　植野恵美子・石好子・北村寿弥子

◎第30回　昭和50年　たくましくあすをひらこう　みえ国体　三重県立松阪高校体育館（総合優勝　石川県）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般	神奈川　平樹行・小島一秀・宮川教・笠井	東京　信孝一治・梶野尾昌・池田欽・銭谷	富山　博之勉男・村泉和・河今米沢
	教員	石川　原栄一進修・長谷川田・和田	群馬　今井勇司夫・関口俊台次郎・桐生	宮城　部戸岩紘一一治・渡木良純・白
成年女子		東京　湯木博江加子・池田美・柴山みよ	香川　川東所美子・田山静豊子	岡山　石田雅子美子・三藤原敦子・田
少年男子		奈良　吉岡伸浩夫司・富田島章裕・田	石川　宮森井吉人志・酒坂本宏・庄直	宮城　橋川光孝隆夫・沼沢戸隆夫・宍
少年女子		大阪　植野恵美子子・北村弥子・石岸好子	三重　谷口美子花・槙野崎知・い・く	香川　前川代子子保・渋谷崎加・金

◎第31回　昭和51年　若楠国体　佐賀県立牛津高校体育館 牛津町立牛津中学体育館（総合優勝　石川県）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般	神奈川 小島一平 宮川秀樹 笠井教行	富山 今泉勉 牧野光男 米沢和男	石川 相川進 米正隆 堂谷内均
	教員	石川 原栄一 長谷川進 和田修	群馬 関俊夫 今井勇司 桐生台次郎	和歌山 門間幹夫 武藤隆志 山本茂樹
成年女子		東京 湯木博江 石崎茂子 今田真知子	香川 石原英子 田所静子 牛田真由美	大阪 西尾真理子 谷美津代 秋本幸子
少年男子		石川 重山成生 森田均 坂本昌嗣	滋賀 北橋進 西山博司 西堀武	香川 平野勝彦 上原明二 木田敬
少年女子		大阪 石川好子 平久美子 河村茂美	新潟 青木恵子 藤井良子 佐藤友子	東京 徳永順子 松枝睦子 永野ふみ子

◎第32回　昭和52年　あすなろ国体　青森県浪岡町民体育館（総合優勝　青森県）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般	埼玉 尾崎幹雄 飯野佳雄 土田証雄	東京 池田信孝 栂尾昌一 銭谷欽治	神奈川 小島一平 笠井教行 辻敏弘
	教員	石川 原栄一 長谷川進 舛田吉光	群馬 今井勇司 今栗原恒夫 桐生台次郎	和歌山 門間幹夫 山本茂樹 米山正和
成年女子		東京 湯木博江 池田美加 池田茂子	大阪 西尾真理子 谷美津代 秋本幸子	香川 石原英子 田所静子 牛田真由美
少年男子		滋賀 西山博司 矢部忠司 山田和樹	栃木 角田光永 久保田俊明 関根忠	青森 丹藤勇一 楠美誠悦 島内俊二
少年女子		大阪 平美子 河村茂美 原口恵子	高知 浜田由理 田村圭香 寺田史枝	青森 葛西明子 山下奈々子 柳沼瑞代

◎第33回　昭和53年　やまびこ国体　長野県塩尻市立体育館（総合優勝　熊本県）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般	千葉 田所光男 大場和博 西村龍夫	新潟 棒勇 鈴木裕 丸山法男	石川 相川進 米正隆 堂谷内均
	教員	石川 長谷川進 舛田吉光修 和田	群馬 今井勇司 今栗原恒夫 岩崎盛和	熊本 工藤勇参 稲津悟 田中芳文
成年女子		大阪 谷美津代 秋本幸子 東海林文子	福岡 桶本百合子 丸山富江 山口峰子	栃木 沼能久子 日山裕子 日向野藤枝
少年男子		熊本 本石俊憲二 権藤浩哲 井上章	山形 桜井雅人 五十嵐正弘徳 須貝英	滋賀 保科正浩 横田悟司 川嶋栄
少年女子		新潟 月岡広美 中沢一枝 斉藤優	栃木 上野加代子 高田康子 海賀里美	大阪 合川裕子 原口恵子 北田スミ子

◎第34回　昭和54年　日本のふるさと宮崎国体　宮崎県西都市民体育館（総合優勝　熊本県）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般	千葉 田所光男 大場和博 織本富之	神奈川 小島一平 高橋清 菅敏明	北海道 遠藤好男 木村敏良 九原正敏
	教員	石川 長谷川進 和田修 舛田吉光	群馬 今井勇司 栗原恒夫 鏑木智博	滋賀 藤原健二 藤上坂良信 脇重之
成年女子		栃木 日山裕子 向藤和枝 大嶌和代	大阪 東海林文子 葛西口恵子 原恵子	香川 平井佐代子 山田高子 前川加代子
少年男子		熊本 権藤浩二 村上英介 井上哲章	香川 岡野佳治 小西田佳太 竹田佳史	栃木 馬場良浩 小野口正 大島正志
少年女子		大阪 北田スミ子 植田日出子 富田美千代	新潟 藤井直子 遠藤えり子 富岡栄子	熊本 川添安代 高峯和子 陣内貴美子

◎第35回　昭和55年　栃の葉国体　栃木県真岡市総合体育館（総合優勝　富山県）

種別＼順位	一位	二位	三位
成年男子	富山 今泉勉 米正隆 上敏博	石川 長谷川進 舛田吉光 堂谷内均	神奈川 小島一平 池田隆治 菅敏明
成年女子	東京 端洋護 渡辺多喜子 高岸陽子	滋賀 谷美津代 若村弥生 阪口典子	愛知 小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子
少年男子	滋賀 山本裕幸 竹端英夫 松浦進二	栃木 大島正志 大堀円 戸村正樹	熊本 井上哲章 伊東幸男 福田和幸
少年女子	熊本 高峰和子 陳内貴美子 森山弘美	大阪 松田全代 新木千織 尾崎升美	新潟 野上満子 山内美子 山田登美子

◎第36回　昭和56年　びわこ国体　滋賀県大津市皇子が丘公園体育館（総合優勝滋賀県）

種別＼順位	一位	二位	三位
成年男子	宮山 今泉勉 米正隆 林加永	青森 佐藤光伸 須藤茂 村元英美	群馬 今井勇二 秋庭克行 鏑木智博
成年女子	東京 湯木博恵 高岸陽子 月岡広美	滋賀 谷美津代 西村美千代 磯野恵理子	大阪 河村茂美 平久美子 葛西明子
少年男子	滋賀 松浦進二 片辻泰昌	山梨 野修二 松健次 宮康二	石川 羽田義仁 村松博 宮本照啓
少年女子	熊本 陳内貴美子 高峯尚子 森山弘美	香川 内佳子 佃貴美 井明美	新潟 山内美子 石崎知子 本田佳代子

◎第37回　昭和57年　くにびき国体　島根県大東町立体育館　（総合優勝　滋賀県）

種別＼順位	一位	二位	三位
成年男子	群馬　今井勇司 鏑木智博 秋庭克行	富山　泉勉 今沢男 米和雄 米正	北海道　遠藤好男 米山孝二 千葉昌弘
成年女子	岡山　河本織 高田幹子 小寺裕美	大阪　村茂美子 河久美智 平奥美子 国	静岡　津美子 美本直子 山島純子 川原田
少年男子	滋賀　西川勉 辻田泰昌 杉本吉男	石川　山尾克則 岡島浩一 羽田憲治	埼玉　長内征美 新井利幸 大割誠一郎
少年女子	大阪　松嘉子 石太澄 鴻井香美 原春	熊本　森山弘美 高峯尚子 青木き み よ	栃木　三沢奈美 岡崎真苗 小貫仁 早

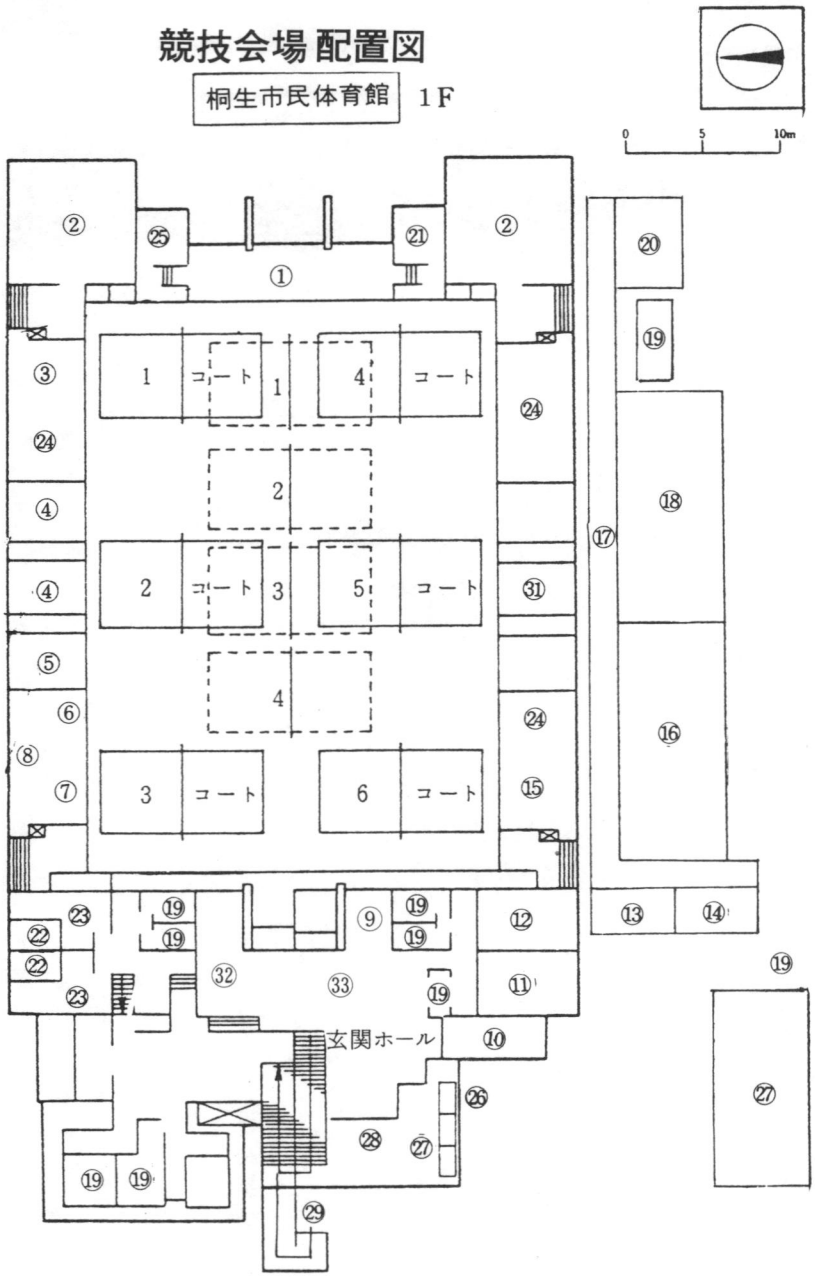
59ページの図はこのように訂正いたします。

競技会場配置図

桐生市民体育館　1F

使用コート

期　間	表　示
10月16日 ～10月18日	実線コート 1 ～ 6
10月19日	破線コート 1 ～ 4



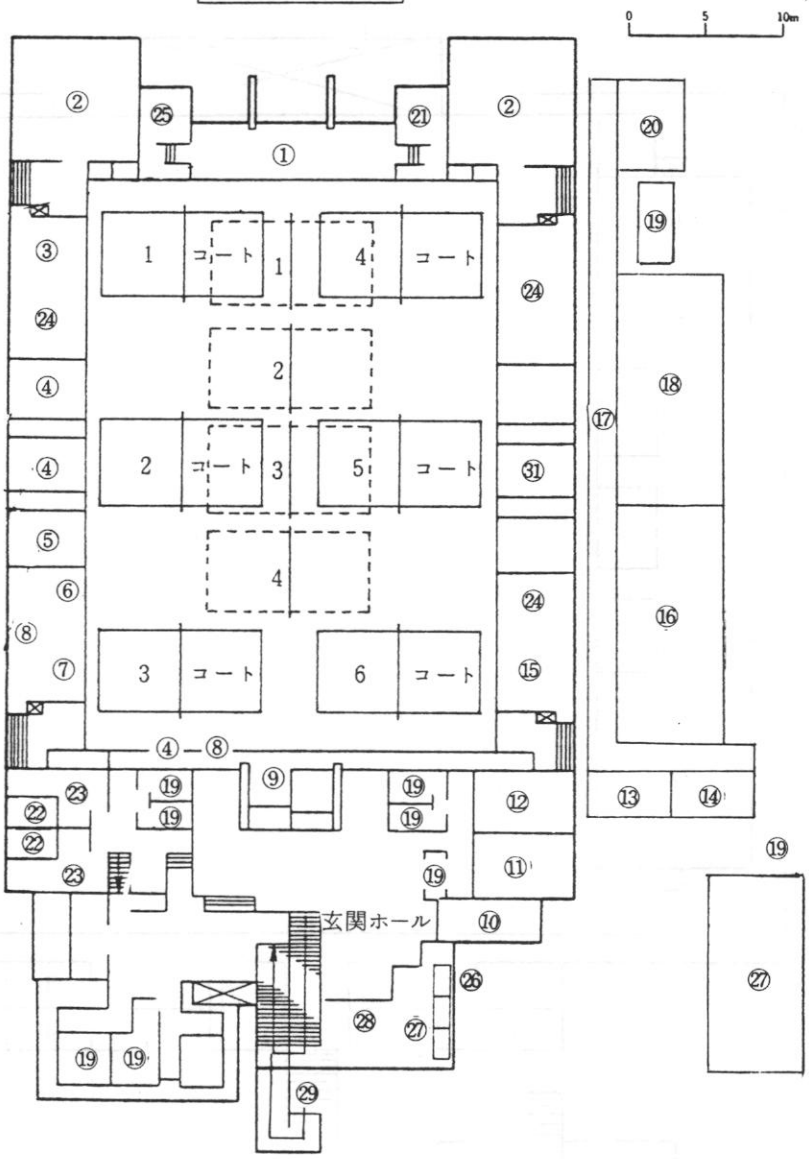
①競技会役員席
②器具庫
③ブラスバンド席
④競技役員席
⑤記録・報道員席
⑥審判員席
⑦線審員席
⑧競技補助員席
⑨オーダー交換席
⑩事務室
⑪競技会役員控室
⑫競技本部
⑬市会場本部・係員室（プレハブ）
⑭記録本部・計算室（プレハブ）
⑮視察員席
⑯選手集合所（プレハブ）
⑰渡り廊下（プレハブ）
⑱選手控所（プレハブ）
⑲便所・仮設便所
⑳補助員控室
㉑救護所
㉒シャワー室
㉓更衣室
㉔一般観覧席
㉕筆耕室
㉖公衆ＴＥＬ所
㉗受付・プログラム販売所
㉘関係者入口
㉙観覧者入口
㉚選手入口
㉛貴賓席
㉜速報配布箱設置場所
㉝会場係員席

競技会場配置図

桐生市民体育館　1F

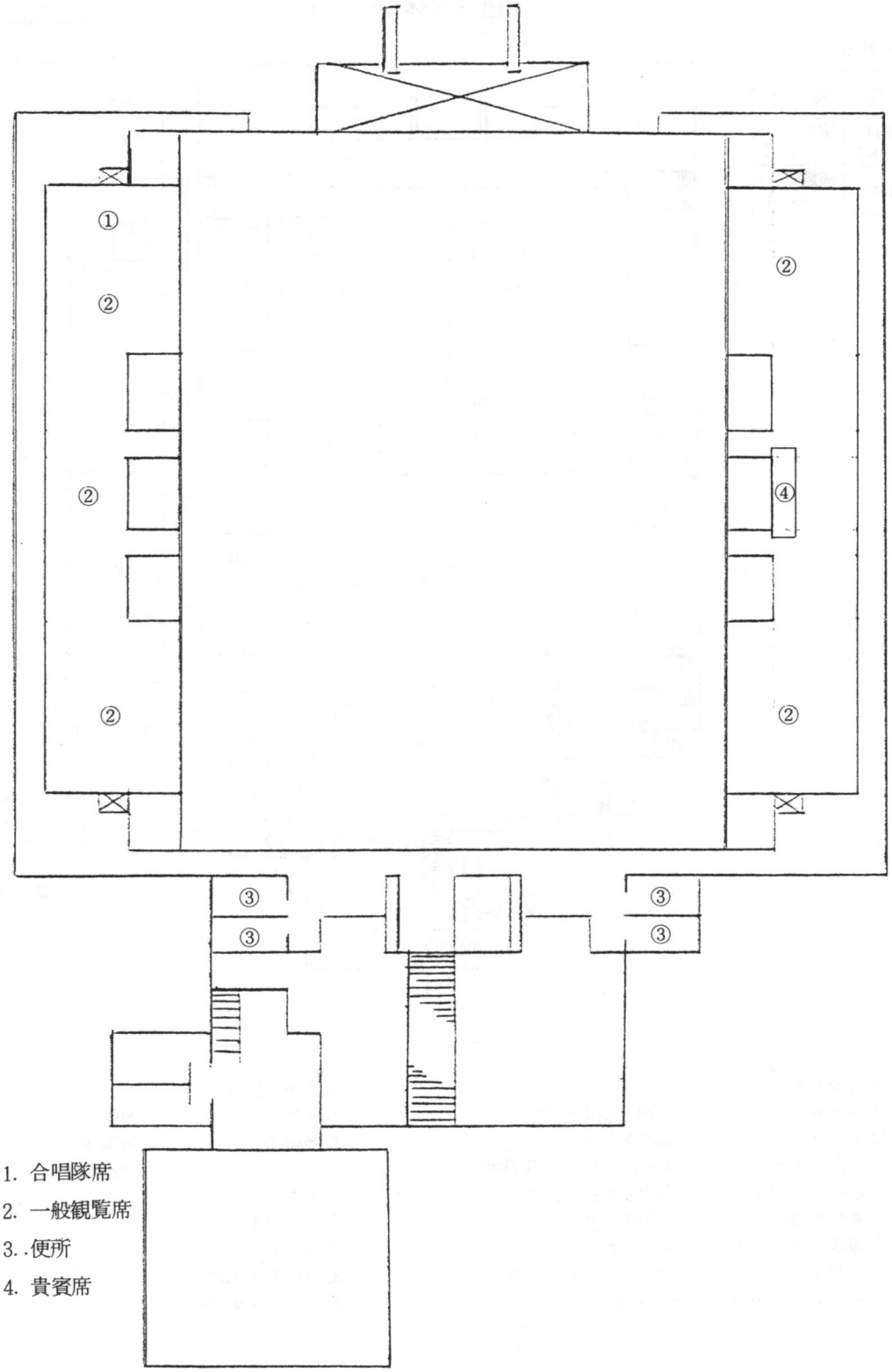
使用コート

期　間	表　示
10月16日 ～10月18日	実線コート 1 ～ 6
10月19日	破線コート 1 ～ 4



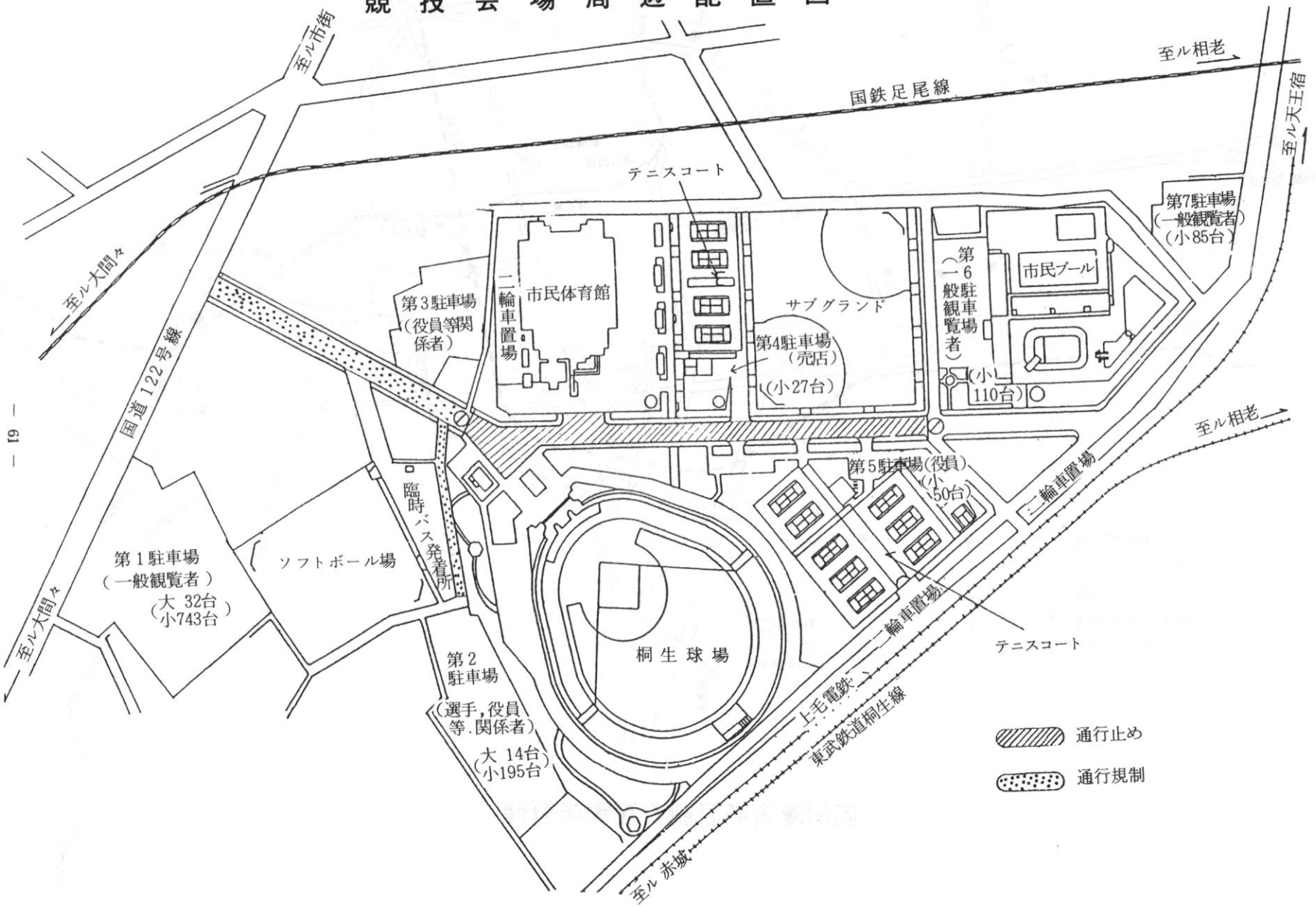
①競技会役員席
②器具庫
③ブラスバンド席
④競技役員席
⑤記録・報道員席
⑥審判員席
⑦線審員席
⑧競技補助員席
⑨オーダー交換席
⑩事務室
⑪競技会役員控室
⑫競技本部
⑬市会場本部・係員室（プレハブ）
⑭記録本部・計算室（プレハブ）
⑮視察員席
⑯選手集合所（プレハブ）
⑰渡り廊下（プレハブ）
⑱選手控所（プレハブ）
⑲便所・仮設便所
⑳補助員控室
㉑救護所
㉒シャワー室
㉓更衣室
㉔一般観覧席
㉕筆耕室
㉖公衆ＴＥＬ所
㉗受付・プログラム販売所
㉘関係者入口
㉙観客入口
㉚選手入口
㉛貴賓席

競 技 会 場 配 置 図 桐生市民体育館　２Ｆ



1. 合唱隊席
2. 一般観覧席
3. 便所
4. 貴賓席

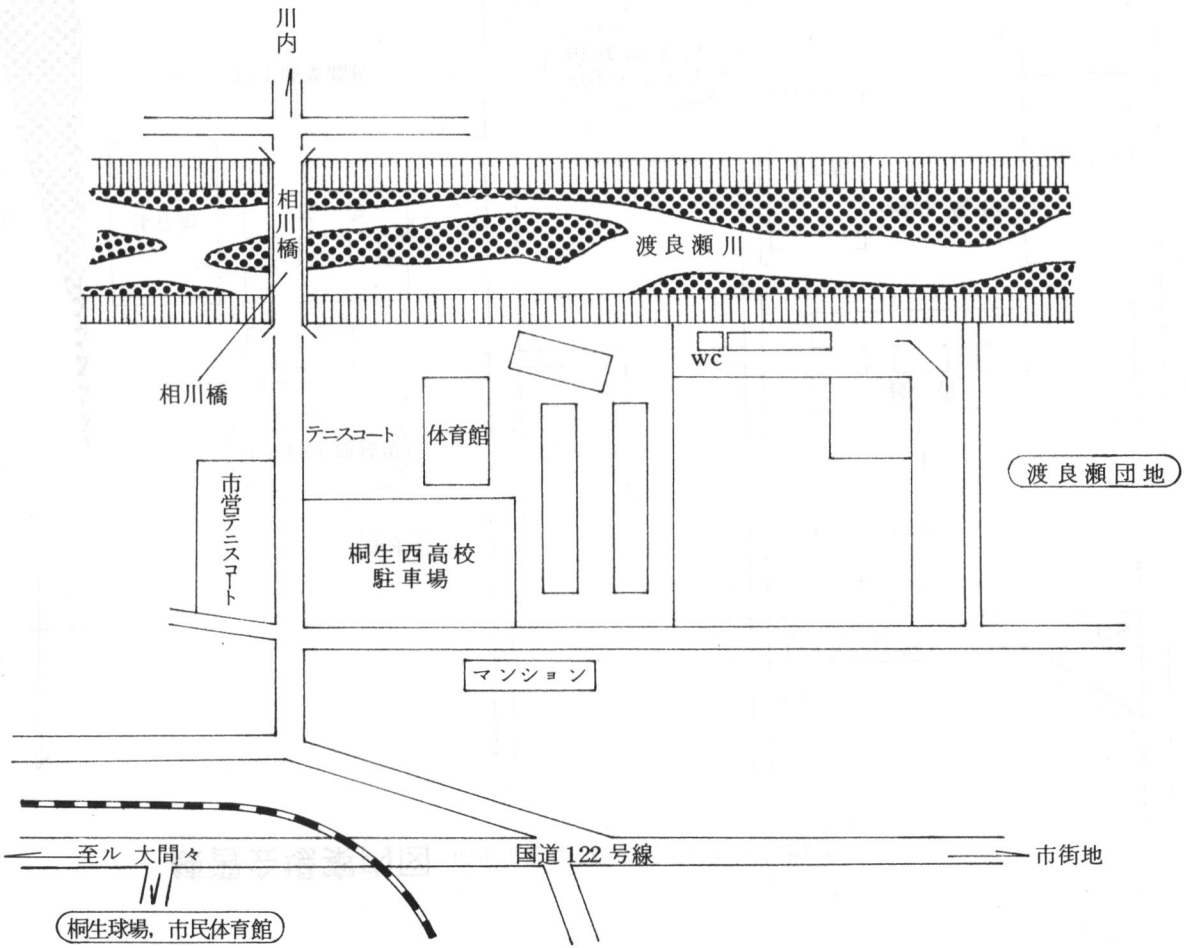
競技会場周辺配置図


至ル市街
至ル相老
国鉄足尾線
至ル天王宿
テニスコート
第7駐車場
(一般観覧者)
(小85台)
至ル大間々
国道122号線
第3駐車場
(役員等関係者)
二輪車置場
市民体育館
サブグランド
第4駐車場
(売店)
(小27台)
第6駐車場
(一般観覧者)
市民プール
(小110台)
至ル相老
第5駐車場(役員)
(小50台)
二輪車置場
臨時バス発着所
ソフトボール場
第1駐車場
(一般観覧者)
(大 32台
小743台)
至ル大間々
桐生球場
第2駐車場
(選手,役員等.関係者)
(大 14台
小195台)
二輪車置場
テニスコート
上毛電鉄
東武鉄道桐生線
至ル赤城
通行止め
通行規制

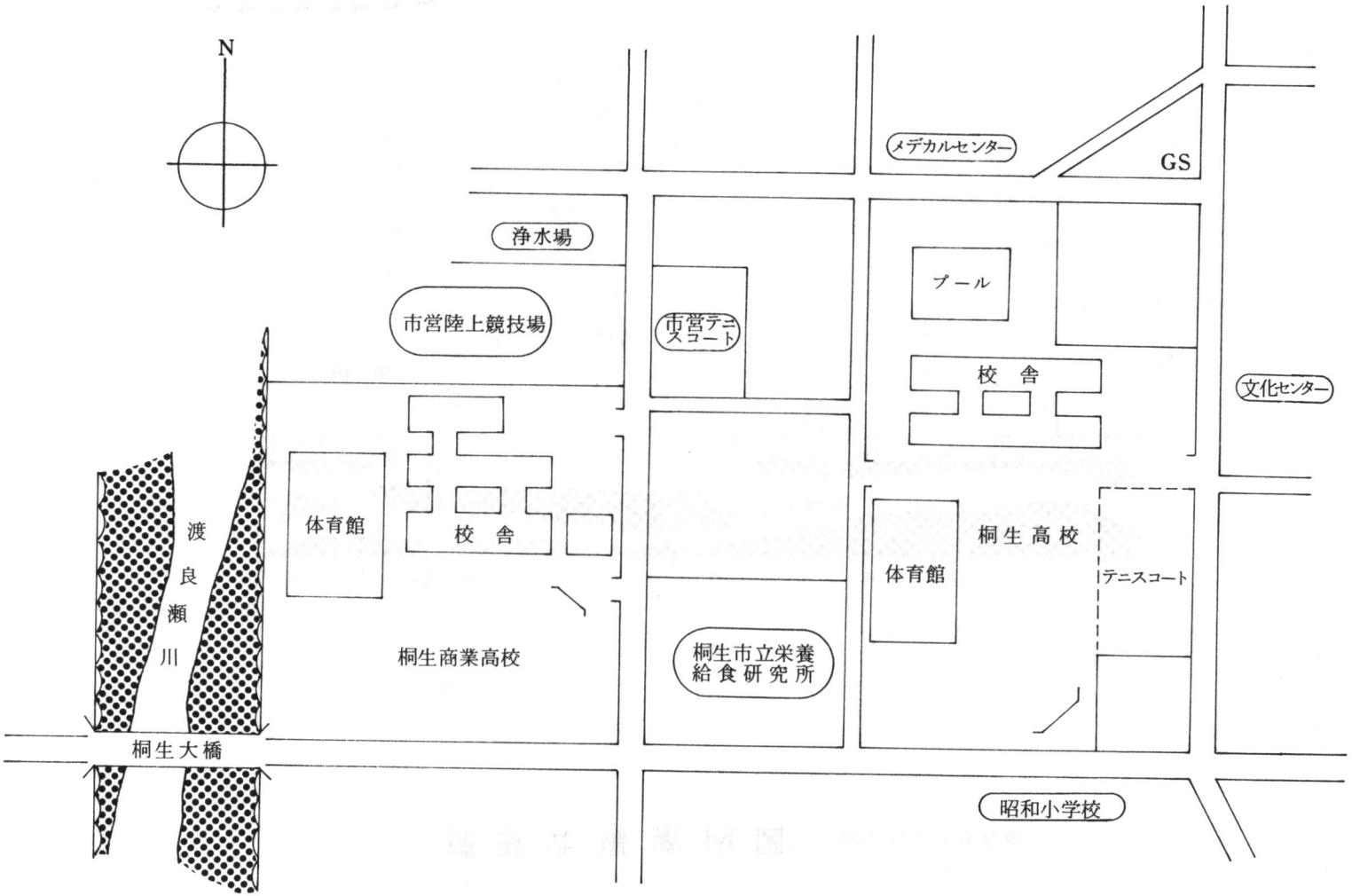
競技会場及び練習会場案内図



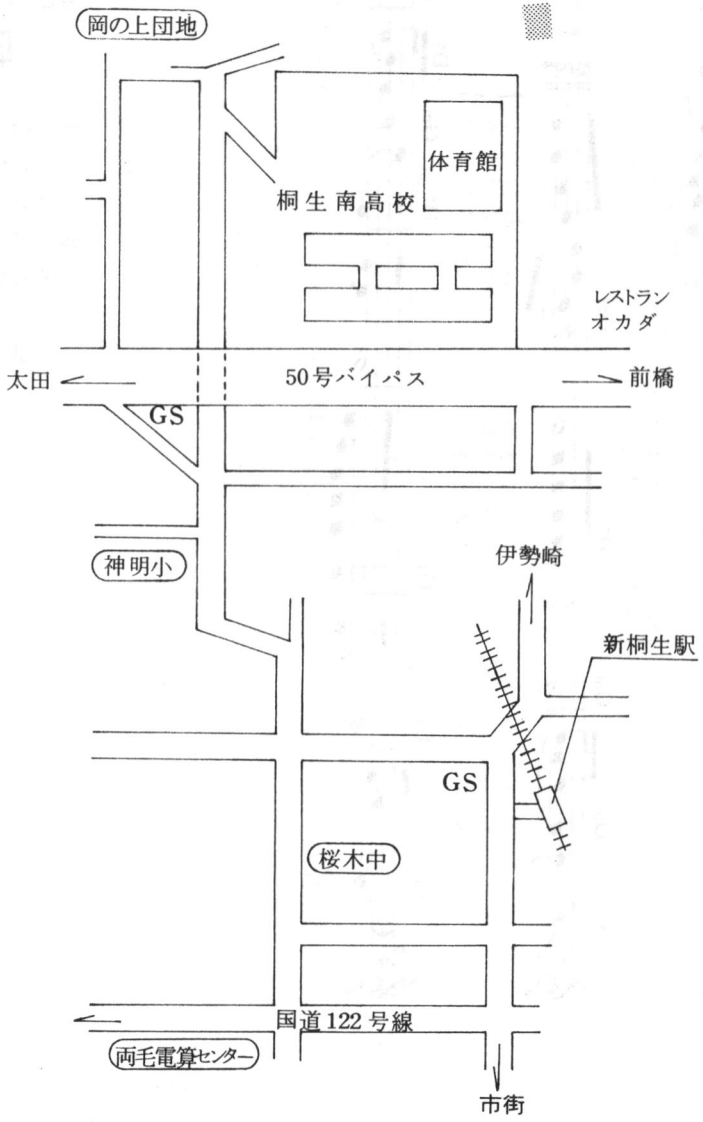
練習会場案内図　桐生西高校体育館



練習会場案内図 桐生商業高校体育館，桐生高校体育館
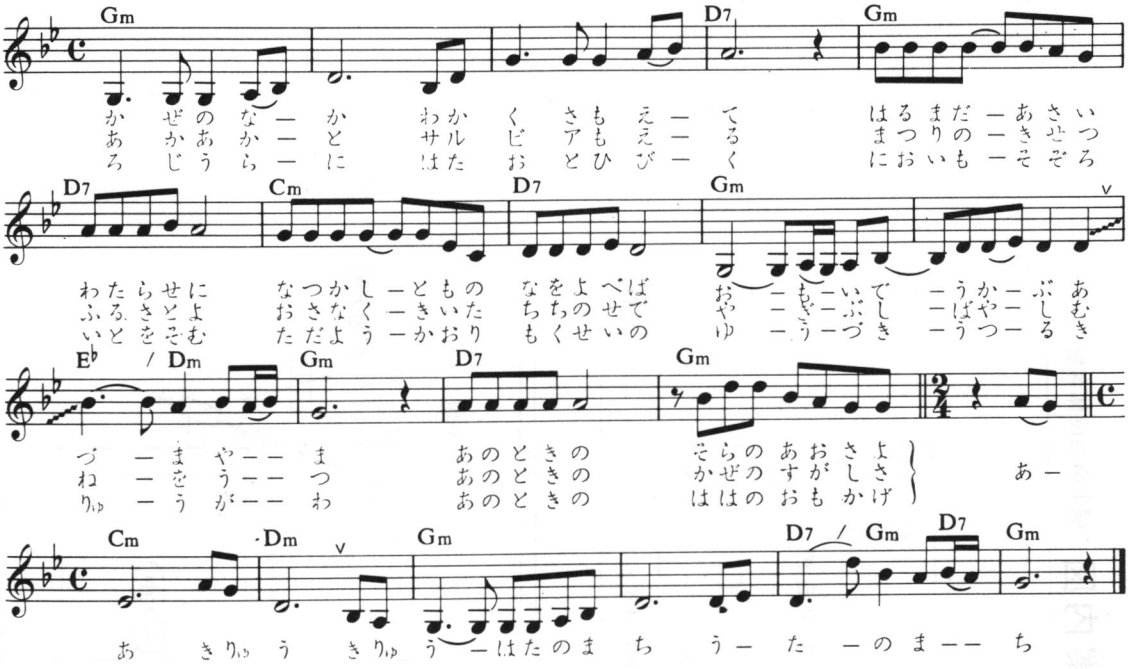


練習会場案内図 桐生南高校体育館



桐生機街詩の街

岡野　延夫作詩
桐生市歌謡曲制定委員会補作
千木良政明作曲



岡野　延夫作詩
桐生市歌謡曲制定委員会補作
千木良政明作曲
山路　進一編曲

桐生機（はた）街詩（うた）の街

一、風のなか　若草萌（も）えて
春まだ浅い　渡良瀬に
なつかし友の　名を呼べば
思い出浮ぶ　吾妻山
あの時の空の青さよ
ああ　桐生
桐生　機の街詩の街

二、あかあかと　サルビア燃える
祭りの季節　ふるさとよ
幼く聞いた　父の背で
八木節囃（はや）し　胸を打つ
あの時の　風のすがしさ
ああ　桐生
桐生　機の街詩の街

三、路地裏に　機音ひびく
においもそぞろ　糸を染む
漂う香り　木犀（もくせい）の
夕月映る　桐生川
あの時の　母の面影
ああ　桐生
桐生　機の街詩の街

(財)日体協・文部省・都道府県本部宿舎一覧表

(財)日体協・文部省宿舎

団体名	宿舎名	所在地	電話		
			市外局番	局番	番号
(財)日本体育協会	ロイヤルホテル	前橋市大手町1－9－7	0272	23	6111
文部省	〃	〃	〃	〃	〃

都道府県本部宿舎

都道府県名		宿舎名	所在地	電話		
				市外局番	局番	番号
1	北海道	大和屋旅館	前橋市岩神町3－15－10	0272	31	6079
2	青森	小林旅館	〃 〃 2－10－16	〃	31	2710
3	岩手	住屋旅館	〃 本町2－3－5	〃	21	4301
4	宮城	〃	〃 〃	〃	〃	〃
5	秋田	嬉しの旅館	〃 千代田町2－2－11	〃	31	3652
6	山形	ホテル細井	〃 南町3－17－18	〃	21	1041
7	福島	竹林荘旅館	〃 新前橋町18－53	〃	51	0145
8	茨城	別館東館	〃 〃 18－47	〃	51	3444
9	栃木	群馬ラドン温泉健康センター	〃 古市町338－1	〃	53	2641
10	群馬	上毛会館	〃 岩神町3－23－6	〃	34	1411
11	埼玉	ホテルおおとね	〃 総社町590	〃	53 51	1362 4796
12	千葉	東館旅館	〃 新前橋町18－39	〃	51	3442
13	東京	田中屋旅館	〃 住吉町1－14－5	〃	33	4740
14	神奈川	旅館いたみ	〃 石倉町3－14－5	〃	52	6916
15	山梨	ビジネスホテルとみざわ	〃 表町1－8－6	〃	24	7935
16	新潟	青柳旅館	〃 〃 2－24－10	〃	21	5524
17	長野	市松旅館	〃 〃 2－11－18	〃	24	3185
18	富山	水明荘	〃 石倉町3－12－2	〃	51	5151
19	石川	清光旅館	〃 南町3－3－13	〃	21	9961
20	福井	前橋ビジネスホテル	〃 住吉町2－6－2	〃	31	6721
21	静岡	群馬共済会館	〃 平和町2－16－8	〃	31	5706
22	愛知	なとり旅館	〃 総社町植野298	〃	52	4160

都道府県名		宿舎名	所在地	電話		
				市外局番	局番	番号
23	三重	旅館金井屋	前橋市新前橋町17－21	0272	51	3470
24	岐阜	ホテル油屋	〃 本町2－16－14	〃	23	5574
25	滋賀	青柳旅館	〃 表町2－24－10	〃	21	5524
26	京都	御半	〃 本町2－16－4	〃	24	2612
27	大阪	ゆきじ旅館	〃 三俣町1－4－1	〃	31	2429
28	兵庫	当よ川旅館	〃 大手町3－20－13	〃	31	7521
29	奈良	楽水園	〃 岩神町1－7－1	〃	31	3519
30	和歌山	岩六旅館	〃 本町2－1－15	〃	31	2345
31	鳥取	ビジネス旅館みさわ	〃 〃 1－13－15	〃	21	2791
32	島根	大橋旅館	〃 表町2－9－1	〃	21	3496
33	岡山	ゆきじ旅館	〃 三俣町1－4－1	〃	31	2429
34	広島	重兵衛旅館	〃 城東町2－15－14	〃	31	3096
35	山口	幸富旅館	〃 住吉町1－4－6	〃	31	6814
36	香川	ときわ旅館	〃 〃 1－2－15	〃	31	2725
37	徳島	ホテルサンコー	〃 南町3－207－1	〃	24	0066
38	愛媛	藤屋旅館	〃 三河町1－3－7	〃	24	5405
39	高知	松月荘	〃 岩神町1－7－1	〃	31	3519
40	福岡	重兵衛旅館	〃 城東町2－15－14	〃	31	3096
41	佐賀	ビジネス旅館琴平館	〃 住吉町2－10－4	〃	31	6521
42	長崎	旅館柳水	〃 岩神町4－9－14	〃	34	6861
43	熊本	くさつ旅館	〃 千代田町1－9－11	〃	31	5001
44	大分	福竜旅館	〃 敷島町242－7	〃	31	9804
45	宮崎	鶴門	〃 若宮町2－11－14	〃	31	0316
46	鹿児島	前橋営林局みやま荘	〃 緑ガ丘町23－1	〃	31	4757
47	沖縄	東京電力㈱しきしま荘	〃 〃 26－14	〃	31	7872

10月16日（日） 臨時バス時刻表（無料）

上り（Aコース）

天沼会館	7:09	7:55	8:39	9:49	11:19	12:49	14:19	15:49 17:19
サンホーム機器前	7:11	7:57	8:41	9:51	11:21	12:51	14:21	15:51 17:21
相生薬局前	7:12	7:58	8:42	9:52	11:22	12:52	14:22	15:52 17:22
桐生合同庁舎前	7:14	8:00	8:44	9:54	11:24	12:54	14:24	15:54 17:24
ミクニ工業前	7:16	8:02	8:46	9:56	11:26	12:56	14:26	15:56 17:26
相生町三丁目	7:18	8:04	8:48	9:58	11:28	12:58	14:28	15:58 17:28
市民体育館	7:20	8:06	8:50	10:00	11:30	13:00	14:30	16:00 17:30

下り（Aコース）

市民体育館	7:30	8:16	9:30	11:00	12:30	14:00	15:30	17:00 18:30
相生町三丁目	7:32	8:18	9:32	11:02	12:32	14:02	15:32	17:02 18:32
ミクニ工業前	7:33	8:19	9:33	11:03	12:33	14:03	15:33	17:03 18:33
桐生合同庁舎前	7:35	8:21	9:35	11:05	12:35	14:05	15:35	17:05 18:35
相生薬局前	7:37	8:23	9:37	11:07	12:37	14:07	15:37	17:07 18:37
サンホーム機器前	7:39	8:25	9:39	11:09	12:39	14:09	15:39	17:09 18:39
天沼会館	7:41	8:27	9:41	11:11	12:41	14:11	15:41	17:11 18:41

上り（Bコース）

桐生電々相生分局前	7:06	7:52	8:36	9:46	11:16	12:46	14:16	15:46 17:26
セブン・イレブン 相生店前	7:07	7:53	8:37	9:47	11:17	12:47	14:17	15:47 17:27
尾沢ビル前	7:09	7:55	8:39	9:49	11:19	12:49	14:19	15:49 17:29
カフェ・オッペル前	7:11	7:57	8:41	9:51	11:21	12:51	14:21	15:51 17:31
相生団地入口	7:12	7:58	8:42	9:52	11:22	12:52	14:22	15:52 17:32
相生児童遊園前	7:13	7:59	8:43	9:53	11:23	12:53	14:23	15:53 17:33
蕪町	7:18	8:04	8:48	9:58	11:28	12:58	14:28	15:58 17:38
市民体育館	7:20	8:06	8:50	10:00	11:30	13:00	14:30	16:00 17:40

下り（Bコース）

市民体育館	7:30	8:14	9:20	10:50	12:20	13:50	15:20	17:00 18:30
蕪町	7:32	8:16	9:22	10:52	12:22	13:52	15:22	17:02 18:32
相生児童遊園前	7:37	8:21	9:27	10:57	12:27	13:57	15:27	17:07 18:37
相生団地入口	7:38	8:22	9:28	10:58	12:28	13:58	15:28	17:08 18:38
カフェ・オッペル前	7:39	8:23	9:29	10:59	12:29	13:59	15:29	17:09 18:39
尾沢ビル前	7:41	8:25	9:31	11:01	12:31	14:01	15:31	17:11 18:41
セブン・イレブン 相生店前	7:43	8:27	9:33	11:03	12:33	14:03	15:33	17:13 18:43
桐生電々相生分局前	7:44	8:28	9:34	11:04	12:34	14:04	15:34	17:14 18:44

10月17日（月）　臨時バス時刻表（無料）

上り（Aコース）

天沼会館	7:19	8:49	10:19	11:49	13:19	14:49	16:19
サンホーム機器前	7:21	8:51	10:21	11:51	13:21	14:51	16:21
相生薬局前	7:22	8:52	10:22	11:52	13:22	14:52	16:22
桐生合同庁舎前	7:24	8:54	10:24	11:54	13:24	14:54	16:24
ミクニ工業前	7:26	8:56	10:26	11:56	13:26	14:56	16:26
相生町三丁目	7:28	8:58	10:28	11:58	13:28	14:58	16:28
市民体育館	7:30	9:00	10:30	12:00	13:30	15:00	16:30

下り（Aコース）

市民体育館	8:30	10:00	11:30	13:00	14:30	16:00	17:30
相生町三丁目	8:32	10:02	11:32	13:02	14:32	16:02	17:32
ミクニ工業前	8:33	10:03	11:33	13:03	14:33	16:03	17:33
桐生合同庁舎前	8:35	10:05	11:35	13:05	14:35	16:05	17:35
桐生薬局前	8:37	10:07	11:37	13:07	14:37	16:07	17:37
サンホーム機器前	8:39	10:09	11:39	13:09	14:38	16:09	17:39
天沼会館	8:41	10:11	11:41	13:11	14:41	16:11	17:41

上り（Bコース）

桐生電々相生分局前	7:16	8:46	10:16	11:46	13:16	14:46	16:16
セブン・イレブン相生店前	7:17	8:47	10:17	11:47	13:17	14:47	16:17
尾沢ビル前	7:19	8:49	10:19	11:49	13:19	14:49	16:19
カヘェ・オッペル前	7:21	8:51	10:21	11:51	13:21	14:51	16:21
相生団地入口	7:22	8:52	10:22	11:52	13:22	14:52	16:22
相生児童遊園前	7:23	8:53	10:23	11:53	13:23	14:53	16:23
蕪町	7:28	8:58	10:28	11:58	13:28	14:58	16:28
市民体育館	7:30	9:00	10:30	12:00	13:30	15:00	16:30

下り（Bコース）

市民体育館	8:30	10:00	11:30	13:00	14:30	16:00	17:30
蕪町	8:32	10:02	11:32	13:02	14:32	16:02	17:32
相生児童遊園前	8:37	10:07	11:37	13:07	14:37	16:07	17:37
相生団地入口	8:38	10:08	11:38	13:08	14:38	16:08	17:38
カフェ・オッペル前	8:39	10:09	11:39	13:09	14:39	16:09	17:39
尾沢ビル前	8:41	10:11	11:41	13:11	14:41	16:11	17:41
セブン・イレブン相生店前	8:43	10:13	11:43	13:13	14:43	16:13	17:43
桐生電々相生分局前	8:44	10:14	11:44	13:14	14:44	16:14	17:44

10月18日（火）　臨時バス時刻表（無料）

上り（Aコース）

天沼会館	8:19	10:19	12:19
サンホーム機器前	8:21	10:21	12:21
相生薬局前	8:22	10:22	12:22
桐生合同庁舎前	8:24	10:24	12:24
ミクニ工業前	8:26	10:26	12:26
相生町三丁目	8:28	10:28	12:28
市民体育館	8:30	10:30	12:30

下り（Aコース）

市民体育館	9:30	11:30	13:30	15:30
相生町三丁目	9:32	11:32	13:32	15:32
ミクニ工業前	9:33	11:33	13:33	15:33
桐生合同庁舎前	9:35	11:35	13:35	15:35
相生薬局前	9:37	11:37	13:37	15:37
サンホーム機器前	9:39	11:39	13:39	15:39
天沼会館	9:41	11:41	13:41	15:41

上り（Bコース）

桐生電々相生分局前	8:16	10:16	12:16
セブン・イレブン相生店前	8:17	10:17	12:17
尾沢ビル前	8:19	10:19	12:19
カフェ・オッペル前	8:21	10:21	12:21
相生団地入口	8:22	10:22	12:22
相生児童遊園	8:23	10:23	12:23
蕪町	8:28	10:28	12:28
市民体育館	8:30	10:30	12:30

下り（Bコース）

市民体育館	9:30	11:30	13:30	15:30
蕪町	9:32	11:32	13:32	15:32
相生児童遊園	9:37	11:37	13:37	15:37
相生団地入口	9:38	11:38	13:38	15:38
カフェ・オッペル前	9:39	11:39	13:39	15:39
尾沢ビル前	9:41	11:41	13:41	15:41
セブン・イレブン相生店前	9:43	11:43	13:43	15:43
桐生電々相生分局前	9:44	11:44	13:44	15:44

10月19日（水）　臨時バス時刻表（無料）

上り（Aコース）

天沼会館	8:19	10:19	11:19
サンホーム機器前	8:21	10:21	11:21
相生薬局前	8:22	10:22	11:22
桐生合同庁舎前	8:24	10:24	11:24
ミクニ工業前	8:26	10:26	11:26
相生町三丁目	8:28	10:28	11:28
市民体育館	8:30	10:30	11:30

下り（Aコース）

市民体育館	9:30	11:30	15:00
相生町三丁目	9:32	11:32	15:02
ミクニ工業前	9:33	11:33	15:03
桐生合同庁舎前	9:35	11:35	15:05
相生薬局前	9:37	11:37	15:07
サンホーム機器前	9:39	11:39	15:09
天沼会館	9:41	11:41	15:11

上り（Bコース）

桐生電々相生分局前	8:16	10:16	11:16
セブン・イレブン相生店前	8:17	10:17	11:17
尾沢ビル前	8:19	10:19	11:19
カフェ・オッペル前	8:21	10:21	11:21
相生団地入口	8:22	10:22	11:22
相生児童遊園	8:23	10:23	11:23
蕪町	8:28	10:28	11:28
市民体育館	8:30	10:30	11:30

下り（Bコース）

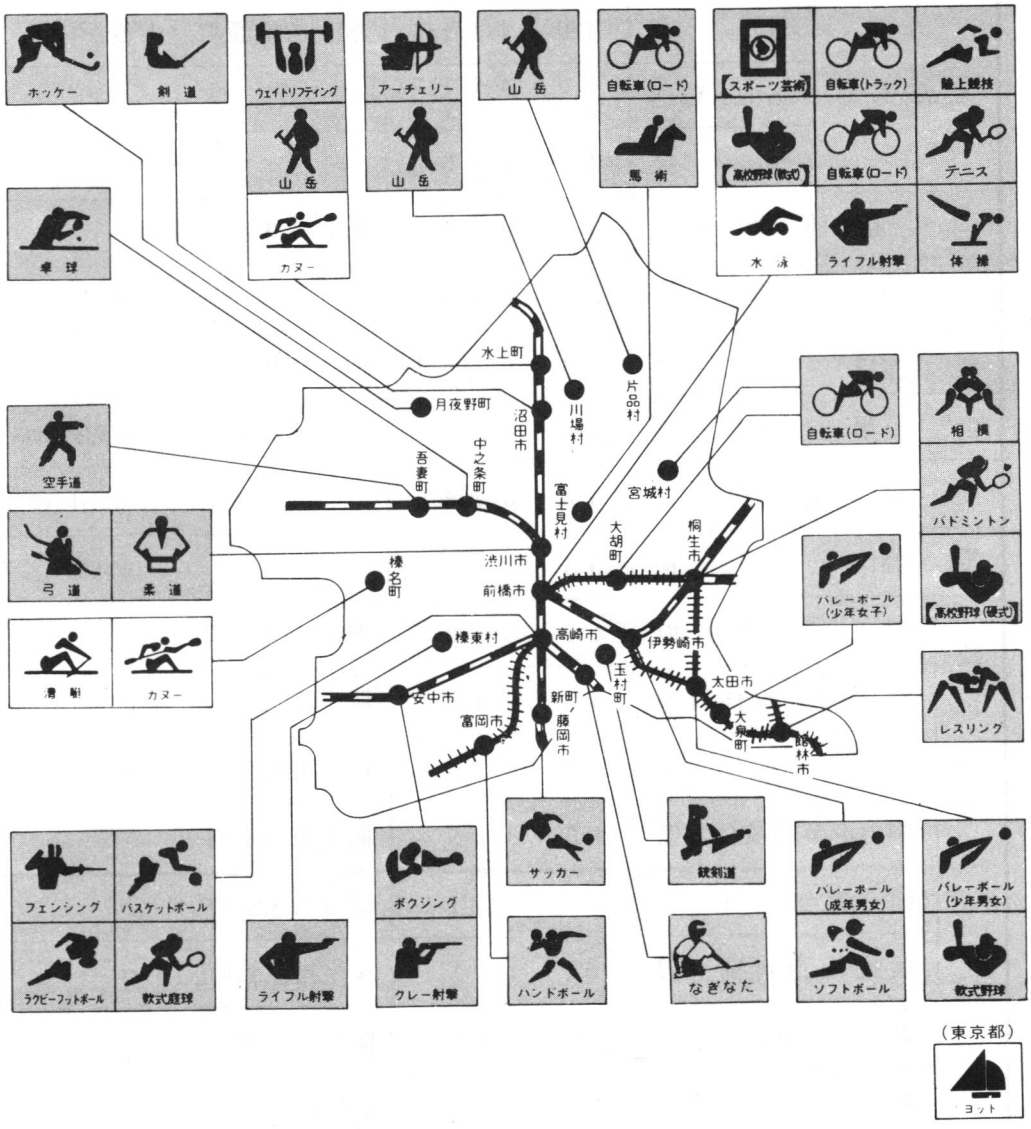
市民体育館	9:30	11:30	15:00
蕪町	9:32	11:32	15:02
相生児童遊園	9:37	11:37	15:07
相生団地入口	9:38	11:38	15:08
カフェ・オッペル前	9:39	11:39	15:09
尾沢ビル前	9:41	11:41	15:11
セブン・イレブン相生店前	9:43	11:43	15:13
桐生電々相生分局前	9:44	11:44	15:14

競技会関係電話番号一覧表

（桐生局番　０２７７）

名称		電話番号	所在地
実施本部	総務	４６－４１１４	桐生市織姫町（市役所内）
	宿泊・輸送	４６－４１１７ ４６－４１１８	〃
	競技	４６－１１５２	〃
桐生駅前案内所		４３－８１９５	桐生市末広町
新桐生駅前案内所		５４－０７５９	桐生市広沢町二丁目
競技本部		５４－０７５４	桐生市相生町三丁目（市民体育館内）
会場本部		５４－０７５６	〃（市民体育館横プレハブ内）
受付案内係		５４－０７５８	〃（市民体育館前テント内）
警備防災係		５４－０９２０	〃（桐生球場前テント内）
練習会場	桐生高校体育館	４３－８１９３	桐生市美原町
	桐生南高校体育館	５４－０９３７	桐生市広沢町三丁目
	桐生西高校体育館	５４－０９３６	桐生市相生町三丁目
	桐生商業高校体育館	４３－８１９４	桐生市清瀬町
交通機関	国鉄桐生駅	２２－２３１２	桐生市末広町
	東武鉄道新桐生駅	５４－１７１５	桐生市広沢町二丁目
	東武バス桐生営業所	２２－０１１１	桐生市天神町二丁目
	桐生ハイヤーセンター	２２－０１７５	桐生市宮前町二丁目
	桐生合同タクシー	４４－８００１	桐生市本町四丁目
	沼田屋タクシー	４４－５２４２	桐生市新宿三丁目
	日交タクシー	４６－３９３９	桐生市宮前町二丁目
	朝日タクシー	４５－２４２０	桐生市本町五丁目

第38回国民体育大会夏・秋季大会競技別会場地一覧図



夏季大会・昭和58年９月11日～14日

秋季大会・昭和58年10月15日～20日

【】は、公開競技

OBOEGAKI



NEW MODEL
SR-1 FINECARBO



SR-1 FINECARBO

¥12,000(フレーム)ヘッドカバー付
フレーム：カーボンとアルミ合金の複合
シャフト：オールカーボンテーパーシャフト
カ ラ ー：ワインレッド、ネイビー

SunBatta®

株式会社諸江製作所
〒151 東京都渋谷区笹塚2-46-8 TEL 03-377-4401(代)

OBOEGAKI



軽さを武器にした。

YAMAHA
日本楽器製造株式会社





シャトルコックNo.5 練習球
¥2,500(1ダース)
水鳥合成球(新発売)

利き腕の延長と呼べる軽さを。初速300キロ以上にも達するシャトルコックをみごとに打ち返すパワーを。私たちはこの要求に先進の技術で応えました。ヤマハバドミントンラケット。写真はハードヒッターに照準を絞った、YB60S。オリジナル肉薄フレーム、軽く振動減衰性に優れたマグネシウムジョイント、オールカーボンシャフトなど最高機種YB60と共通のスペックを採用。同時に振り抜きやすさにも重点をおいたヤマハ自信のトーナメントモデルです。YB60S¥10,500・同時登場、バランスのよさを誇る90g級モデルYB45 ¥8,500(カバー付)

YAMAHA BADMINTON RACKET
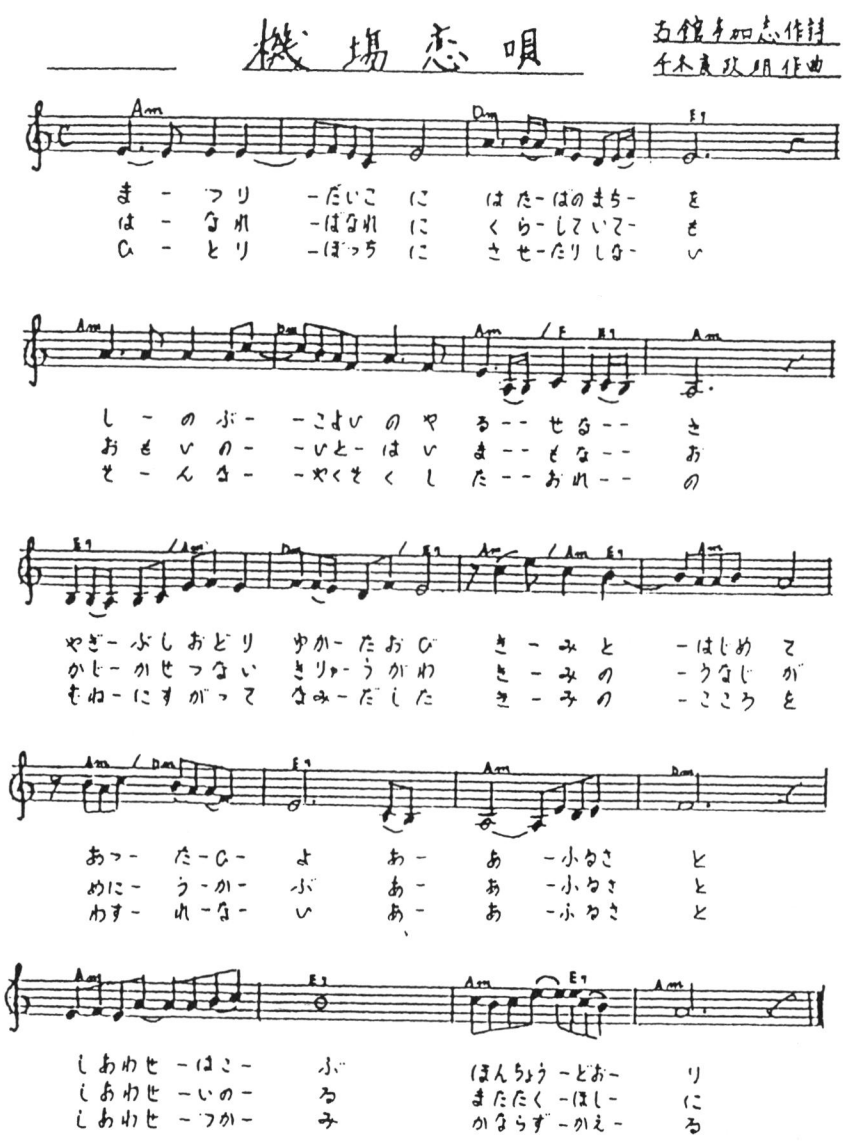
機場恋唄

作詞　古館多加志
補作　桐生市歌謡曲制定委員会
作曲　千木良政明
編曲　山路進一
歌　大川栄策

一　祭り太鼓に　機場のまちを
　しのぶ今宵の　やるせなさ
　八木節おどり　浴衣帯
　　きみと初めて　逢った日よ
　　ああ　ふるさと
　　しあわせはこぶ　本町通り

二　はなればなれに　暮らしていても
　思いの糸は　いまもなお
　河鹿せつない　桐生川
　　きみのうなじが　目に浮かぶ
　　ああ　ふるさと
　　しあわせ祈る　またたく星に

三　ひとりぼっちに　させたりしない
　そんな約束　した俺の
　胸にすがって　涙した
　　きみの心を　忘れない
　　ああ　ふるさと
　　しあわせつかみ　必ず帰る



ラケットスポーツで世界をむすぶ

GOSEN

株式会社ゴーセン

本　　社●〒540 大阪市東区豊後町4　☎(06)942-5816代
東京支店●〒111 東京都台東区蔵前4-14-2　☎(03)862-6576代
福岡営業所●〒810 福岡市中央区薬院1-4-8　☎(092)712-5247代
北陸営業所●〒921 石川県金沢市横川7-22　☎(0762)47-0200代



ルディ・ハルトノ



プラカシュ・パデュコーン



リム・スイ・キン



ウインテックス・ブレンド
(10m・ゲージ0.75㎜)
高性能繊維高分子ブレンド(特許出願中)／中空・特殊油入り(特許)／カーボン入り(特許)
1900BL　¥1,000



ハイ・シープ・ミクロ
トーナメントタイプ
(10m・ゲージ0.70㎜)
高性能繊維高分子ブレンド(特許出願中)／超々極細ゲージ
1060MC　¥650

プロの嗅覚で選びたい。

答えは、反発力。2つの高分子ガット＆凄い素材、ボロンのラケット。



世界初のジョイントレス構造を、一段とグレードアップ。新素材ボロンの導入で、比類なきパワーレスポンスを獲得。

BORON 808
(A・緑／B・ワイン／C・ブルー)
ボロン・グラファイトカーボン・コンポジット
ジョイントレス(カバー・フィクチャー付)
¥13,000(フレーム価格)

シャフトには、すぐれた反発力とパワーレスポンスを確保した新素材ボロンを採用。微妙なネットプレイに、驚異的な威力を発揮します。

BORON 700
米国製アルミフレーム
ボロンテーパーシャフト(カバー付)
¥9,500(フレーム価格)



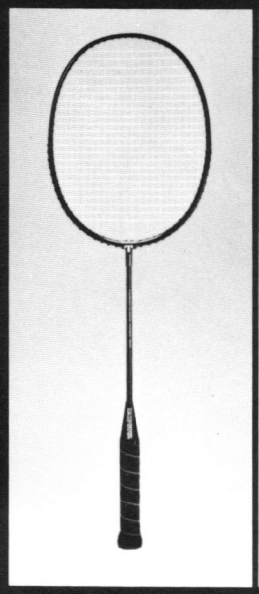
PRO KENNEX®

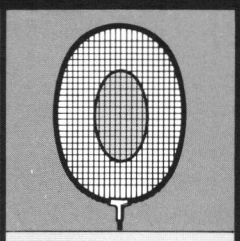
時代が生んだフルサイズ

デカラケ登場!

セミラージバドミントンラケット

MAX POWER





■SLレクタングル形状によって
スイートスポットを拡大し、ガット面の張力が増幅され、より手元に近いニューウェーブな感覚で素晴しいショットを生み出します。

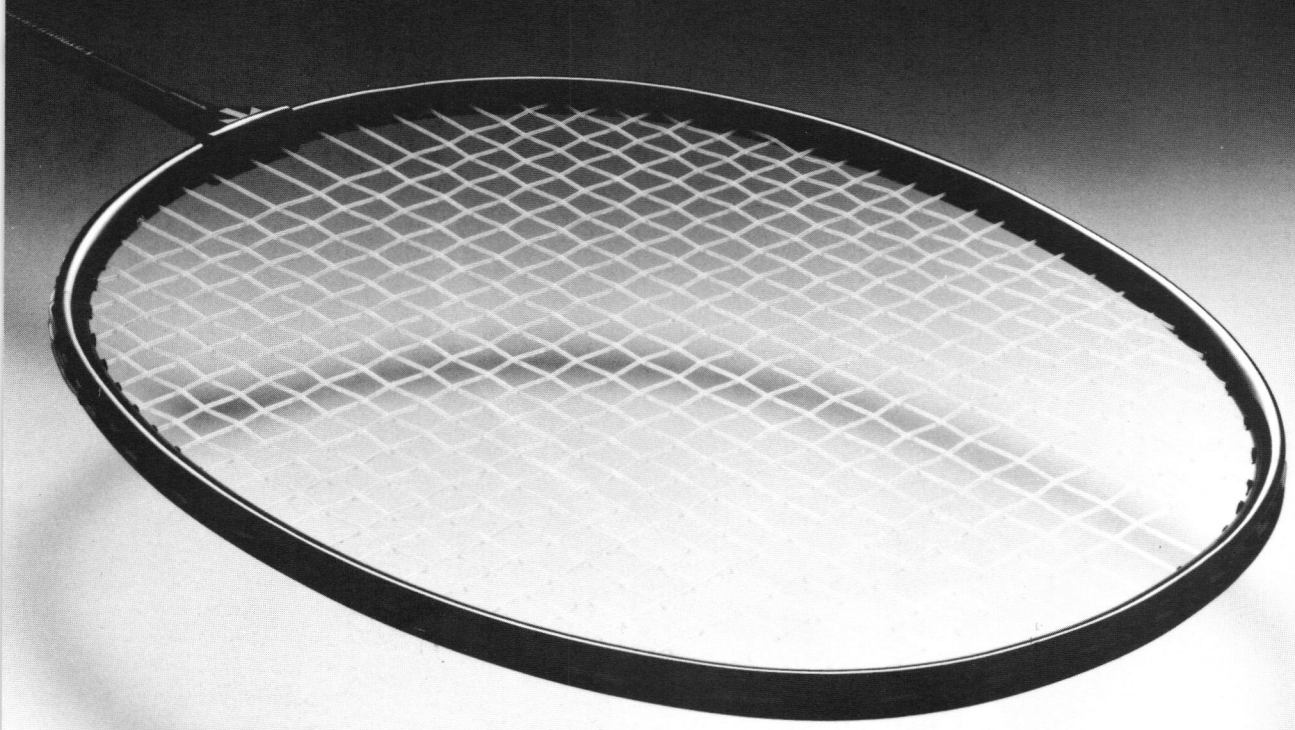
■ガットの張り方
従来のガットの長さをラケット全長の8.1倍をとり、縦張りを原形より1.5cm落す位の強度で張られることが望ましいです。

バドミントンにニューウェーブ登場!
いよいよ始まるデカラケ時代。

時代が創りだしたマックスパワーは従来のラケットをはるかに超えたスイートスポットの広さ、打球時の瞬発力など、手応え充分なスーパーラケットです。

重量も軽量化に成功

ガット張り上りで110g以内に抑えることが出来ました。



優良バドミントン用品総合メーカー

株式会社 トヨダスポーツ

■本社　東京都墨田区大平1-10-4 ☎(03)621-0722(代)・621-0723

グラファイト・ファイト!!

グラファイトの素材特性を生かす、
カワサキ独自の技術。
ベストセラー機、G-03&BT-70。

G-03

- 素材：グラファイトフレーム/グラファイトシャフト
- カラー：レッド・グリーン
- サイズ：UL-3・4・5

BT-70

- 素材：高力アルミ合金フレーム/グラファイトシャフト
- カラー：レッド・グリーン・イエロー・ブルー
- サイズ：UL-3・4・5/XL-3・4・5



BT-70

G-03

kawasaki ERGODYNAMICS
肉体と感性を科学する　エルゴダイナミクス

カワサキラケット株式会社　本社：〒130東京都墨田区両国1-10-6 TEL.(03)633-7211(大代)　大阪支店：〒543大阪市天王寺区上本町3-5-11 TEL.(06)764-5591(代表)

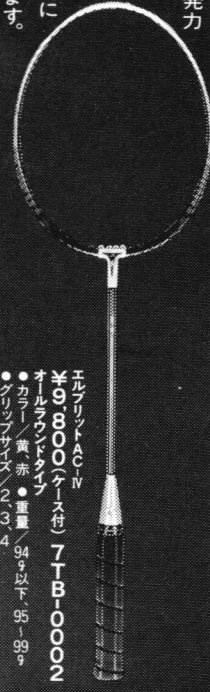
祝 昭和58年度国民体育大会

MIZUNO
THE WORLD OF SPORTS

これが攻撃曲線だ。

軽いフレームが鋭い反発力を生むバランス設計を実現した。

ただ単にラケットを軽量化することはやさしい。しかし強靱な反発力と軽さを両立させるためには多くのテクノロジーが必要だった。〈エルブリット〉は、フレーム中央から先端にかけて薄くなる独自のエアリフト構造。このフレームの軽量化により、最も高反発力を生むシャフトの位置に、曲げ支点を持たせることに成功。理想的にしなる10層構造シャフトとともに、かつてない攻撃力を発揮させます。

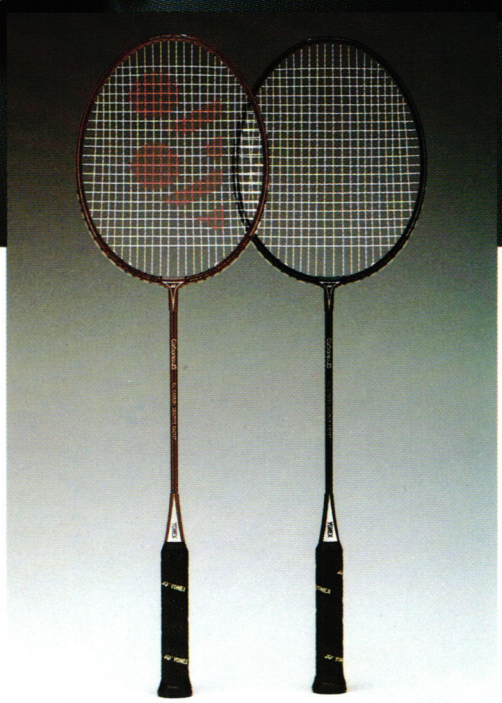


エルブリットAC-Ⅳ
¥9,800(ケース付) 7TBI0002
●オールラウンドタイプ ●カラー／黄、赤 ●重量／94g以下、95～99g
●グリップサイズ／2、3、4

elbullet®

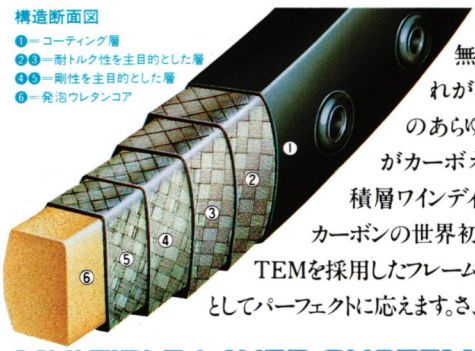
きわめつけ！オールカーボン。





構造断面図

❶＝コーティング層
❷❸＝耐トルク性を主目的とした層
❹❺＝剛性を主目的とした層
❻＝発泡ウレタンコア



初速300km/h以上から0までの無断速のハイスピードスポーツ、それが現代のバドミントン。こうした一瞬のあらゆる変化に応えられるラケット、それがカーボネックス15です。オールカーボン積層ワインディング構造をもつシャフトに、オールカーボンの世界初・MULTIPLE LAYER SYSTEMを採用したフレームを装備。素材性能が、ラケット性能としてパーフェクトに応えます。さ、パワー&スピードの時代に、これ。

MULTIPLE LAYER SYSTEM

トルク現象を解消し、正確なレスポンス&コントロールを実現させるため、またカーボン素材のもつ抜群の反発力をロスすることなく100%活かしきるために、フレームを構成するオールカーボン4層それぞれが耐トルク性・耐剛性を目的として設計された、世界初のシステム構造。

カーボ・フィフティーン

CAB-15 ALL CARBON RACKET Carbonex15

●オールカーボンロングシャフト●オールカーボンフレーム●重量(g)/U(95～99)・3L/(100～104)
●￥14,000(フレーム・ケース付)●YONEX REPS(バドミントン主力登録店)特定販売商品●色/ブラック・ブラウン

YONEX®



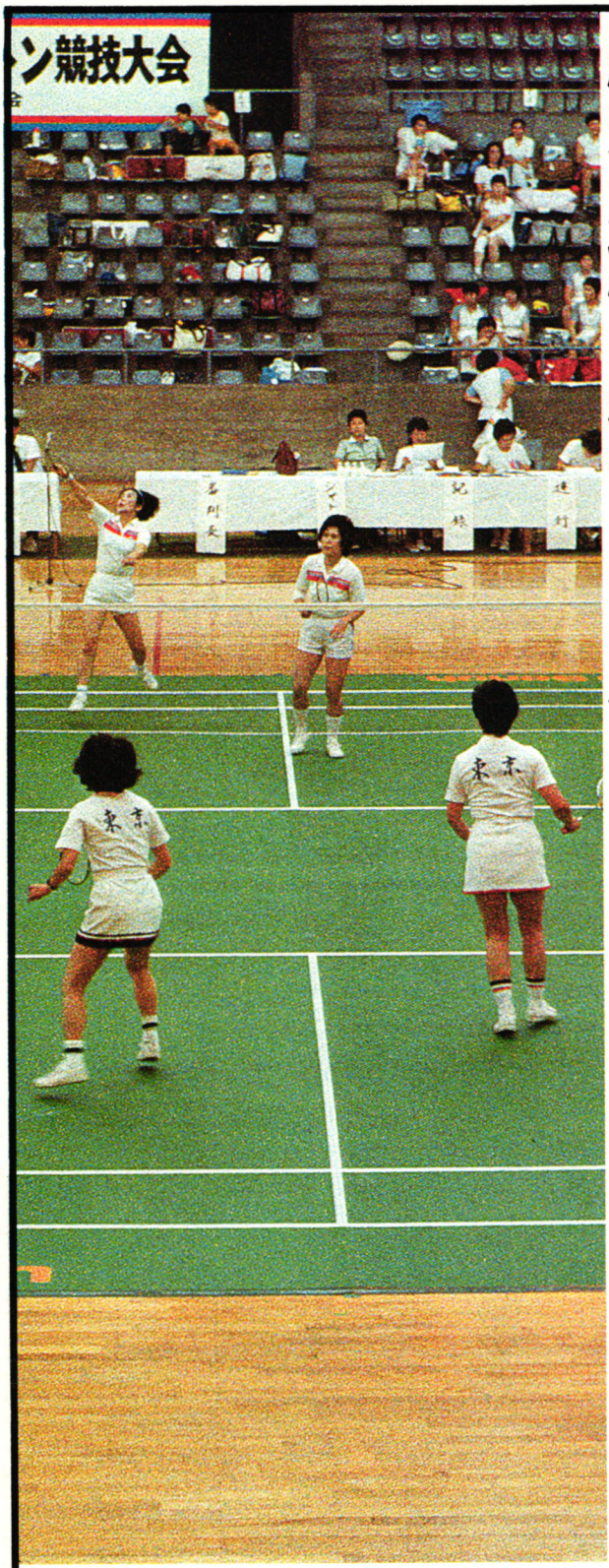
自動車用電装品・燃料噴射ポンプ及び関連電子部品・小型船舶用電気部品・自転車用発電ランプ

株式会社 三ツ葉電機製作所

取締役社長 日 野 貞 夫

本社・工場 〒376 群馬県桐生市広沢町１丁目2681番地 ☎(0277)52－0111(代) テレックス 3463－561

赤城工場	群馬県山田郡大間々町１１０６	☎(02777)3-2521〒376-01	東京営業所	東京都新宿区二十騎町９	☎(03)260-7181 〒162 テレックス 232-3393
鬼石工場	群馬県多野郡鬼石町浄法寺1351	☎(02745)2-3241〒370-14	大阪営業所	大阪市福島区福島4-1-79	☎(06)441-3394 〒553
新里工場	群馬県勢多郡新里村峰岸５９８	☎(02777)4-8211〒376-01	名古屋営業所	名古屋市熱田区尾頭町3-16	☎(052)681-5806〒456
利根工場	利根郡白沢村大字尾合３００	☎(027853)2311 〒378-02	鈴鹿出張所	鈴鹿市国府町石丸７７６１	☎(0593)79-3396〒513



ベストを尽した選手たちによって、輝かしいスポーツの歴史が創られたことを、私たちは誇りに思います。

白熱したスポーツ大会は観客に大きな感動を与えるとともに、スポーツの歴史にひとつの足跡を残してきました。選手たちの汗とエネルギーの結晶が“記録”という栄光の数字で飾られたとき、新たな挑戦の道がはじまります。この爽やかな印象の中から私たちのスポーツ器具・用具も、新たな道を歩き出します。人間工学から見たスポーツ器具・用具の構造、器具・用具の適性素材の問題、高い技術水準と安全性の維持など…さまざまな角度から研究しています。私たちセノー株式会社はスポーツを通じて、世界の名選手たちといっしょに成長してきたのです。数多くの経験と実績を学校体育施設にいかし、スポーツを身近なところから育てています。私たちは、スポーツと健康をトータルに考える総合メーカーとして努力し続けています。

日本バドミントン協会検定品製造工場

Senoh

セノー株式会社

本　社／東京都千代田区神田司町2丁目7番地
電話(03)292-5411大代表　〒101
支　店／札幌・帯広・仙台・沼田・浦和・松戸
東京・八王子・横浜・名古屋・大阪
神戸・広島・福岡
工　場／松戸・沼田・大阪

◉セノー株式会社の生産用品、営業品目

体操施設器具、体育館内施設器具、トレーニング施設器具、球技施設器具、陸上施設器具、トランポリン®、遊園施設器具、水上施設器具など。

日本バドミントン協会公認品

バドミントン正式試合用コート

製造元

長瀬ゴム工業株式会社